

第 8 回

会社説明会

2009年度中間決算

2009年11月18日

あなたのいちばんに。



 福岡銀行

 熊本ファミリー銀行

 亲和銀行

本日の構成

第一部 2009年度中間決算の概要

● 2009年度 中間決算概要	・ ・ ・	03
● 2009年度 業績予想	・ ・ ・	04
● 貸出金の状況	・ ・ ・	05
● 預金の状況	・ ・ ・	07
● 利回りの状況	・ ・ ・	08
● 非金利収益	・ ・ ・	09
● 経費の状況	・ ・ ・	10
● 有価証券	・ ・ ・	11
● 信用コスト・開示不良債権	・ ・ ・	12
● 自己資本比率	・ ・ ・	13

出席者

取締役会長兼社長	谷 正明
取締役	吉 戒 孝
経営企画部長	横田 浩二

第二部 第二次中期経営計画の総仕上げ

● 九州の景気動向	・ ・ ・	15
● 第二次中期経営計画の総括	・ ・ ・	16
● 店舗戦略	・ ・ ・	19
● 資本政策	・ ・ ・	20
● 次期中期経営計画に向けて	・ ・ ・	22

第三部 計数資料編

● トップラインの推移	・ ・ ・	24
● 貸出金	・ ・ ・	28
● 預金・NCD	・ ・ ・	30
● 利回り	・ ・ ・	31
● 預貸金の金利感応度	・ ・ ・	32
● 国内資金利益・非金利収益	・ ・ ・	33
● 資産運用商品	・ ・ ・	34
● 有価証券	・ ・ ・	35
● 経費	・ ・ ・	36
● 開示不良債権・信用コスト	・ ・ ・	37
● 債務者区分遷移	・ ・ ・	38
● 引当・保全状況	・ ・ ・	41

第四部 マクロ経済指標

● 九州のマクロポテンシャル	・ ・ ・	45
● 福岡・熊本・長崎の経済概況	・ ・ ・	46
● 景気動向	・ ・ ・	47
● 鉱工業生産	・ ・ ・	48
● 地価動向	・ ・ ・	49
● 企業倒産	・ ・ ・	50
● 貸出金	・ ・ ・	51
● 預 金	・ ・ ・	52
● 主な経済指標	・ ・ ・	53

第一部

2009年度中間決算の概要

損益（3行単体合算）

（億円）

	3行単体合算		福岡銀行（単体）		熊本ファミリー銀行（単体）		親和銀行（単体）	
	FY09中間	前年比	FY09中間	前年比	FY09中間	前年比	FY09中間	前年比
業務粗利益	967	+84	684	+69	116	▲4	167	+18
資金利益 [▲13]	824	▲10	576	+15	107	▲7	141	▲17
国内部門 [▲16]	792	▲7	546	+18	107	▲7	138	▲18
国際部門	32	▲3	29	▲3	0	▲0	2	+1
非金利収益	143	+94	108	+55	9	+4	26	+35
うち役務等利益 [+1]	108	▲22	75	▲18	8	▲3	24	▲1
うち債券関連	8	+89	7	+61	▲0	▲3	1	+31
うち市場関連損益	11	+27	12	+11	▲1	+10	▲0	+6
経費 [▲10]	573	▲14	370	▲2	85	+4	118	▲16
一般貸倒引当金	56	+191	63	+30	0	+7	▲8	+155
業務純益	338	▲94	251	+41	31	▲14	56	▲120
コア業務純益 [+6]	386	+9	308	+10	31	▲5	48	+4
臨時損益	▲143	+58	▲98	▲51	▲21	+0	▲23	+109
うち不良債権処理額	92	▲172	62	▲42	11	▲9	19	▲121
うち株式関連損益	▲20	▲106	▲16	▲85	▲3	▲6	▲1	▲16
経常利益	196	▲36	153	▲10	9	▲14	33	▲12
特別損益	16	+18	18	+26	▲1	+1	▲1	▲9
税引前中間純利益	212	▲18	171	+16	9	▲13	32	▲20
法人税等	▲88	▲148	▲87	▲149	▲0	▲0	▲1	+1
うちSCP繰延計上(※)	▲160	▲160	▲160	▲160	—	—	—	—
中間純利益 [+4]	300	+131	258	+166	9	▲13	33	▲22
信用コスト [+0]	120	+5	100	▲37	10	▲2	9	+45

※SCP（親和コーポレートパートナーズ）会社清算方針の決議に伴う繰延税金資産の計上

損益（FFG連結）

経常収益	1,280	▲200
経常費用	1,119	▲173
うちのれん償却費	46	0
経常利益	161	▲27
連結純利益 [+7]	242	+136

損益調整

	損益	計画比	前年比
中間純利益（3行単体合算）	300	+5	+131
のれん償却費	▲46	+0	+0
子会社損益	1	+0	+4
有価証券等損益調整	3	+1	+6
その他	▲16	+1	▲5
FFG連結中間純利益	242	+8	+136

国内資金利益 主要内訳

	福岡		熊本F		親和	
	利息額	前年比	利息額	前年比	利息額	前年比
貸出部門	583	V 41 R ▲37	108	V ▲10 R ▲5	128	V ▲19 R ▲16
有証部門	56	V ▲4 R ▲6	13	V 0 R ▲5	32	V 3 R 3
預金部門	61	V 1 R ▲43	13	V ▲1 R ▲5	20	V ▲1 R ▲13

経費 前年比増減 内訳

	3行合算	福岡	熊本F	親和
経費	▲14	▲2	4	▲16
人件費	▲15	▲3	▲3	▲9
退給費用（株価）	4	3	0	1
人員コントロール	▲9	▲4	0	▲5
その他	▲10	▲2	▲3	▲5
物件費	6	6	7	▲7
店舗リニューアル	2	2	0	0
システム経費	10	2	8	0
削減策	▲8	▲3	▲2	▲3
その他	2	5	1	▲4
税金	▲5	▲5	0	▲0

マーケット関連損益 内訳

	3行合算	福岡	熊本F	親和
マーケット関連損益	▲9	▲4	▲4	▲1
CDS評価損益	6	6	—	—
CDO評価損益	6	6	—	—
仕組ローン実現損	▲1	—	▲1	▲0
株式等関係損益	▲20	▲16	▲3	▲1

FY09 業績予想（3行単体合算）

（億円）

[計画比]	3行単体合算		福岡銀行（単体）		熊本ファミリー銀行（単体）		親和銀行（単体）	
	FY09	前年比	FY09	前年比	FY09	前年比	FY09	前年比
業務粗利益	1,887	+157	1,316	+107	234	▲2	338	+53
資金利益 [▲25]	1,637	▲32	1,138	▲2	214	▲10	285	▲20
国内部門 [▲33]	1,575	▲36	1,080	▲4	213	▲10	282	▲21
国際部門	62	+4	58	+3	1	+0	3	+1
非金利収益 [+16]	251	+189	178	+108	20	+8	53	+73
うち債券関連損益	2	+182	1	+119	▲0	▲2	1	+65
うち投信・年金保険販売手数料 [+19]	76	+6	47	+4	11	+1	17	+2
経費 [▲14]	1,145	▲31	725	▲16	174	▲0	246	▲15
一般貸倒引当金	58	+275	63	+57	2	+16	▲8	+202
業務純益	684	▲86	528	+66	58	▲18	99	▲134
コア業務純益 [±0]	740	+7	590	+4	60	+0	90	+3
臨時損益	▲289	+444	▲214	+79	▲37	+44	▲37	+322
経常利益	396	+357	314	+144	21	+25	62	+188
特別損益	▲24	+81	5	+61	▲1	+27	▲28	▲6
税引前当期純利益	372	+438	319	+205	20	+52	33	+181
法人税等	▲29	+300	▲28	+123	▲0	+40	▲1	+137
当期純利益 [±0]	400	+138	346	+82	20	+12	34	+44
信用コスト [±0]	240	▲217	200	▲163	20	▲15	20	▲39

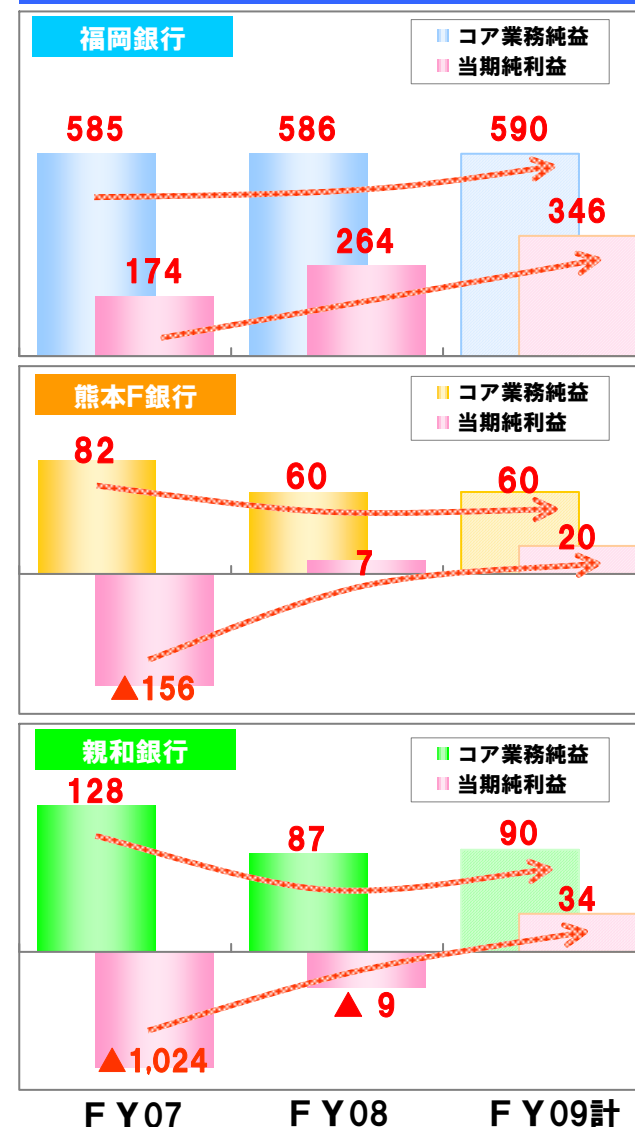
FY09 業績予想（FFG連結）

経常収益	2,645	▲167
経常費用	2,308	▲473
うちのれん償却費	92	+0
経常利益	337	+306
連結純利益 [±0]	280	+61

連結調整

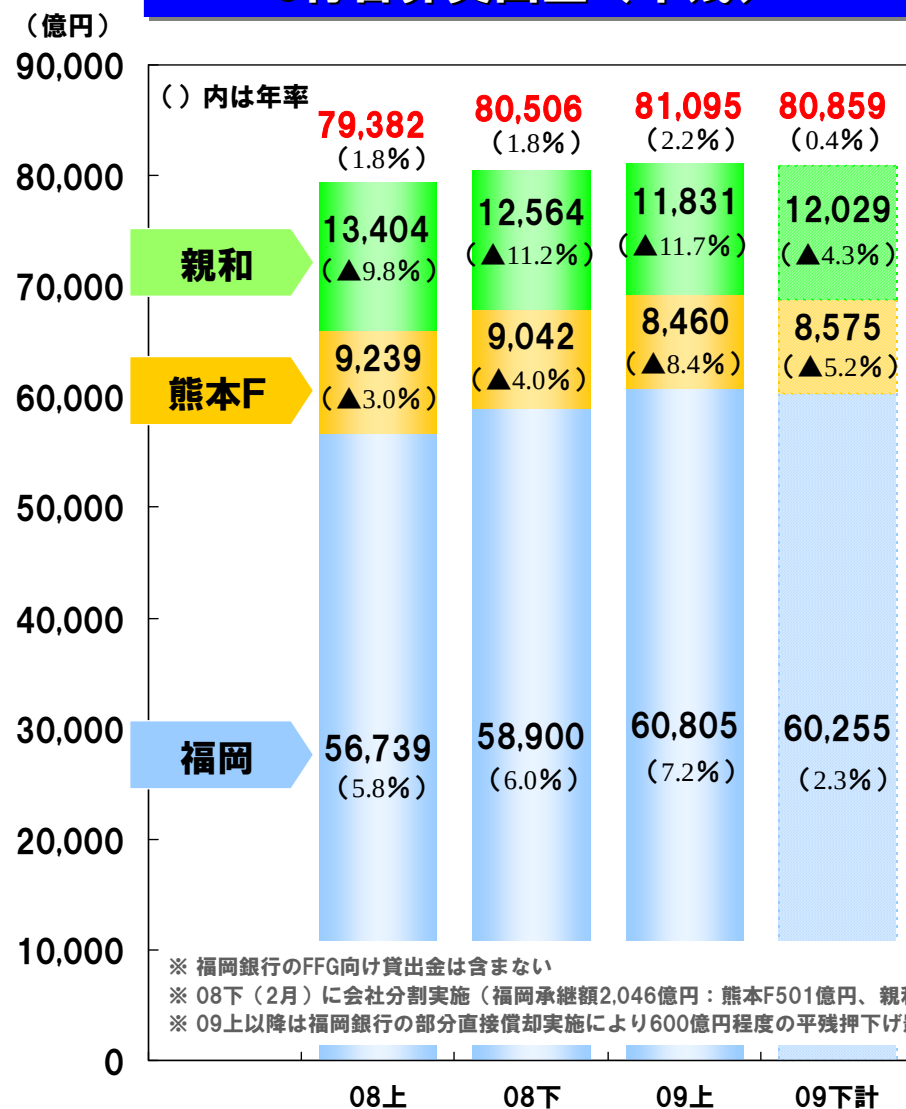
当期純利益（3行単体合算）	400
のれん償却費	▲92
子会社損益	1
有価証券売買損益修正	6
その他	▲35
FFG連結当期純利益	280

【銀行別】損益推移

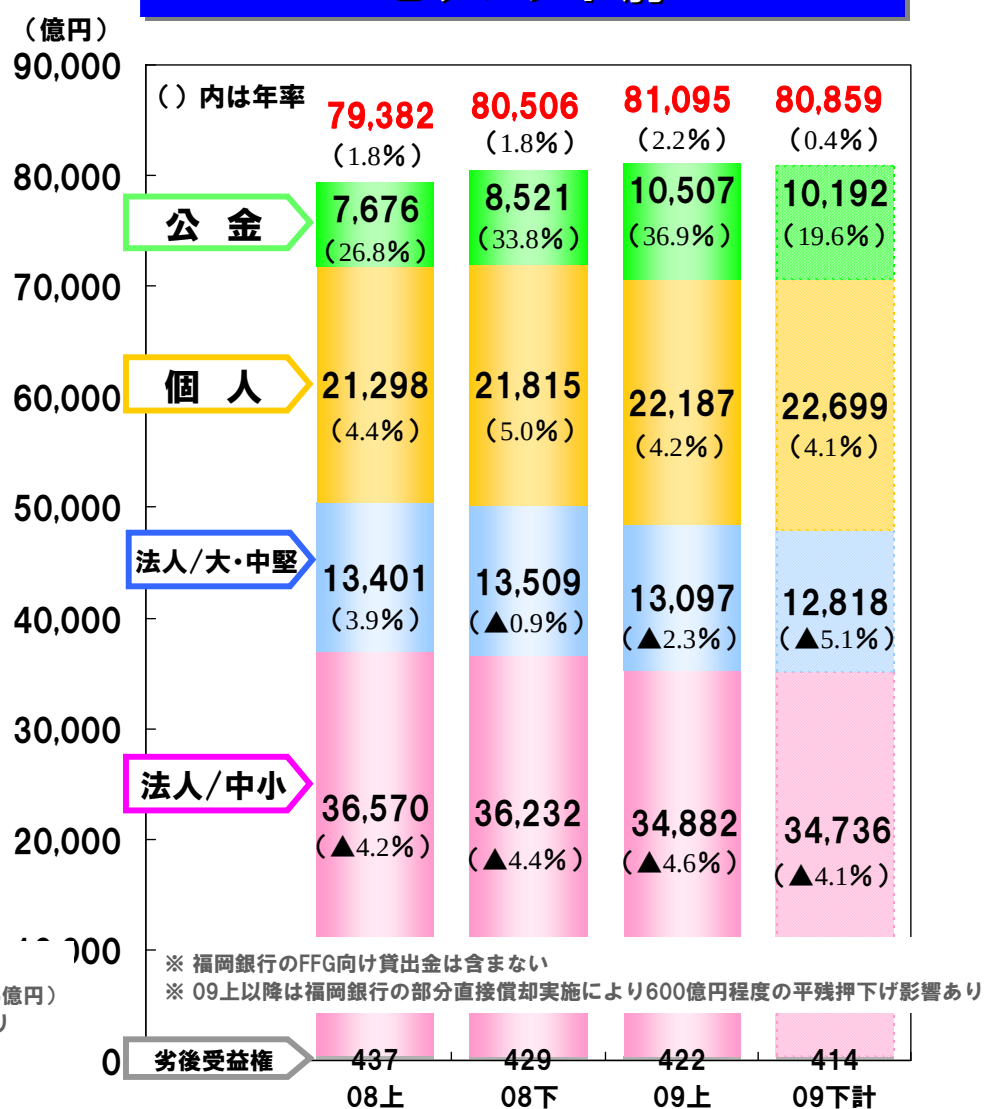


貸出金の状況 ①

3行合算貸出金（平残）

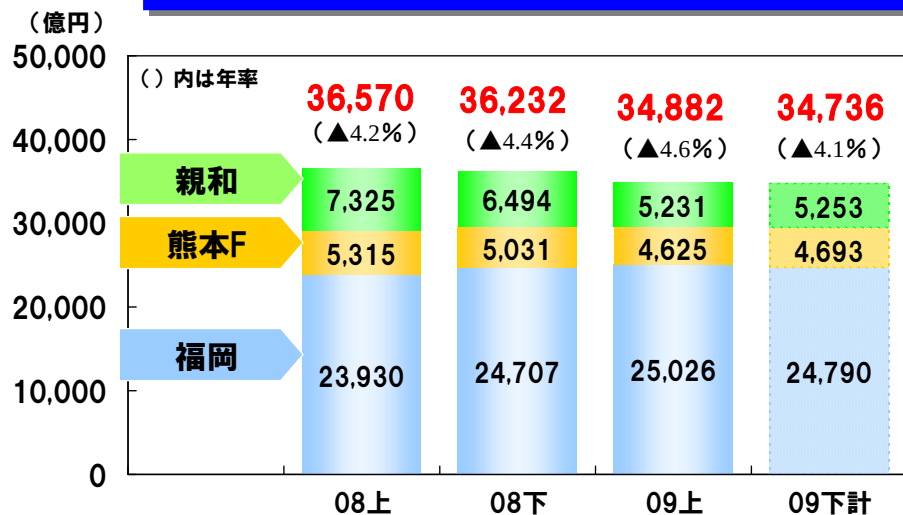


セグメント別

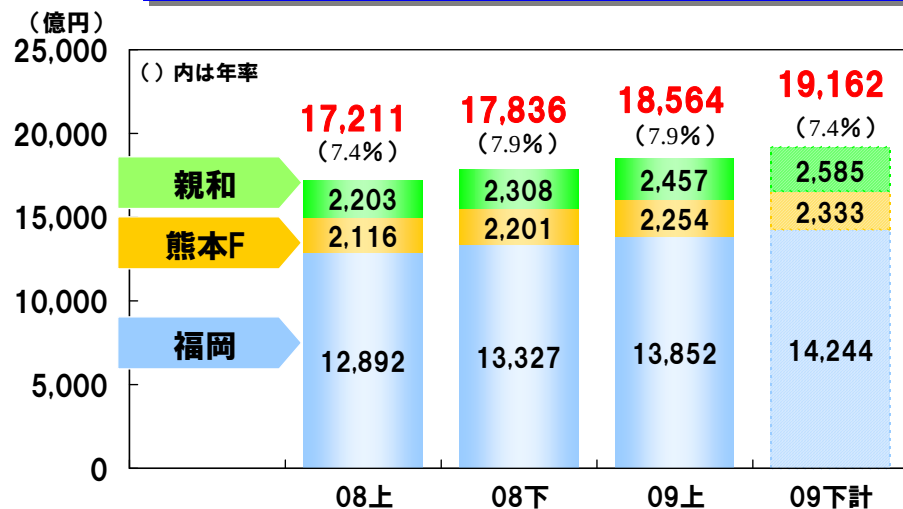


貸出金の状況 ②

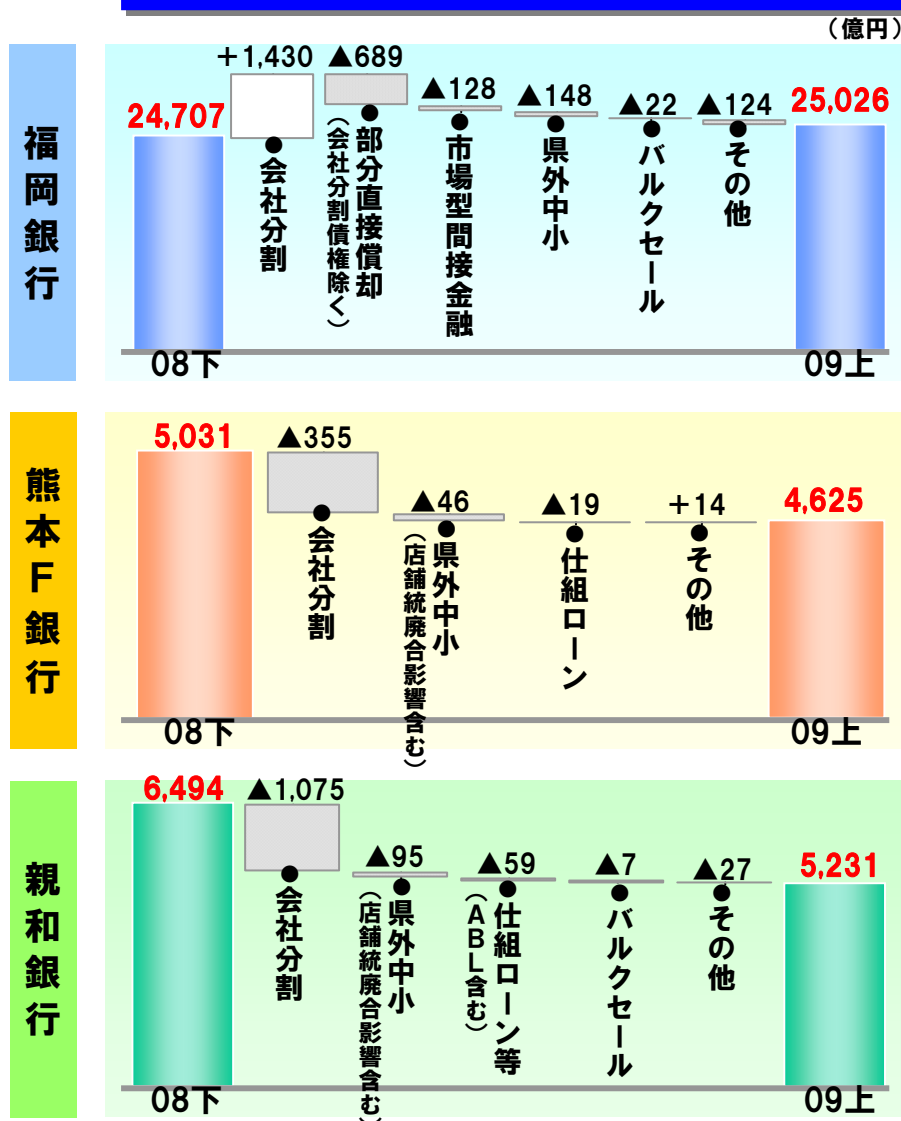
中小企業向け（銀行別）



住宅ローン

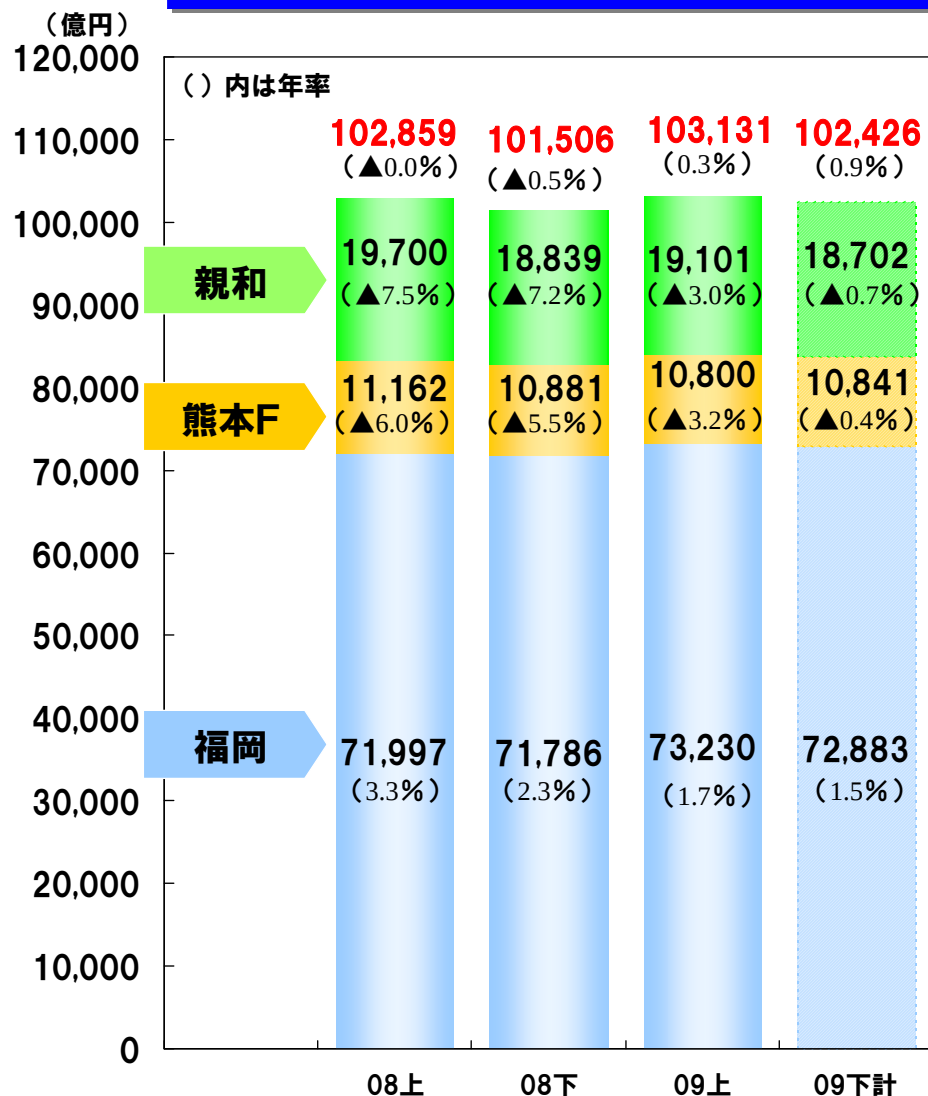


中小企業向け（前期比増減要因）

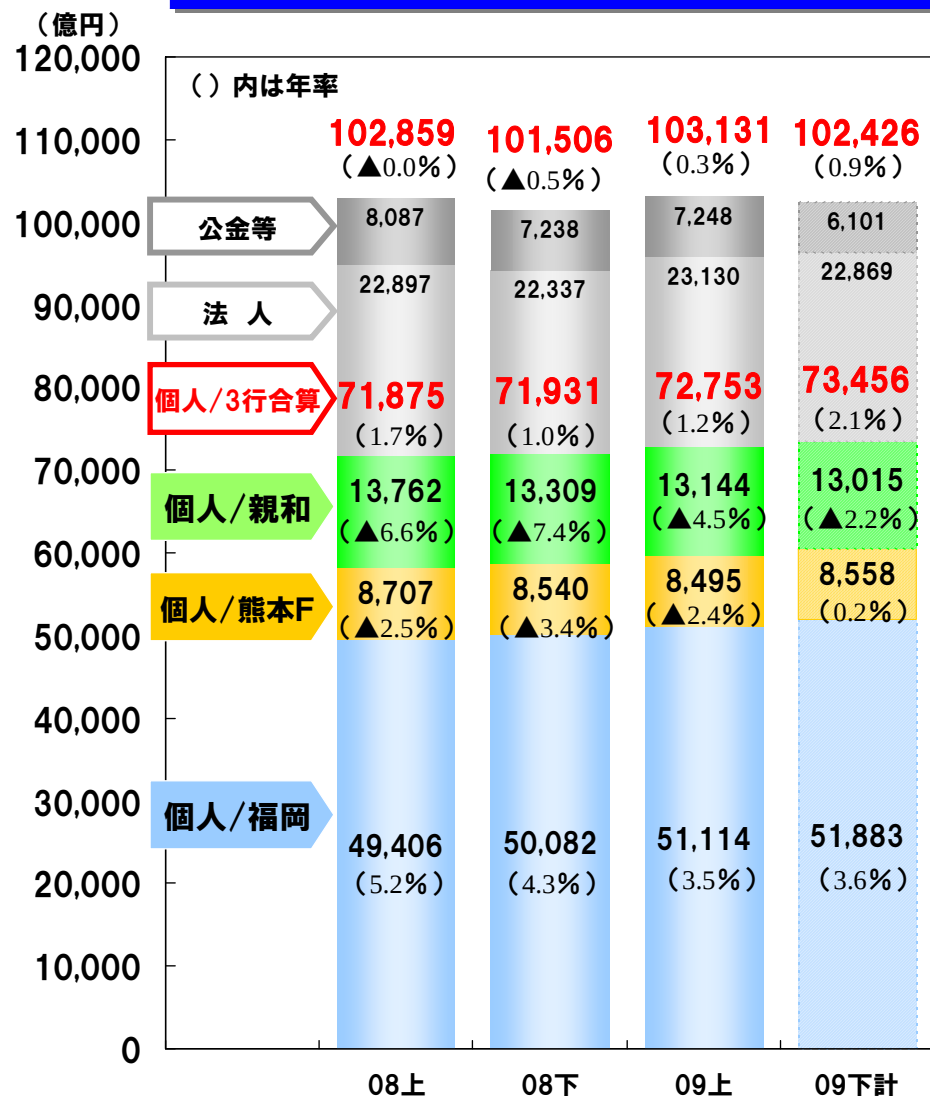


預金の状況

銀行別（平残）

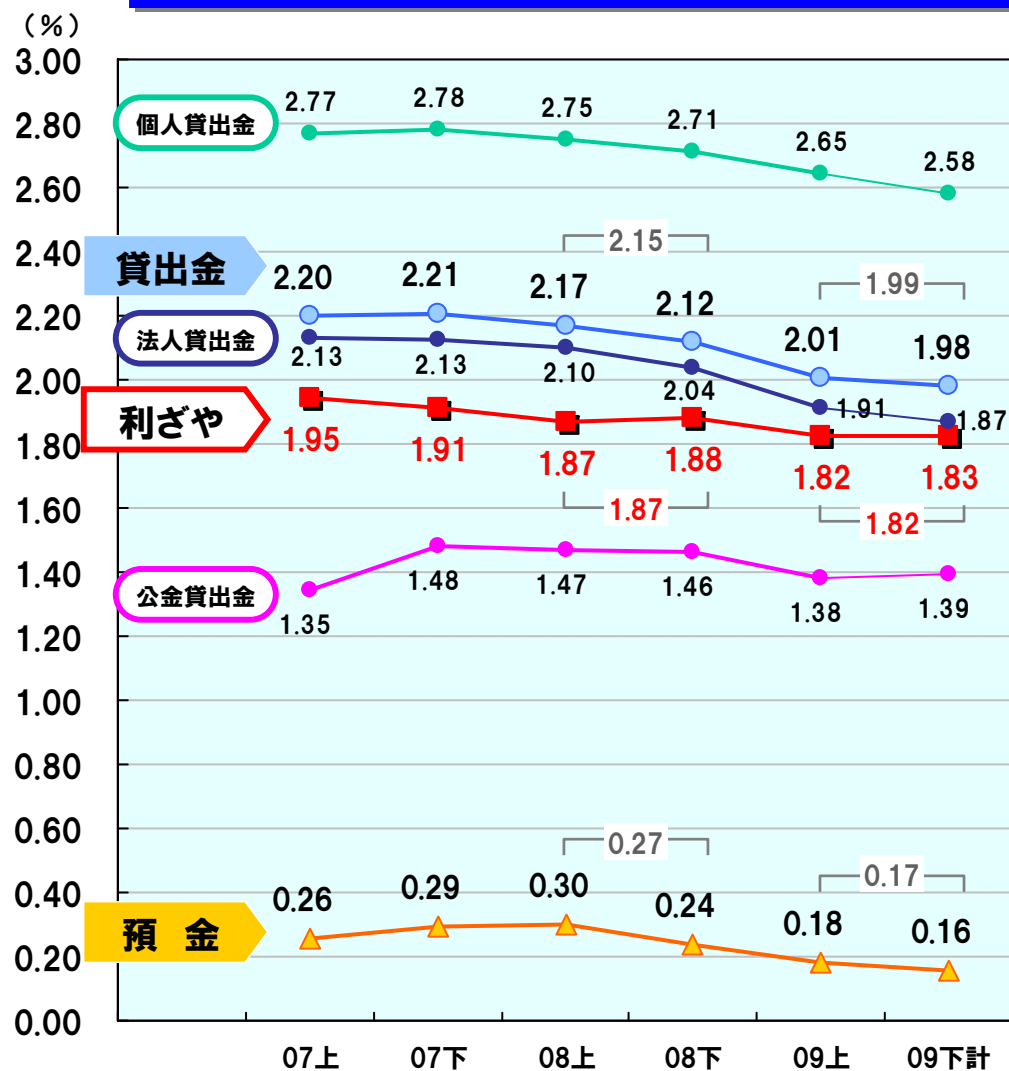


セグメント別（平残）



利回りの状況

FFG3行合算



※ 国内ベース

銀行別

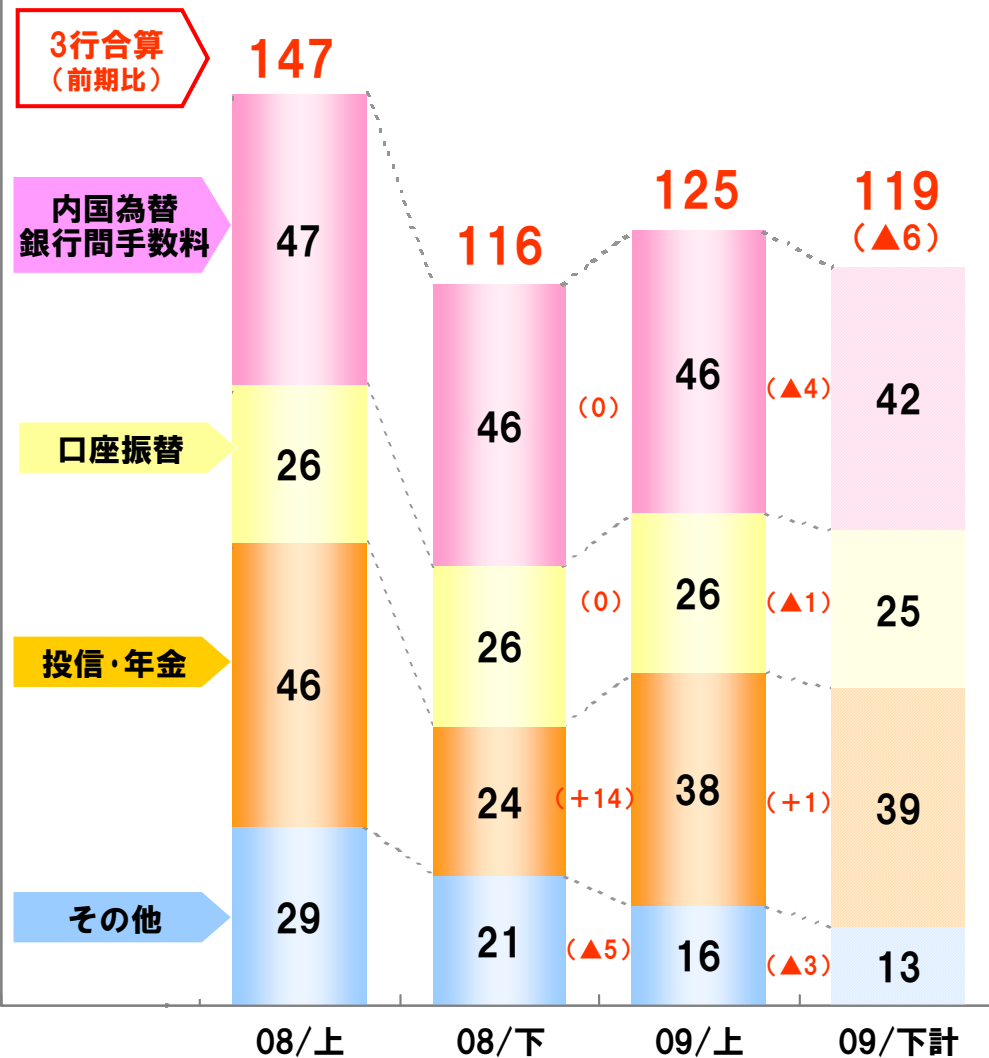


非金利収益

非金利収益額

(億円)

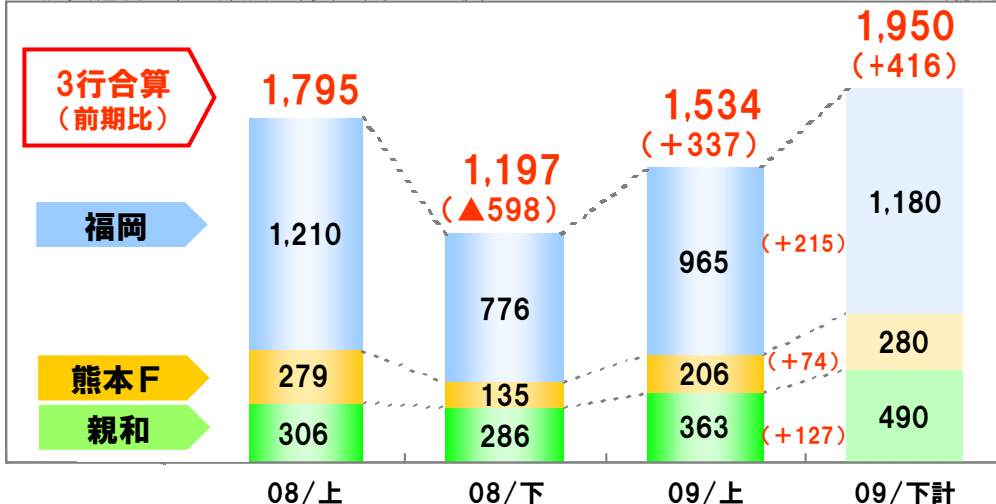
※国債等債券・市場性商品等関連損益を除く



資産運用商品販売額

(億円)

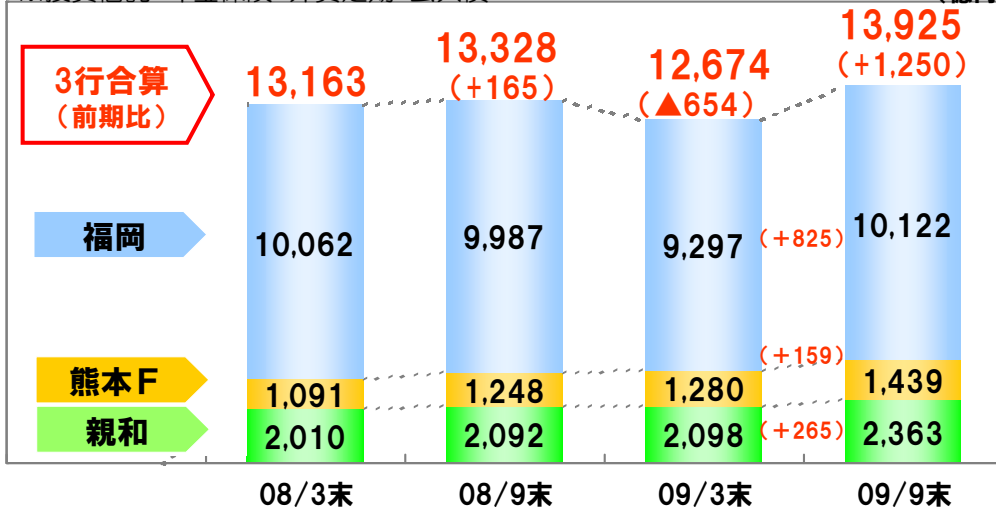
※投資信託+年金保険+外貨定期+公共債



個人預り資産残高

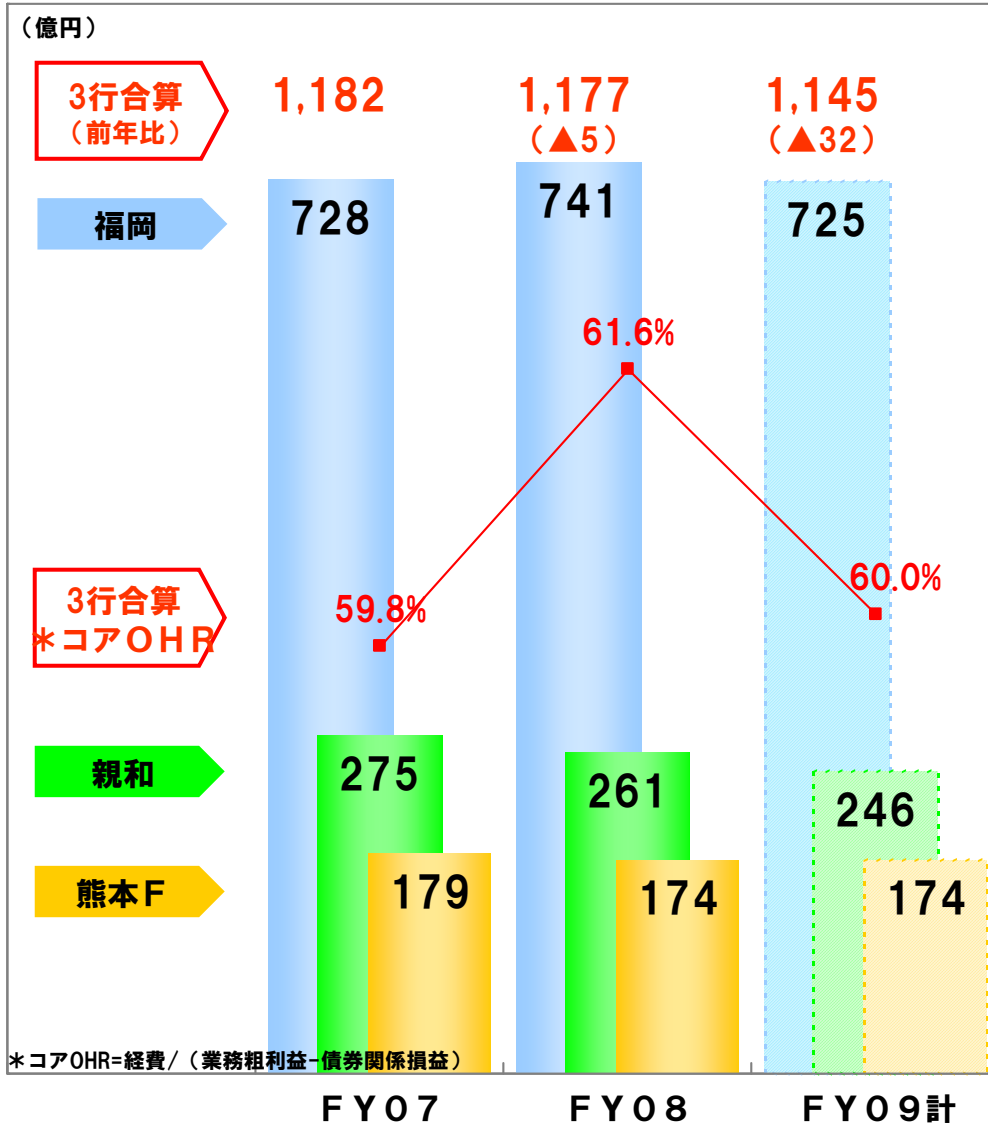
(億円)

※投資信託+年金保険+外貨定期+公共債

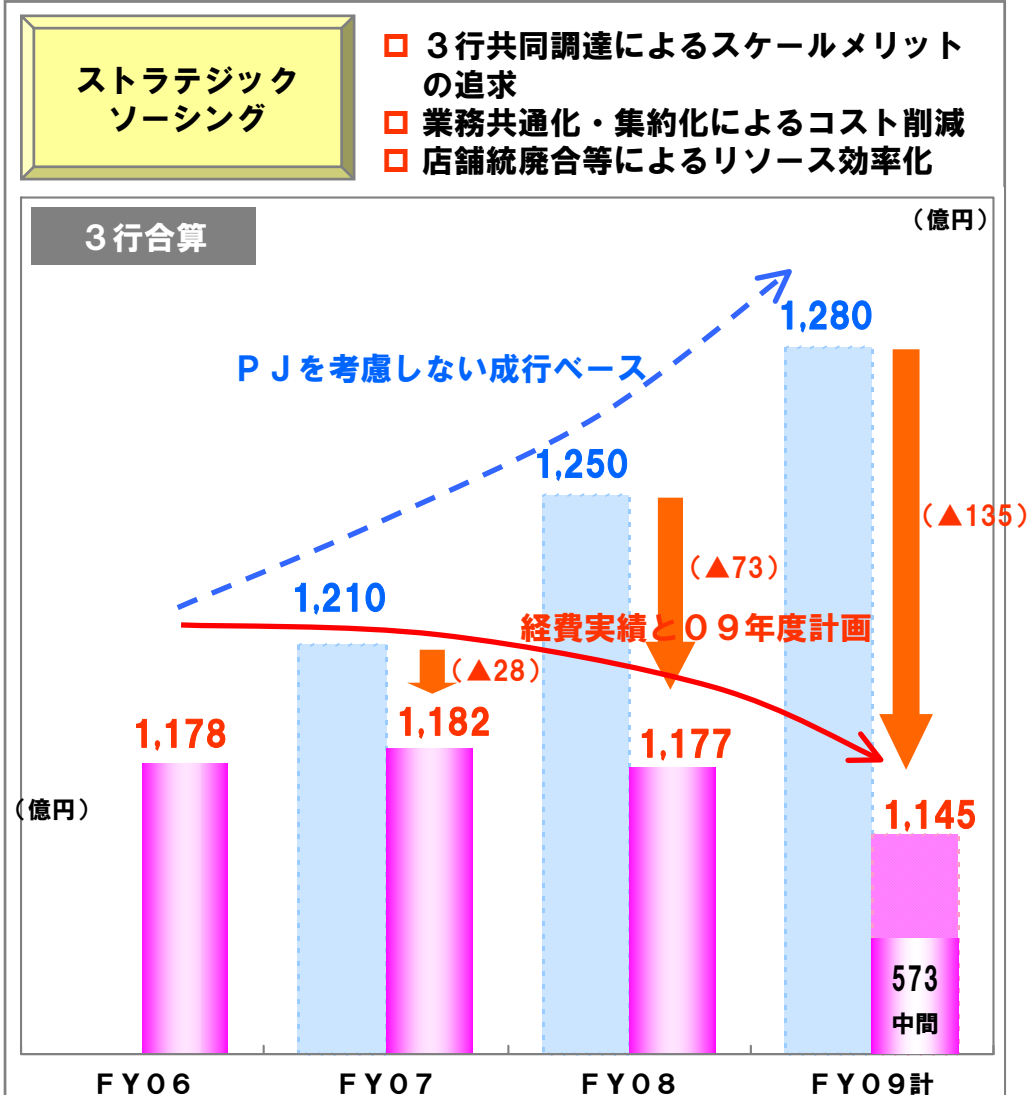


経費の状況

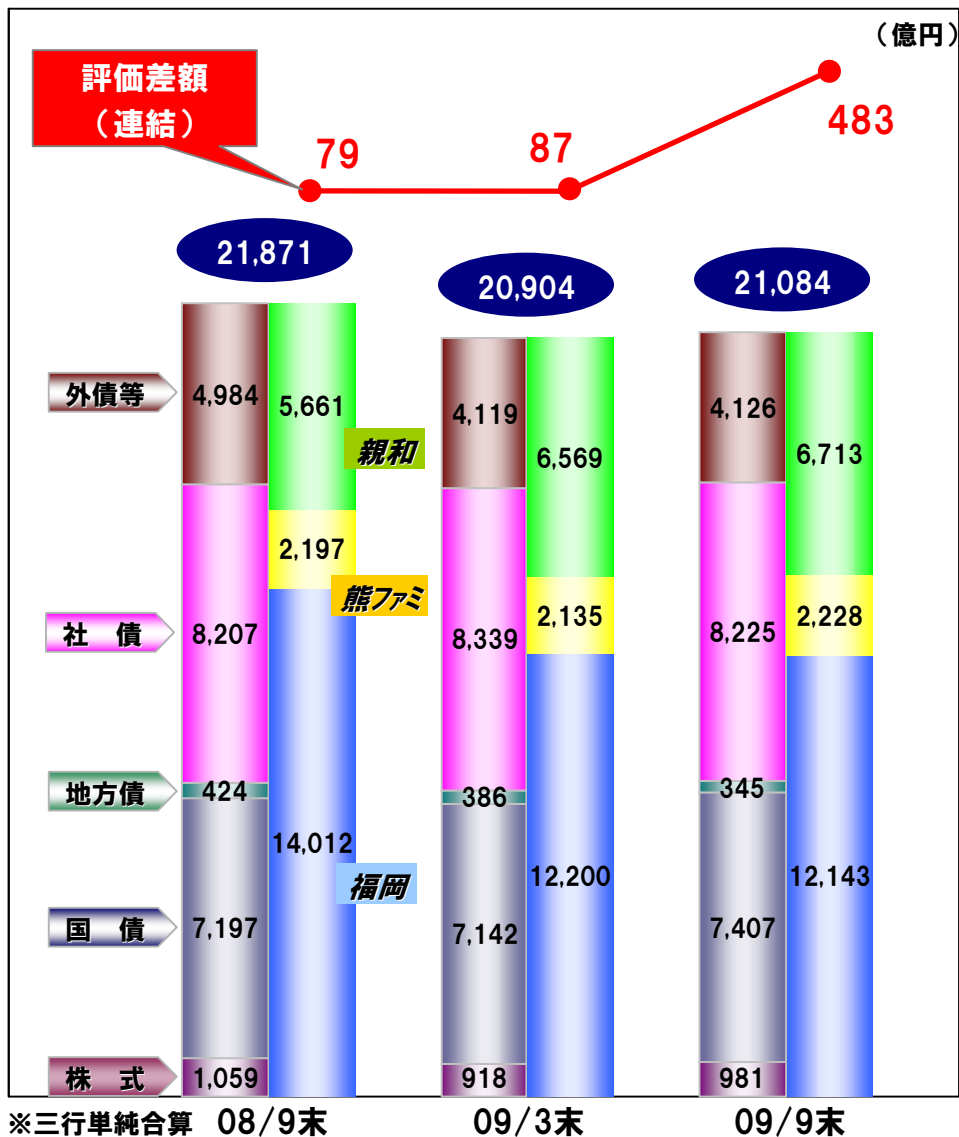
【銀行別】実績推移と09年度計画



ストラテジックソーシングPJによる経費削減効果



有価証券（時価あり）

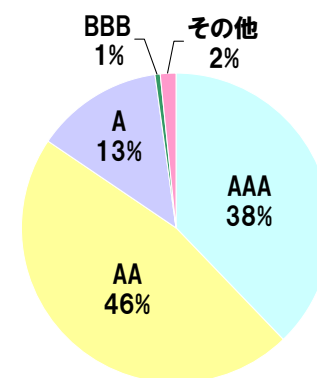


外債等内訳（3行合算09/9末）

（億円）

	時価	評価差額	09/3末比	うち減損
国債・政保債等	1,107	25	133	0
うちジニーメイ	228	▲4	▲83	0
うちGSE	0	0	0	0
公営・国際機関債等	223	5	▲14	0
事業債等	2,755	▲32	▲113	▲1
うち海外金融機関	1,243	▲9	▲134	0
うち証券化商品	437	▲25	▲24	▲1
再生ファンド等	41	2	1	▲1
外債等	4,126	0	7	▲2

〔格付分布〕



証券化商品内訳（3行合算09/9末）

（億円）

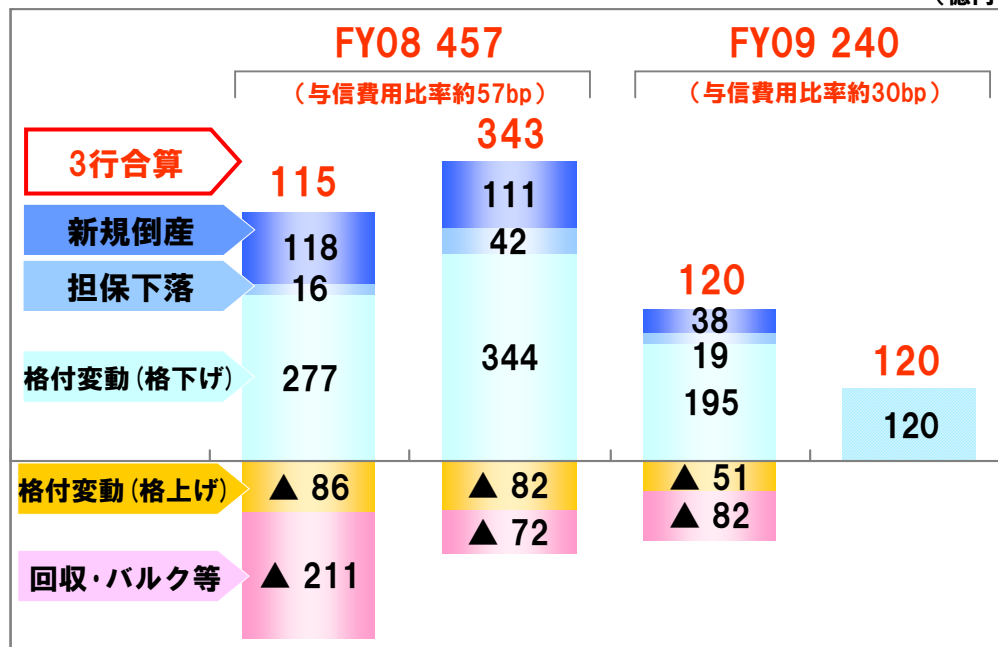
	証券化商品合計（時価）					09/3末比			
	有価証券		買入金銭債権			売却・償還要因		時価変動要因	
			国内債	外債					減損等
ABS	230	37	37	-	193	▲80	▲80	-	-
CMBS	1,159	552	182	370	607	▲91	▲83	▲8	▲1
RMBS	438	355	215	35	83	▲41	▲41	-	-
CLO	97	39	39	-	59	▲56	▲56	-	-
CDO	31	31	-	31	-	▲9	▲17	8	▲0
合計	1,956	1,014	473	437	941	▲276	▲276	0	▲1

※裏付資産はCDOを除いて全て国内の資産で組成されたもの（外債も含めて）
CMBSの格付分布：AAA格39%・AA格58%・A格以下3%、平均LTV42.7%

信用コスト・開示不良債権

【3行合算】信用コスト

(億円)



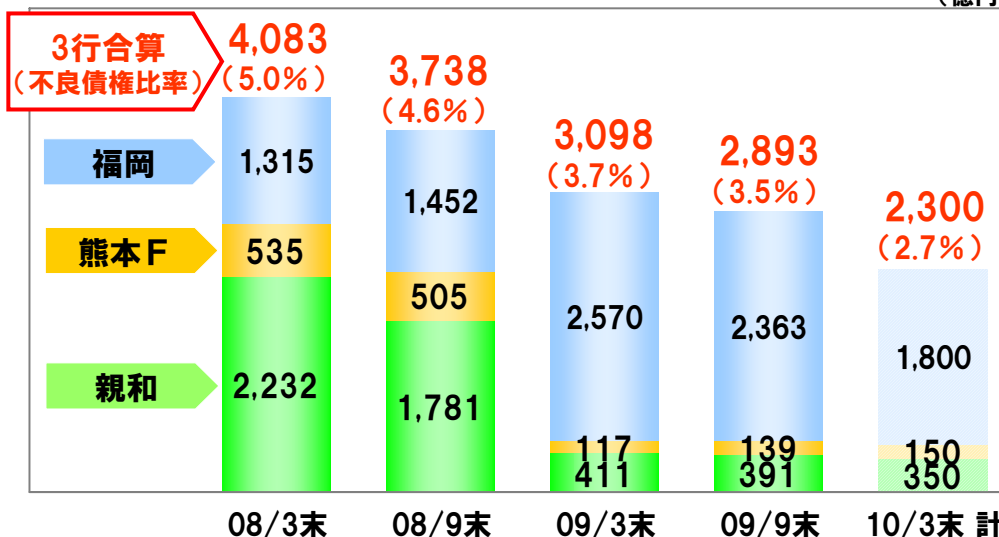
08/上 08/下 09/上 09/下計

■信用コスト内訳(09/上期実績)

		3行合算	福岡	熊本F	親和
増加要因	新規倒産	38	30	1	7
	格下げ	195	151	16	28
	デフォルト率影響	13	13		
	担保下落	19	15	2	2
		266	210	18	37
減少要因	格上げ	▲51	▲41	▲2	▲7
	デフォルト率影響	▲6		▲2	▲4
	回収等	▲89	▲68	▲4	▲17
		▲145	▲109	▲8	▲28
合計		120	100	10	10

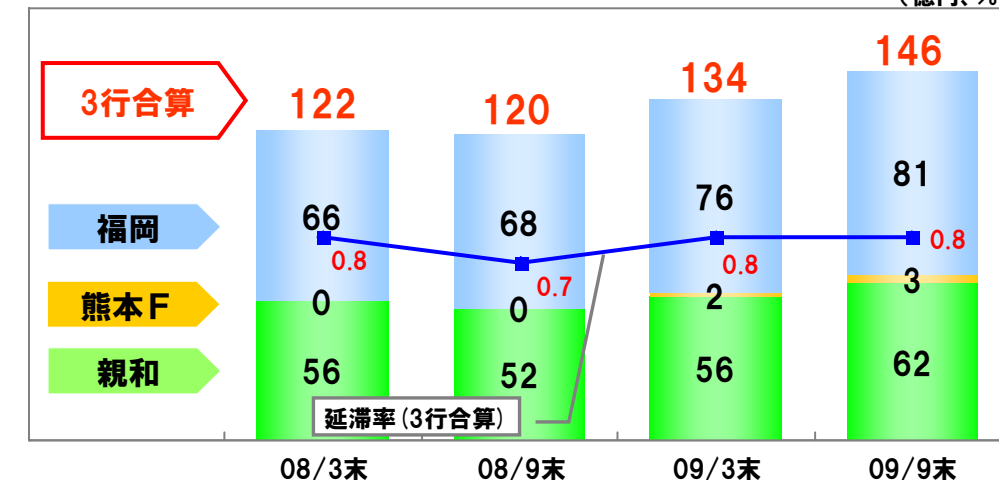
【銀行別】開示不良債権残高・不良債権比率

(億円)

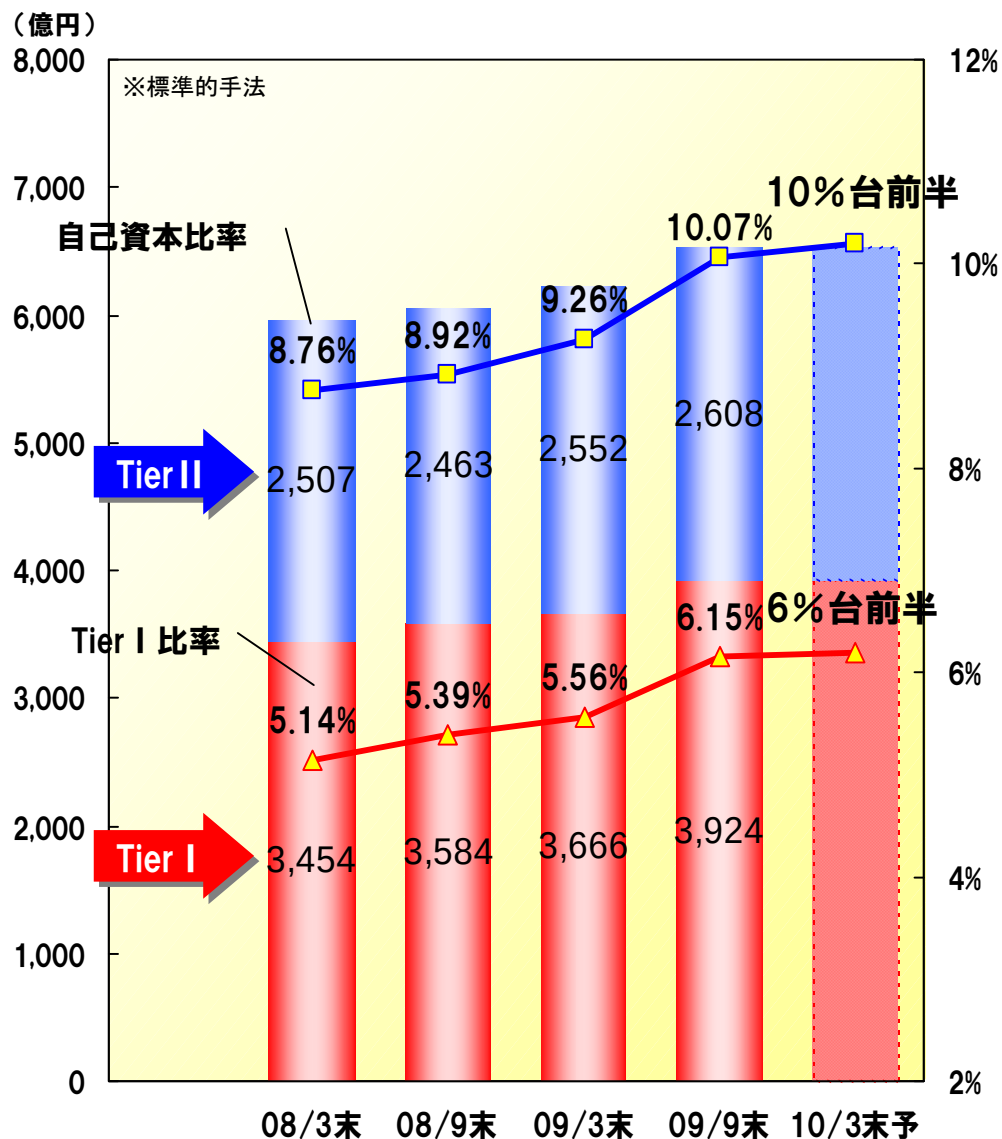


【銀行別】住宅ローン延滞者向け債権額・延滞率の推移

(億円、%)

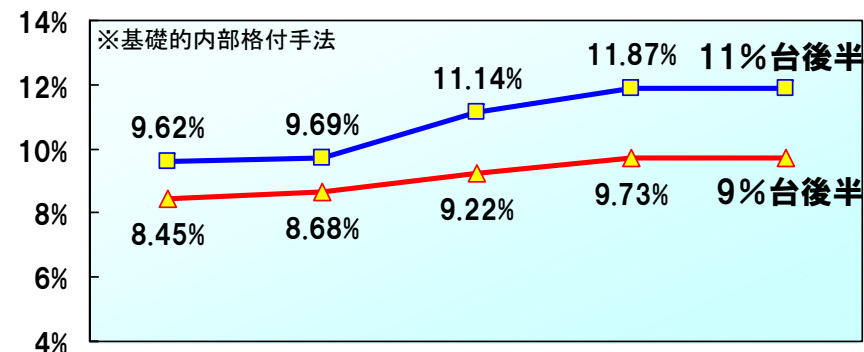


FFGの自己資本比率の推移

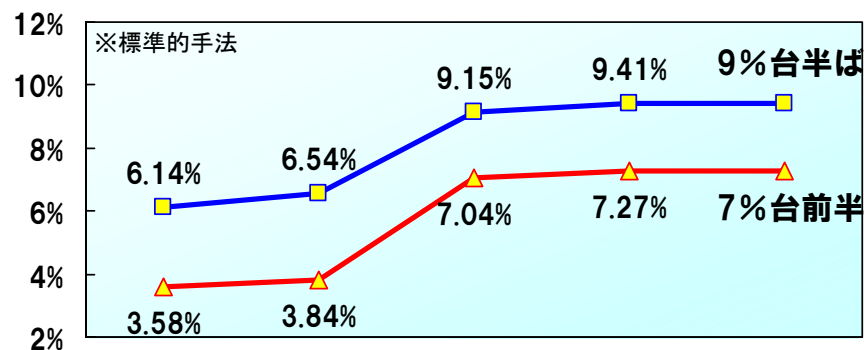


自己資本比率（子銀行別）

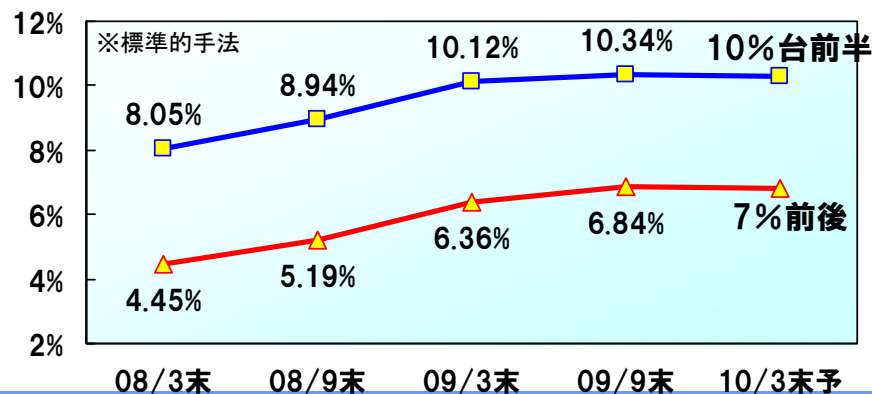
福岡銀行



熊本ファミリー銀行



親和銀行



第二部

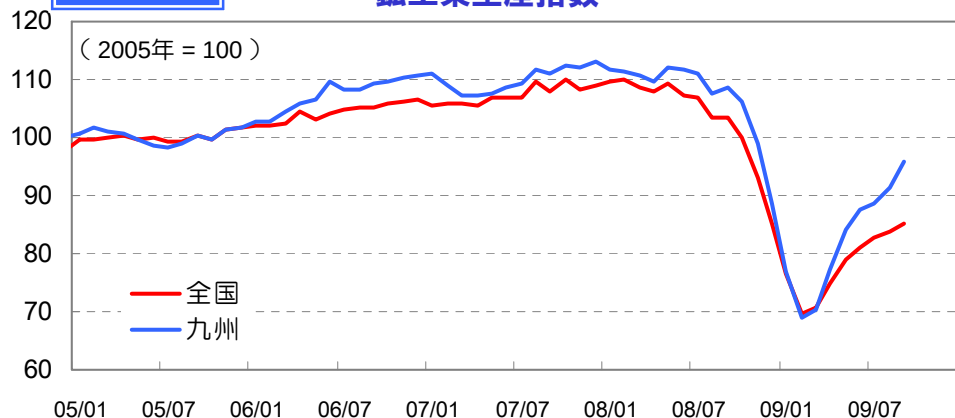
第二次中期経営計画の総仕上げ

九州の景気動向

- 九州の景気動向は、自動車の生産水準の回復等から、鉱工業生産が7ヶ月連続で上昇するなど供給面では持ち直しの動きが見られるが、住宅着工など最終需要面での回復は見られず、依然として厳しい状況にある。
- 企業倒産は、緊急保証制度の影響もあり、現状落ち着いているものの、景気の先行きは不透明であり、予断を許さない状況。

生産動向

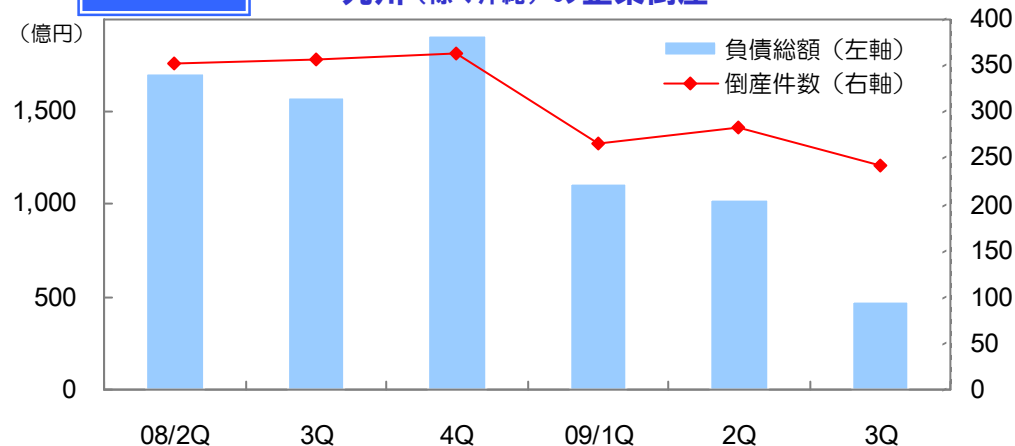
鉱工業生産指数



【出所：九州経済産業局】

企業倒産

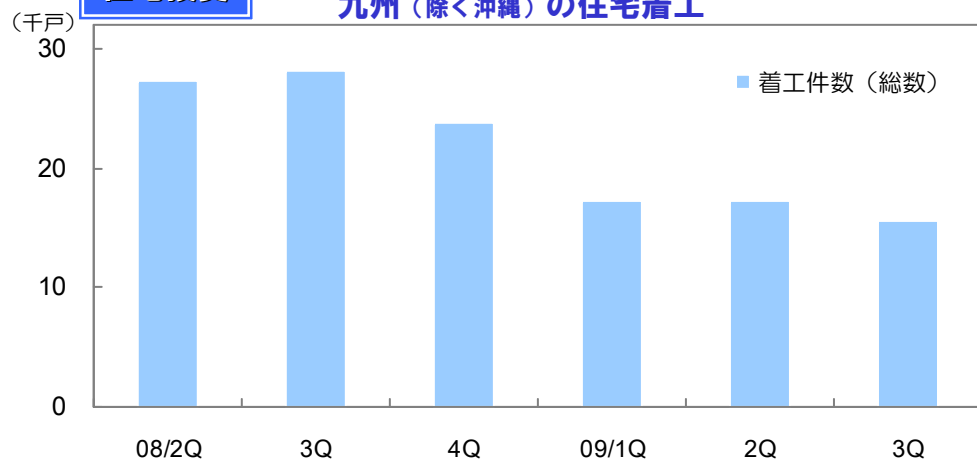
九州（除く沖縄）の企業倒産



【出所：東京商工リサーチ】

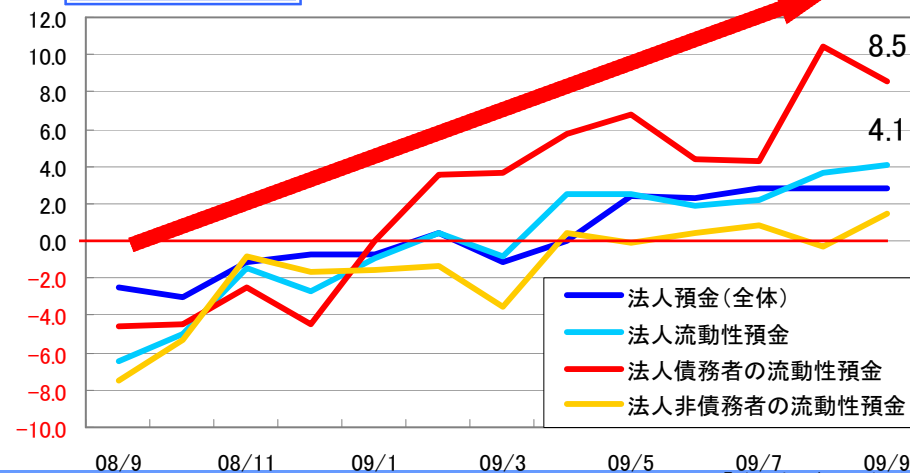
住宅投資

九州（除く沖縄）の住宅着工



【出所：国土交通省】

法人預金年率



【出所：福岡銀行】

第二次中期経営計画の総括 ①

グループ一体経営体制の確立

- FFG を中心としたガバナンス態勢の統一
(コアバンク & エリアバンクの役割・機能の明確化)
 - ✓ 本部業務の効率化・関連会社の集約に目処
 - ✓ リスク管理の一元化・目線統一完了
 - ✓ 会社分割による事業再生支援体制の整備

統合シナジー効果の早期実現と最大化

- 経営の合理化・効率化を追求
 - ✓ 熊本ファミリー銀行 } の事務・
親和銀行 } システム統合
 - ✓ グループ内店舗の統廃合

第二次中計の “ 成果 ”

広域展開型地域金融グループ のビジネスモデル

- 3ブランド・シングル
プラットフォームの浸透
- 営業スタイルの変革
(組織体制のスリム化)
- 商品・サービスの統一
(提供品質の均一化)

B/Sの改善から収益面(P/L)の拡大へ軸足を移動

経営統合
業務統合
意識統合

理念
戦略

経営管理
システム

業務・インフラ

人財・組織・
チャネル

意識・
モチベーション

人員推移	19年度	21年度見込	対 比
3行合計	7,920	7,050	▲1,000人
本 部	1,500	1,000	▲500人
営業店	5,700	5,200	▲500人
FFG店舗数	379ヶ店	329ヶ店	▲50ヶ店

経費推移	19年度	21年度見込	対 比
3行合計	1,182	1,145	▲37億円
BOF	728	725	▲3億円
KFB	179	174	▲5億円
SWB	274	246	▲28億円

FFG カルチャーの創造

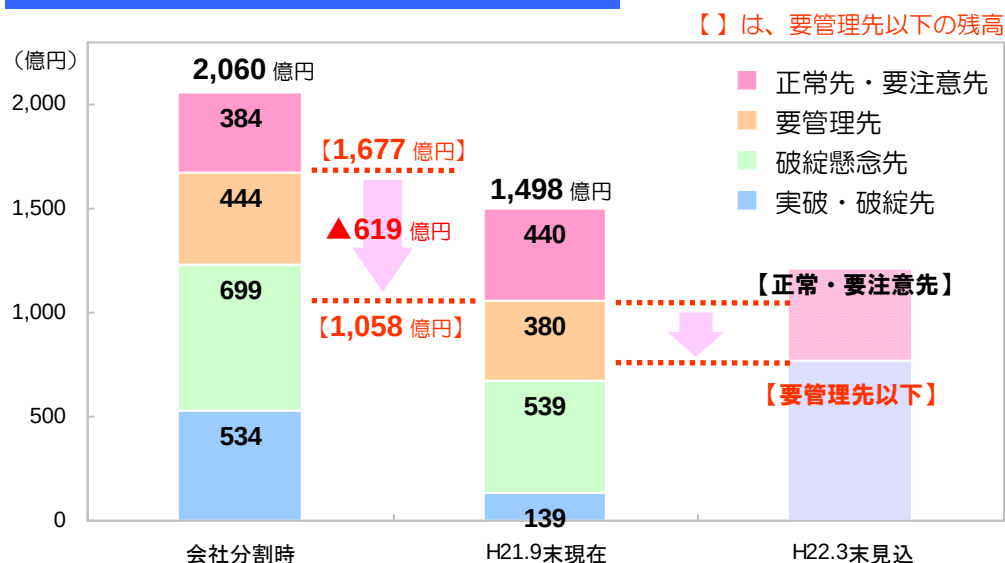
- あなたのいちばんに。を实践する思考・行動エンジン
 - ✓ 『顧客リレーションの強化』を営業 & 接遇面の両輪で展開
➡ グループ銀行の全役職員が具体的な戦術レベルで共有

飛躍的成長ステージに向けた
3つの “ 統 合 ” 施策

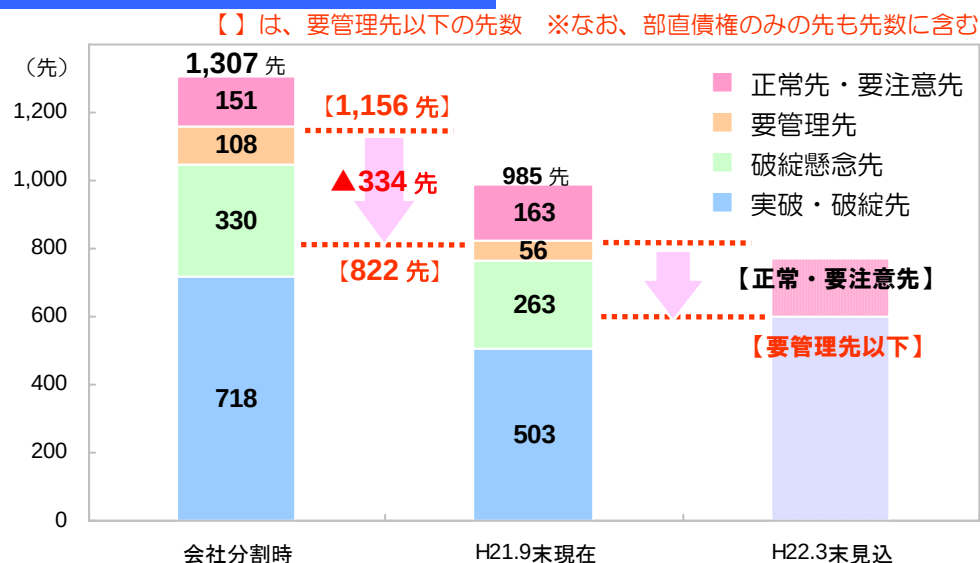
第二次中期経営計画の総括 ②

- 会社分割により熊ファミ・親和の問題債権等を福銀に集約。グループのリソースを集中投下し、態勢を強化。事業再生支援の進捗は、順調で、大口先は21年度下期中に目途。
- FFGグループは、経済環境が厳しい中でも事業再生支援のスピードを滞らせることなく、事業再生支援と不良債権問題の解決を同時実現させ、地域金融機関として「地域経済の活性化」と「中小企業金融の円滑化」に積極的に対応する。

【分割先】債務者区別残高推移（部直後）



【分割先】債務者区別先数推移



【増減内訳】

単位：億円

分割時債務者区別残高	21/9月末債務者区別残高				増減 (部直・バルク・回収等)
	実破・破綻先	破綻懸念先	要管理先	正常・要注意先	
実破・破綻先	534	91	0	-	▲ 443
破綻懸念先	699	37	502	2	▲ 102
要管理先	444	5	11	344	▲ 23
正常・要注意先	384	7	27	34	6
合 計	2,060	140	539	380	▲ 561

【分割先】再生支援等のスケジュールと信用コスト

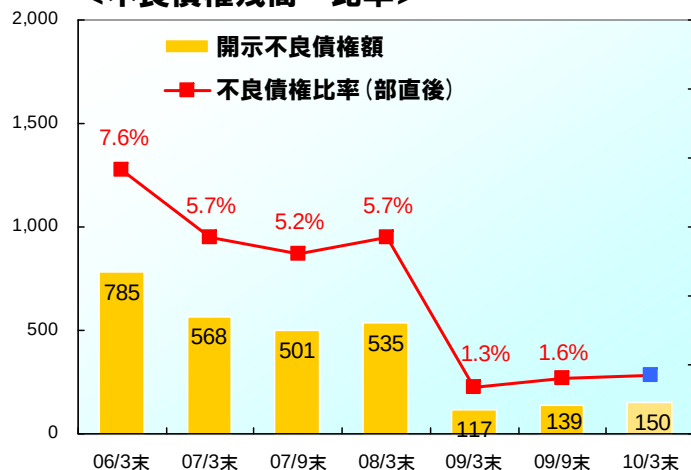
	21年上期	21年下期	22年上期	22年下期
大口先	方針策定	● 金融支援 ● オフバランス化		
小口先	方針策定	● 再生先～DES・DDSの導入、経営改善支援 ● その他～現状維持・回収・オフバランス化		
信用コスト	▲25億円	(見込) ▲35億円	◆ 大口先は21年度中に目途。 ◆ 以降のコストは、限定的	

第二次中期経営計画の総括 ③

- 現中計を通じて熊本ファミリー銀行、親和銀行のポートフォリオは貸出金・有価証券ともに大幅に見直し
- 両行の経営課題であったバランスシート改善を仕上げ、次の成長ステージに向けた態勢整備を完了

貸出金ポートフォリオ

(億円) <不良債権残高・比率>



<業種別・大口先>

※不動産業：賃貸業向け除く
※大口先：地公体向け除く

	残高 (億円)		
	07/3末	09/9末	増減
建設業	783	455	▲ 328
旅館業	188	119	▲ 69
不動産業(※)	426	261	▲ 165
パチンコ業	401	304	▲ 97
貸金業	282	69	▲ 213
上記5業種 合計	2,080	1,208	▲ 872

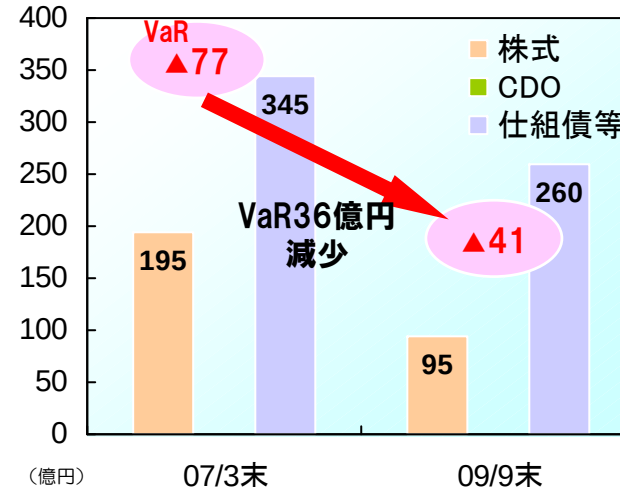
大口上位50社(※)	1,261	1,049	▲ 212
------------	-------	-------	-------

	残高 (億円)		
	07/3末	09/9末	増減
建設業	1,212	550	▲ 662
旅館業	675	62	▲ 613
不動産業(※)	669	167	▲ 502
パチンコ業	666	151	▲ 515
貸金業	541	178	▲ 363
上記5業種 合計	3,763	1,108	▲ 2,655

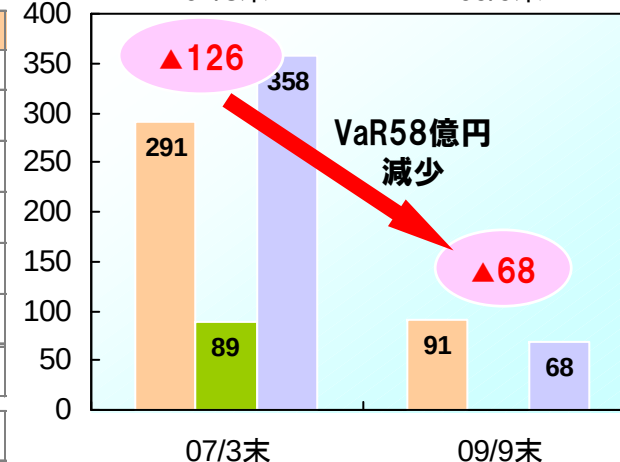
大口上位50社(※)	2,357	1,380	▲ 977
------------	-------	-------	-------

有価証券ポートフォリオ

(億円)



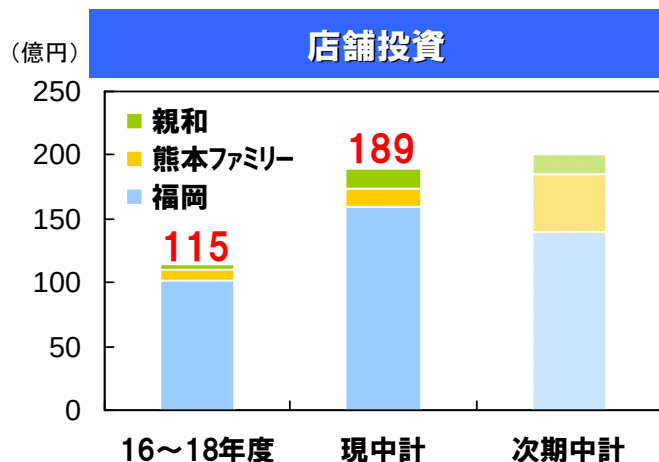
(億円)



熊本ファミリー銀行

親和銀行

- 店舗統廃合の他、顧客サービス強化のための建替えなど、店舗リニューアルに積極投資
- 先行している福岡銀行では店舗建替えによる来店客数等のプラス効果を確認



福岡銀行 本店 リニューアル

FFG版個人営業のフラッグシップ店舗として
全面改装（10月 リニューアルOPEN）

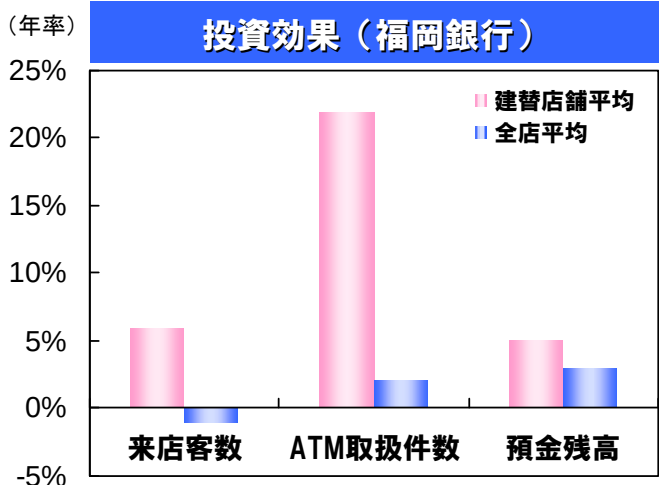


九州初となる
カフェショップを併設

1F コンサルティングフロア



4F プライベート バンキングフロア



充実した
個人相談ブース



“みんなに優しい”
をコンセプトにした
ユニバーサルデザイン
で店舗リニューアルを
展開



福銀は、全店リニューアル済
統一ブランドで、順次 熊本・長崎でも展開



熊本ファミリー銀行 水前寺支店
21年2月 現地オープン



親和銀行 大村支店
21年9月 移転オープン

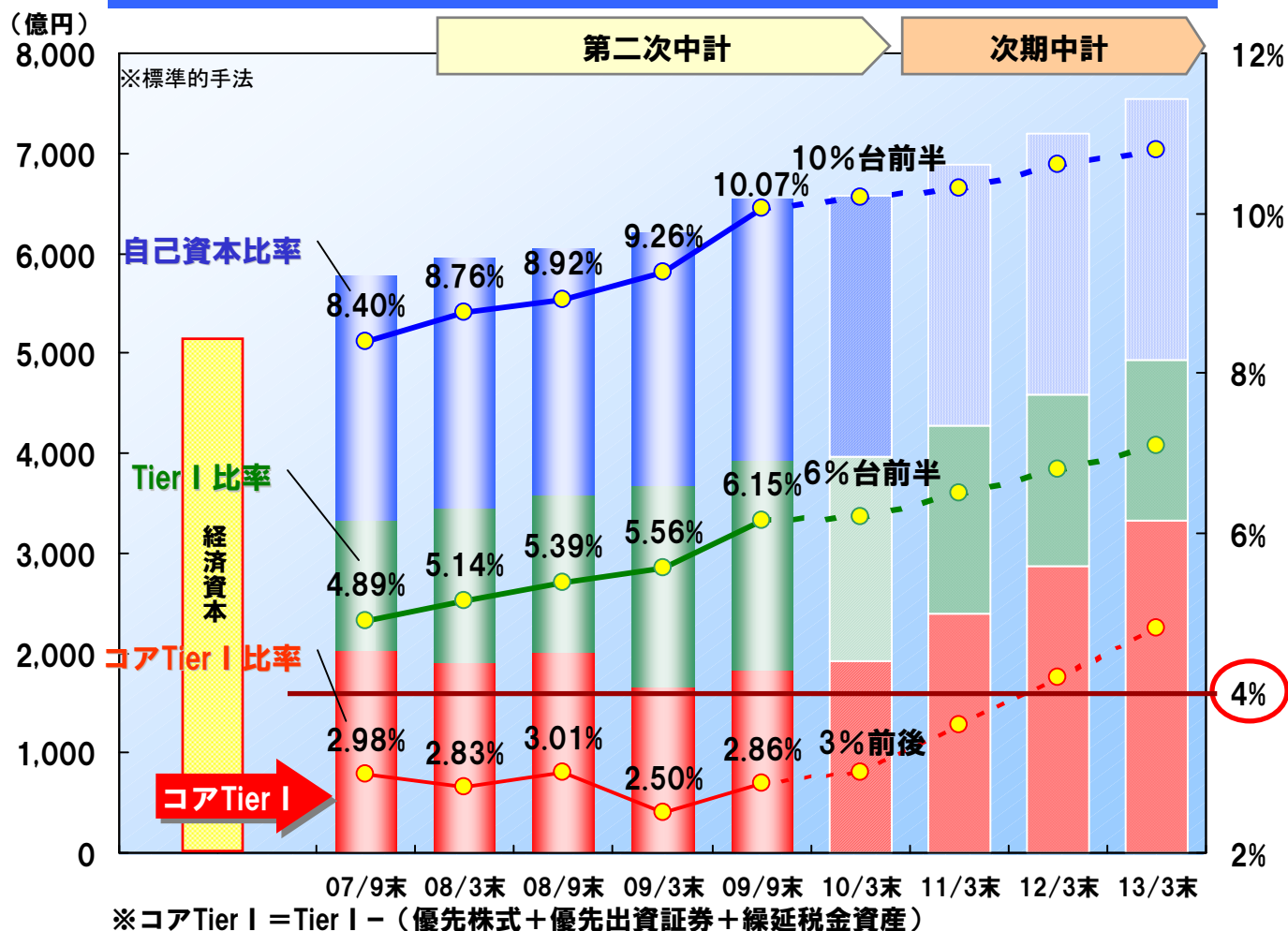
資本政策 ①

- リスクテイクに必要な資本の十分性を確保しながら、資本の効率性を意識した資本政策を行う
- 次期中計期間中も利益の積み上げによって質を含めた自己資本の充実を図る

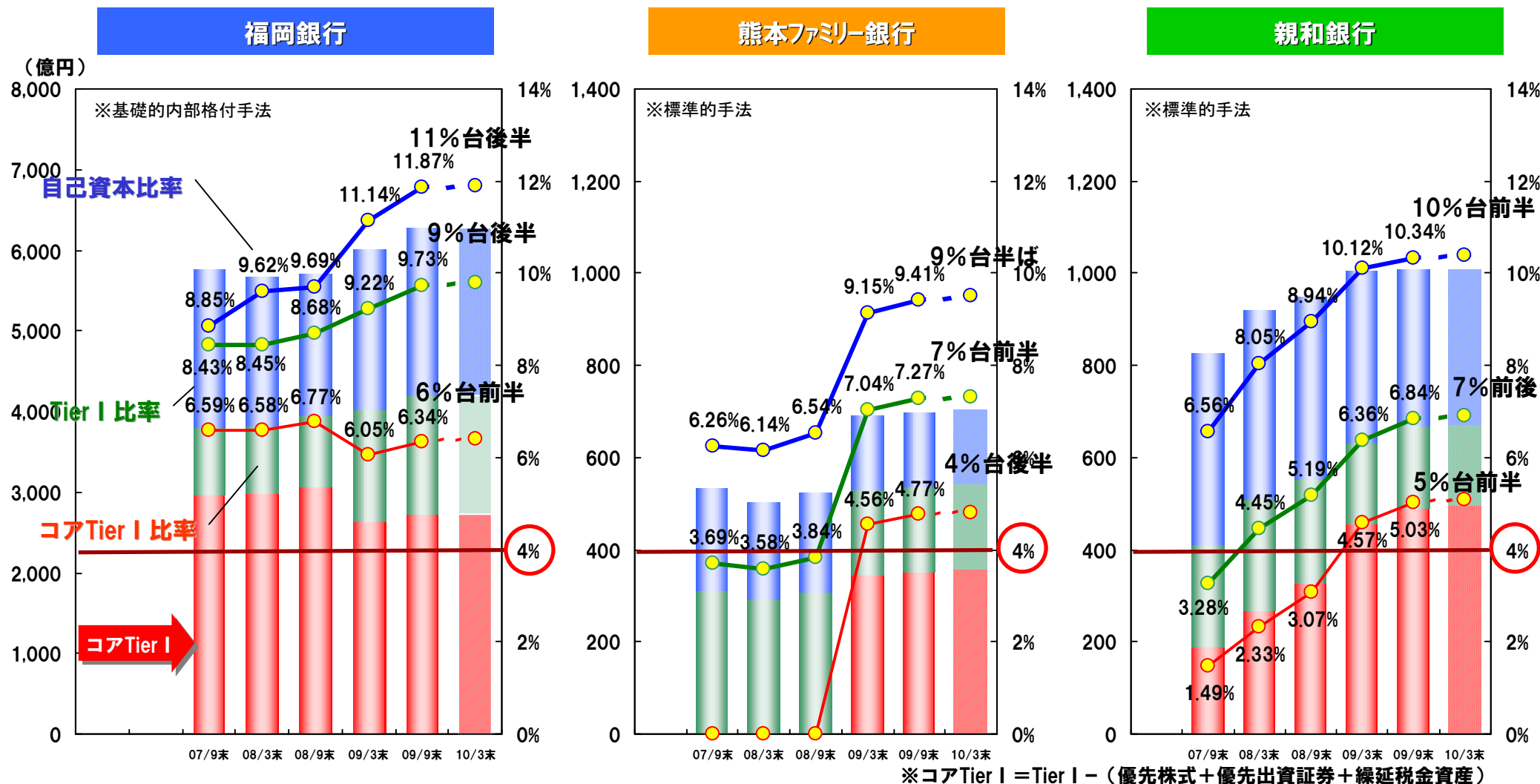
FFG自己資本の構成

項目	(億円) 09/9末
Tier I	3,924
うち第一種優先株式	94
うち優先出資証券	750
うち控除項目	▲1,704
のれん相当額	▲1,636
自己株式	▲25
(繰延税金資産)	(1,252)
Tier II	2,608
一般貸倒引当金	398
土地再評価差額金	354
劣後債務(算入)	1,855
控除項目	▲108
自己資本額	6,424
リスクアセット	63,766

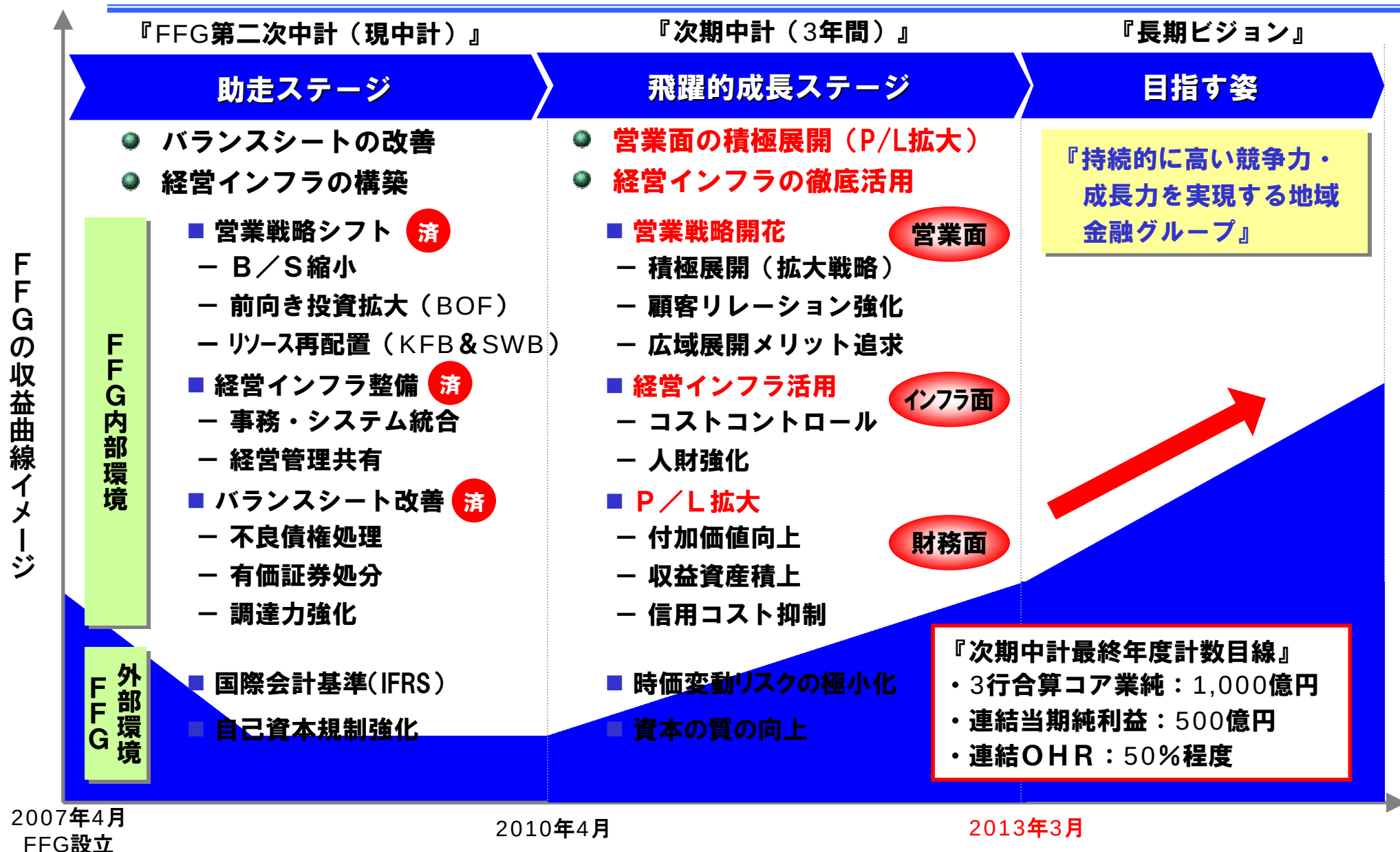
次期中計の自己資本イメージ



- 現中計のバランスシート改善で熊本ファミリー銀行と親和銀行の自己資本比率は大きく向上
- 今後もFFGがグループ全体をグリップ



次期中期経営計画に向けて

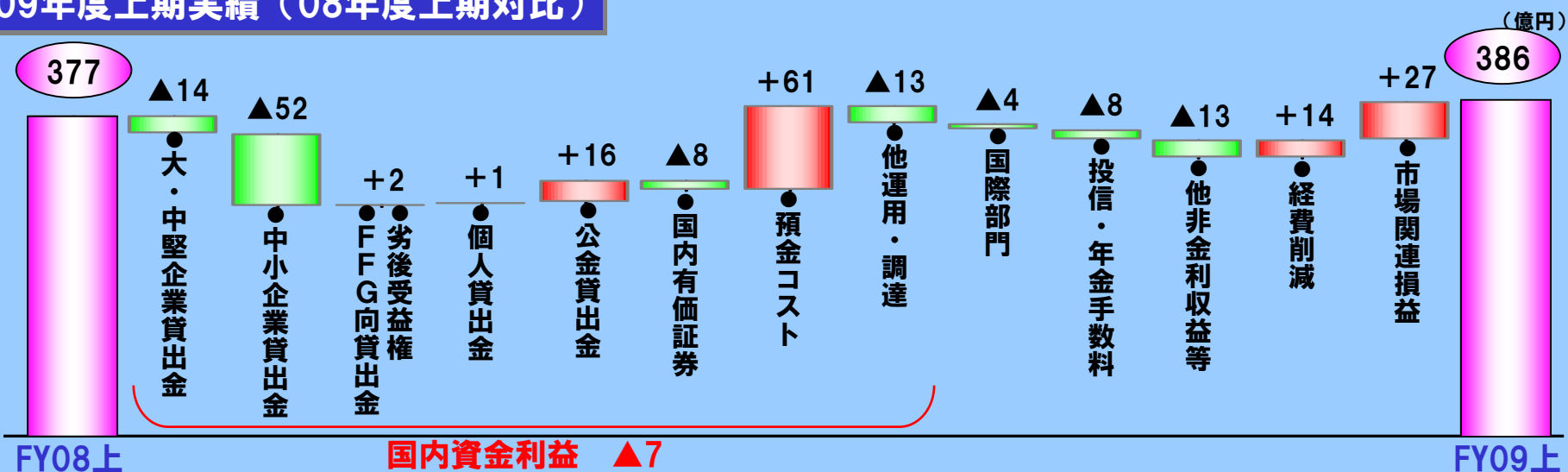


第三部

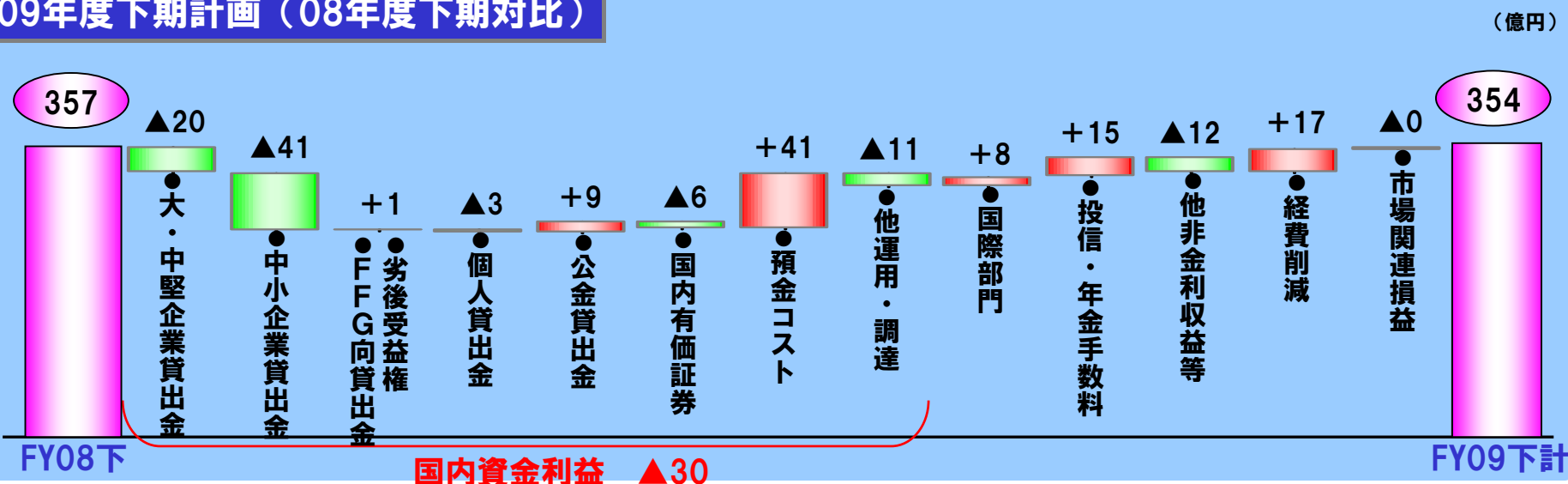
計数資料編

トップラインの推移：F F G 3 行合算

09年度上期実績（08年度上期対比）

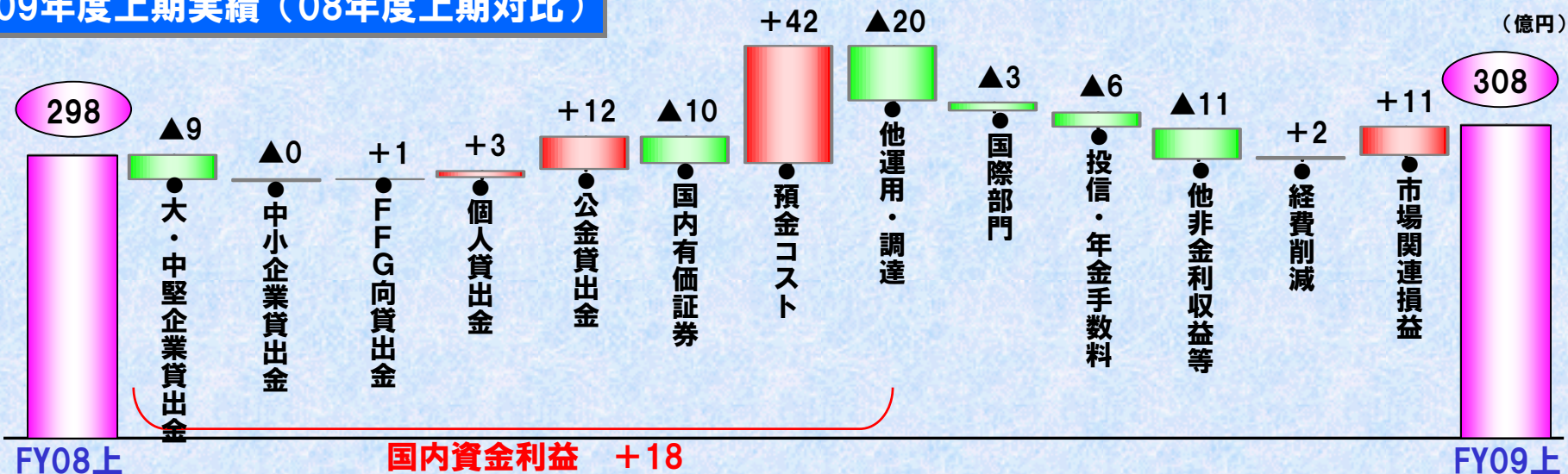


09年度下期計画（08年度下期対比）

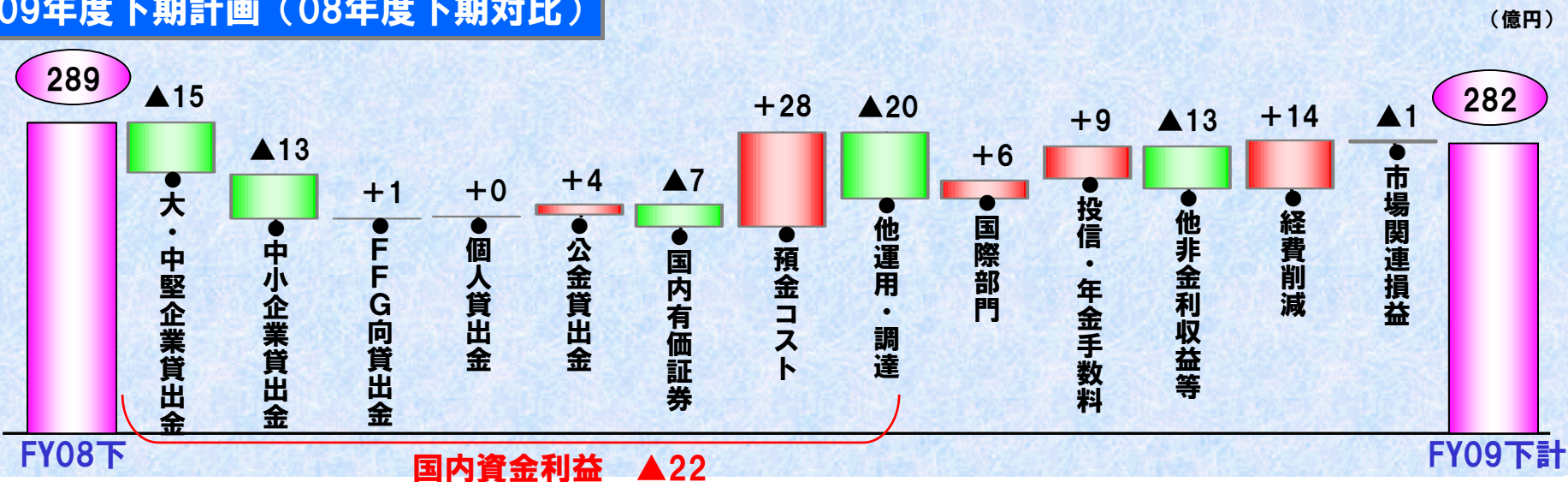


トップラインの推移：福岡銀行

09年度上期実績（08年度上期対比）



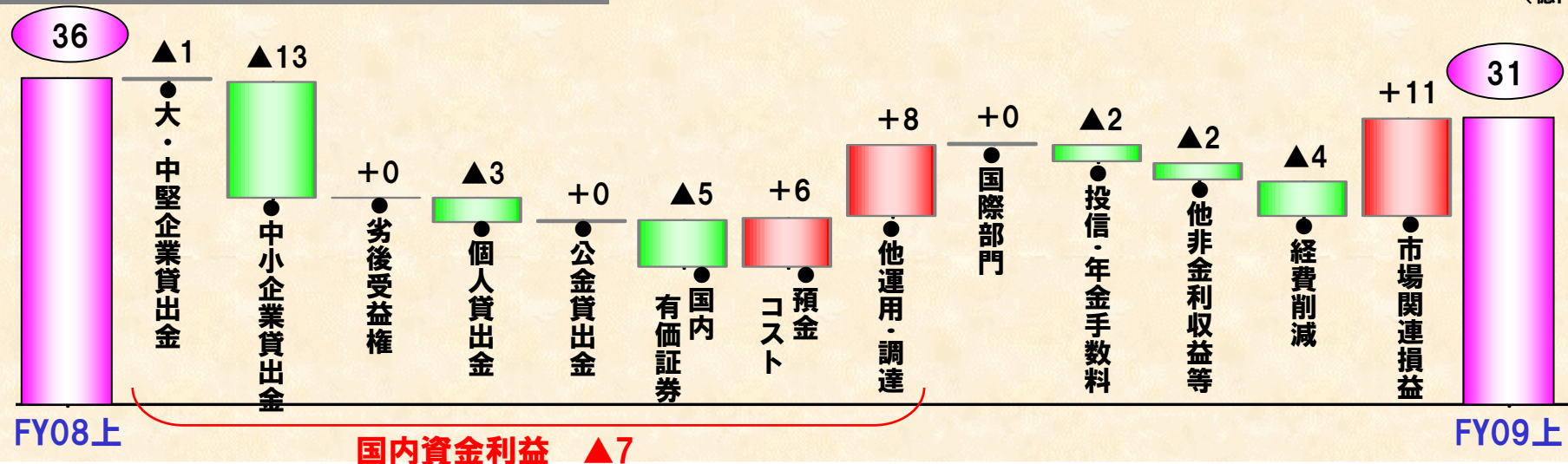
09年度下期計画（08年度下期対比）



トップラインの推移：熊本ファミリー銀行

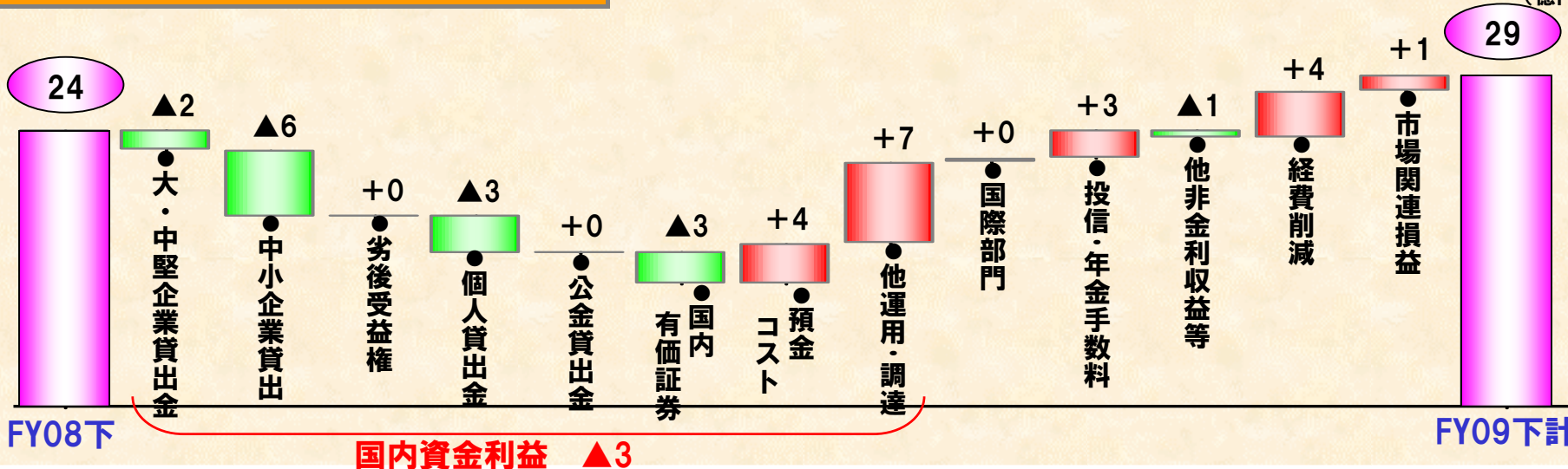
09年度上期実績（08年度上期対比）

（億円）



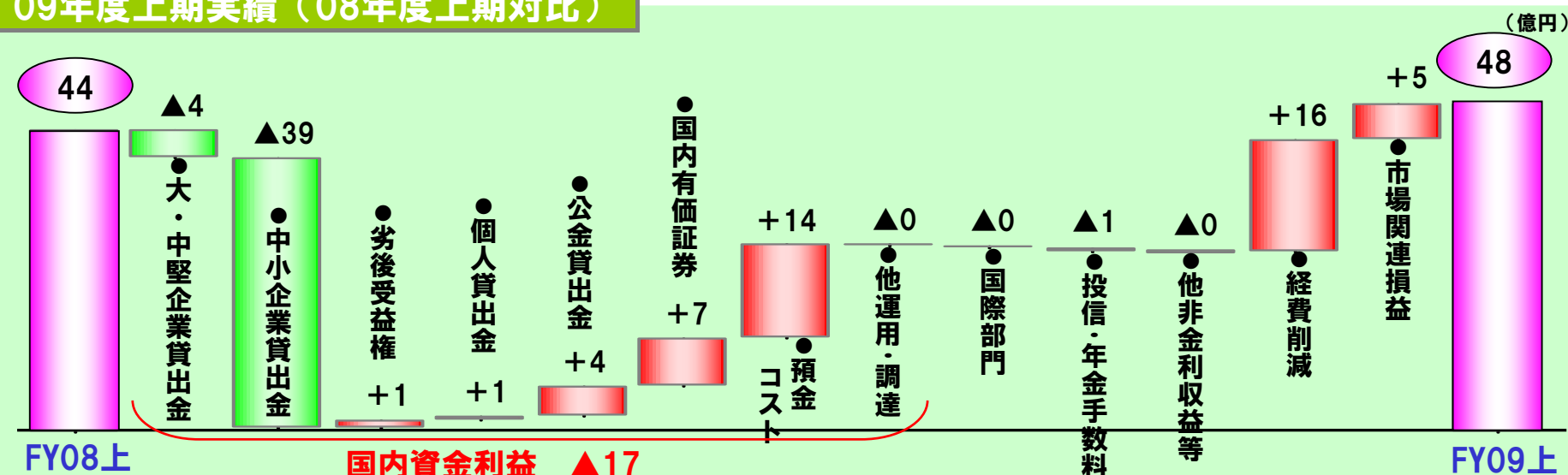
09年度下期計画（08年度下期対比）

（億円）

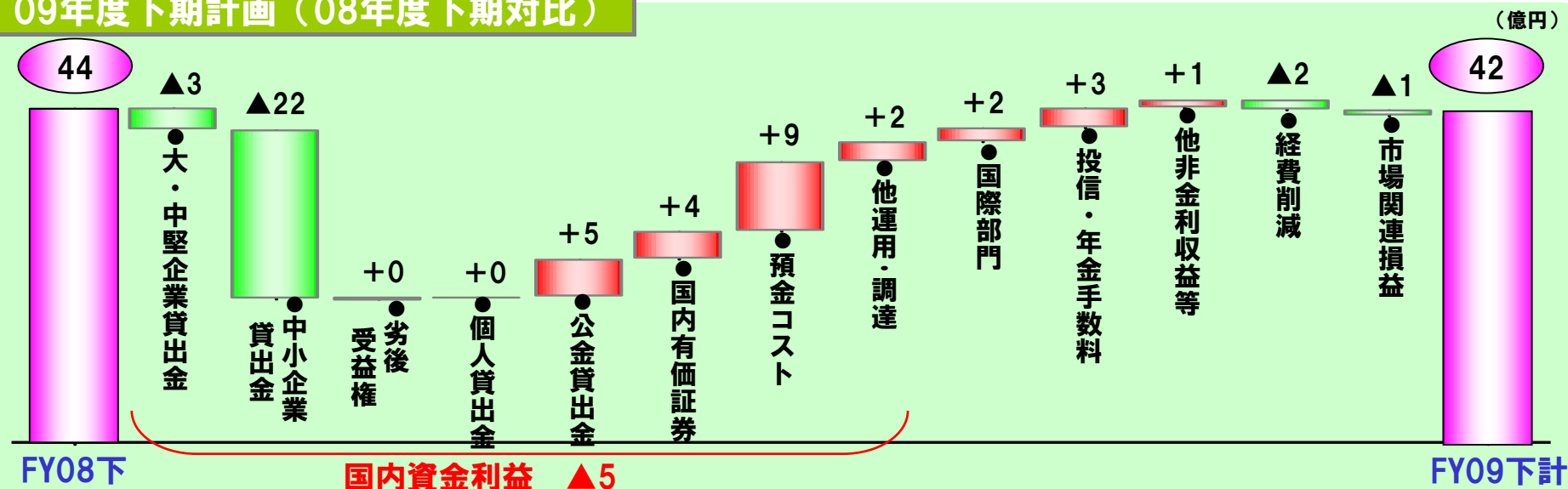


トップラインの推移：親和銀行

09年度上期実績（08年度上期対比）



09年度下期計画（08年度下期対比）



貸出金:セグメント・地区別

福岡銀行（国内単体）

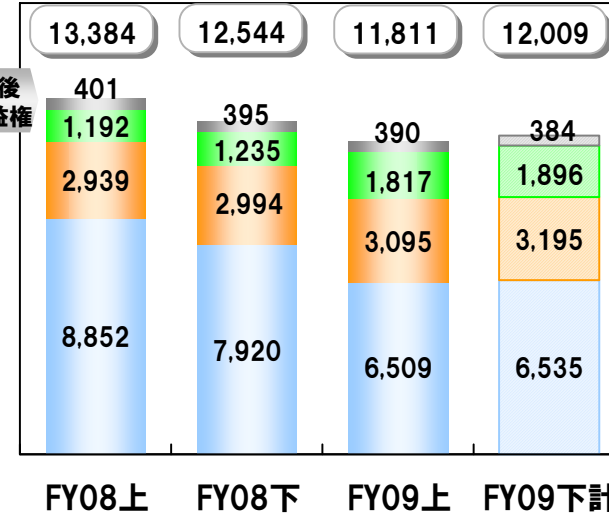
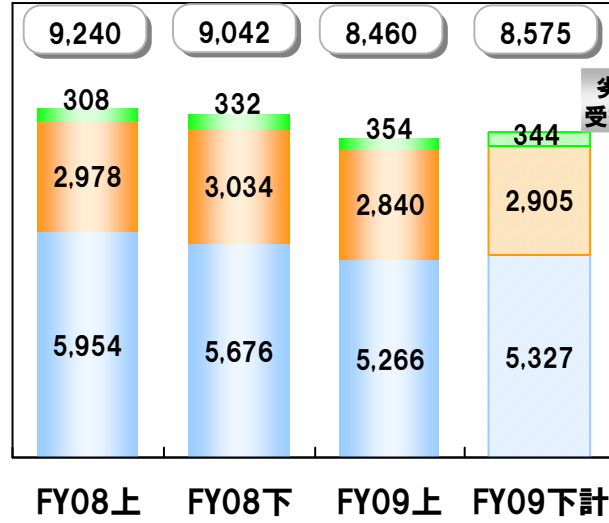
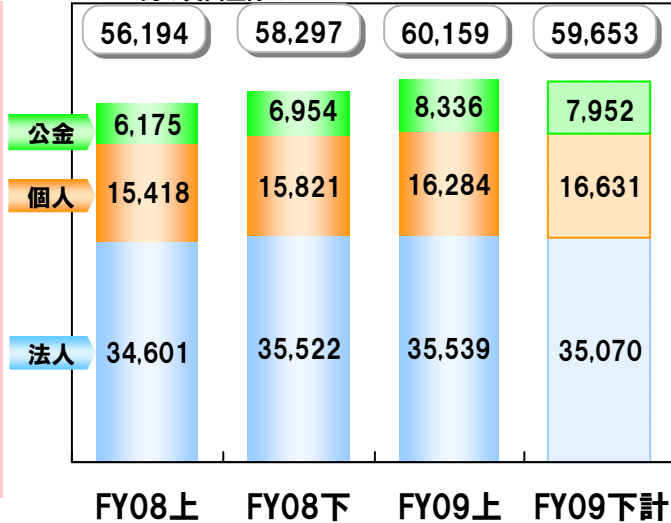
熊本ファミリー銀行（国内単体）

親和銀行（国内単体）

※FFG向け貸出金除く

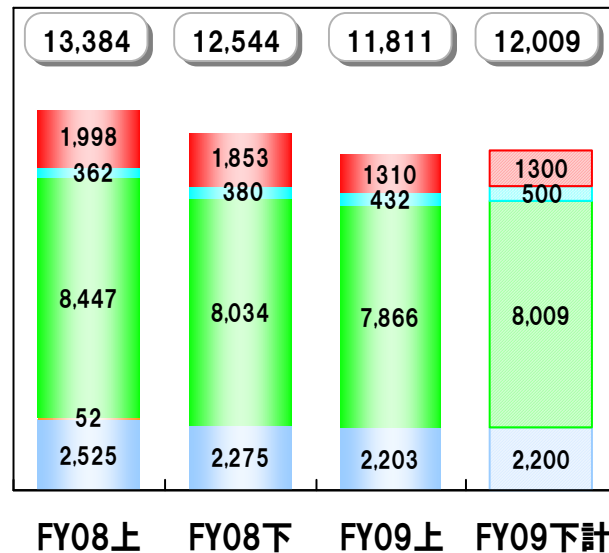
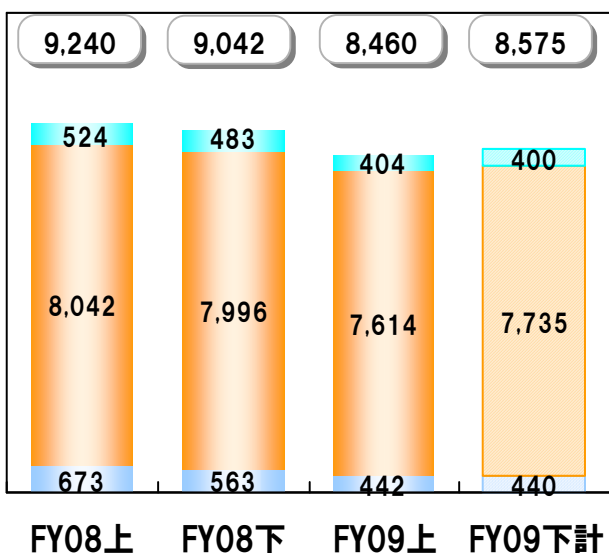
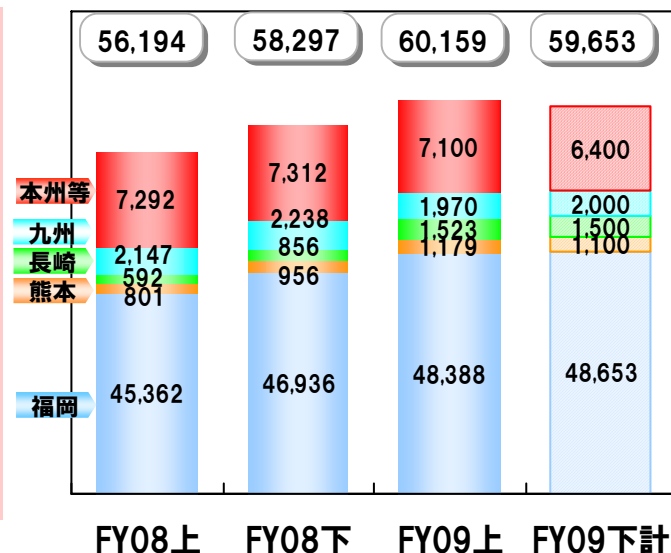
セグメント別平残

（億円）



地区別平残

（億円）



貸出金:業種別

◆業種別貸出金

(億円)

	2009年9月末							
	3行合算		福岡銀行		熊本ファミリー銀行		親和銀行	
	82,282	100.0%	61,991	100.0%	8,509	100.0%	11,782	100.0%
製造業	6,807	8.3%	5,357	8.6%	474	5.6%	976	8.3%
農林漁業	293	0.4%	174	0.3%	65	0.8%	54	0.5%
鉱業	108	0.1%	53	0.1%	12	0.1%	43	0.4%
建設業	2,746	3.3%	1,818	2.9%	425	5.0%	503	4.3%
電気・ガス等	781	0.9%	626	1.0%	28	0.3%	127	1.1%
情報通信業	571	0.7%	398	0.6%	68	0.8%	105	0.9%
運輸業	3,049	3.7%	2,588	4.2%	146	1.7%	315	2.7%
卸売・小売業	9,825	11.9%	7,829	12.6%	855	10.0%	1,141	9.7%
金融・保険業	3,793	4.6%	3,032	4.9%	273	3.2%	488	4.1%
不動産業	12,002	14.6%	9,501	15.3%	1,506	17.7%	996	8.4%
各種サービス業	8,982	10.9%	6,057	9.8%	1,441	16.9%	1,484	12.6%
地公体	10,242	12.4%	8,154	13.2%	346	4.1%	1,742	14.8%
その他	23,083	28.1%	16,405	26.5%	2,870	33.7%	3,808	32.3%

09年3月末比			
3行合算	福岡銀行	熊本ファミリー銀行	親和銀行
▲ 163	▲ 147	▲ 129	112
▲ 122	▲ 87	▲ 16	▲ 19
▲ 11	▲ 7	▲ 3	▲ 0
▲ 9	▲ 5	▲ 1	▲ 3
▲ 217	▲ 112	▲ 26	▲ 80
▲ 58	▲ 41	3	▲ 20
32	38	▲ 1	▲ 5
▲ 62	▲ 25	▲ 15	▲ 21
▲ 518	▲ 463	8	▲ 64
▲ 265	▲ 193	▲ 17	▲ 55
▲ 200	▲ 200	▲ 46	47
▲ 346	▲ 227	▲ 59	▲ 61
1,298	977	16	305
314	197	29	88

◆業種別リスク管理債権

(億円)

	2009年9月末							
	3行合算		福岡銀行		熊本ファミリー銀行		親和銀行	
	2,871	100.0%	2,347	100.0%	136	100.0%	389	100.0%
製造業	245	8.5%	214	9.1%	12	8.9%	19	5.0%
農林漁業	32	1.1%	14	0.6%	6	4.1%	13	3.2%
鉱業	3	0.1%	2	0.1%	-	-	1	0.2%
建設業	154	5.4%	120	5.1%	9	6.5%	26	6.6%
電気・ガス等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.1%	-	-
情報通信業	16	0.5%	7	0.3%	4	2.7%	5	1.2%
運輸業	154	5.4%	141	6.0%	2	1.2%	11	2.9%
卸売・小売業	651	22.7%	525	22.4%	23	16.7%	103	26.5%
金融・保険業	111	3.9%	66	2.8%	10	7.4%	35	9.0%
不動産業	477	16.6%	418	17.8%	19	13.9%	40	10.3%
各種サービス業	772	26.9%	698	29.7%	18	13.2%	56	14.4%
地公体	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	256	8.9%	141	6.0%	34	25.3%	81	20.7%

09年3月末比			
3行合算	福岡銀行	熊本ファミリー銀行	親和銀行
▲ 197	▲ 202	24	▲ 20
▲ 90	▲ 95	4	1
1	2	▲ 0	▲ 1
▲ 4	▲ 4	▲ 0	▲ 0
▲ 32	▲ 21	▲ 2	▲ 9
0	0	0	-
3	▲ 1	4	0
▲ 16	▲ 8	▲ 0	▲ 7
95	98	4	▲ 7
1	▲ 3	3	1
▲ 72	▲ 71	4	▲ 5
▲ 86	▲ 97	0	11
-	-	-	-
1	▲ 2	7	▲ 4

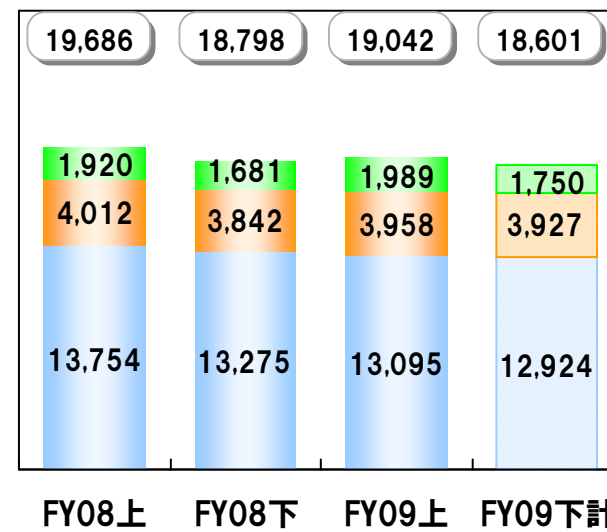
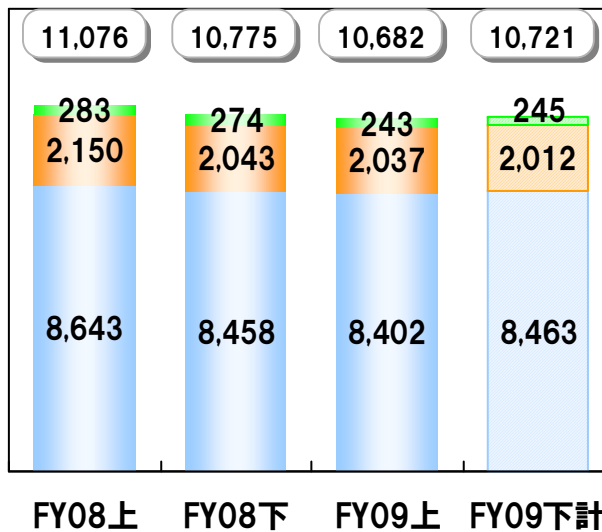
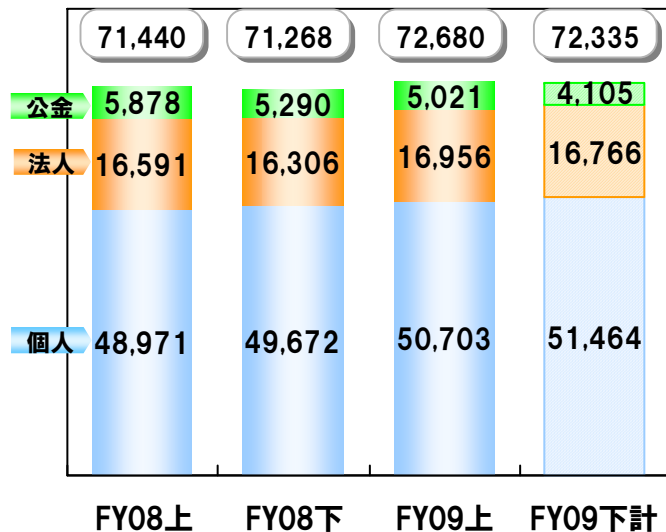
福岡銀行（国内単体）

熊本ファミリー銀行（国内単体）

親和銀行（国内単体）

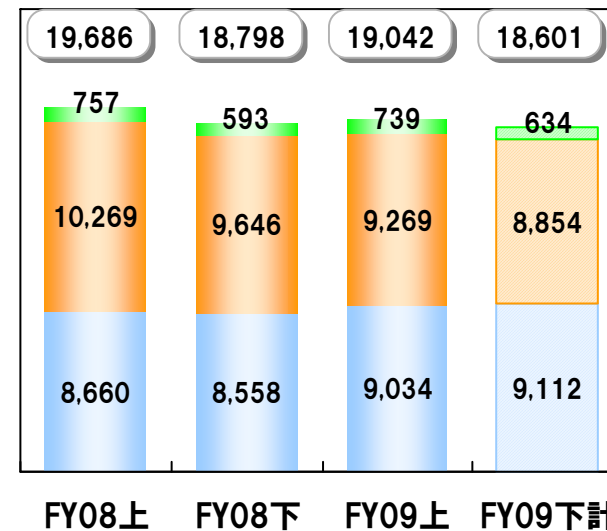
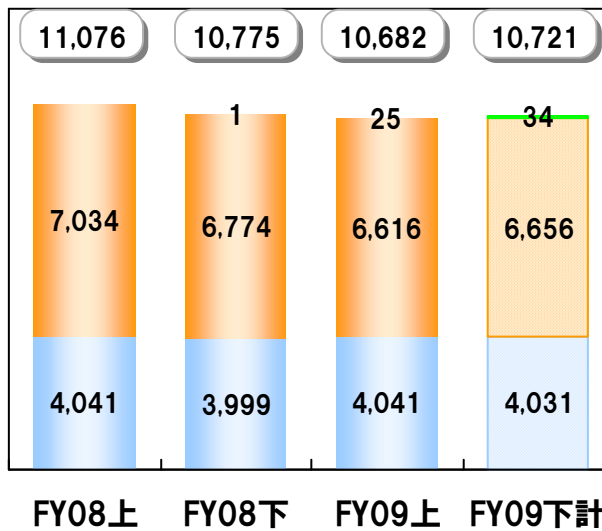
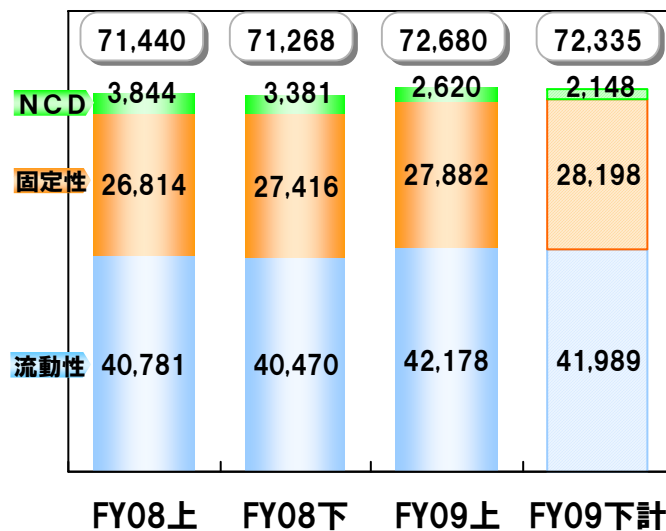
セグメント別平残

（億円）



科目別平残

（億円）



利回り

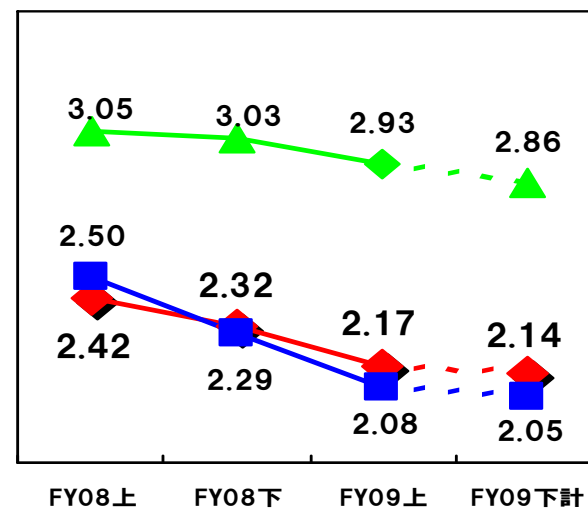
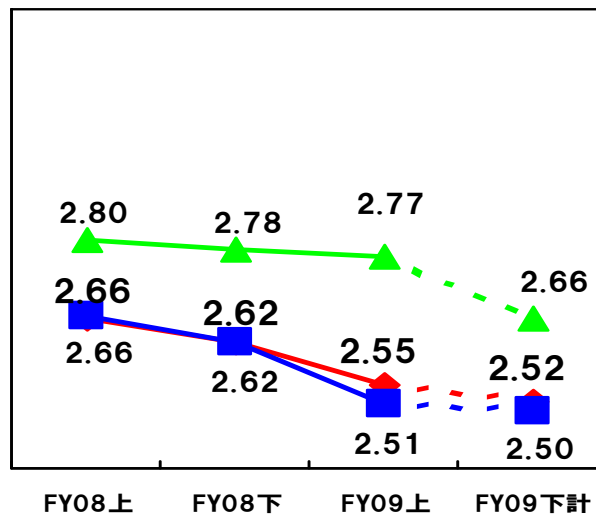
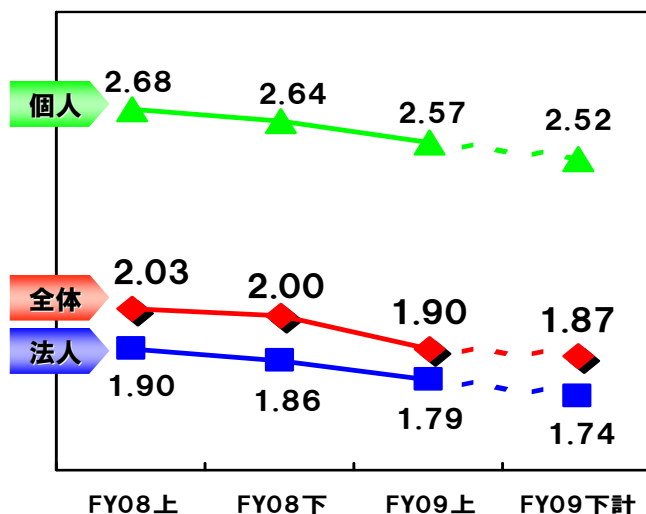
福岡銀行（国内単体）

熊本ファミリー銀行（国内単体）

親和銀行（国内単体）

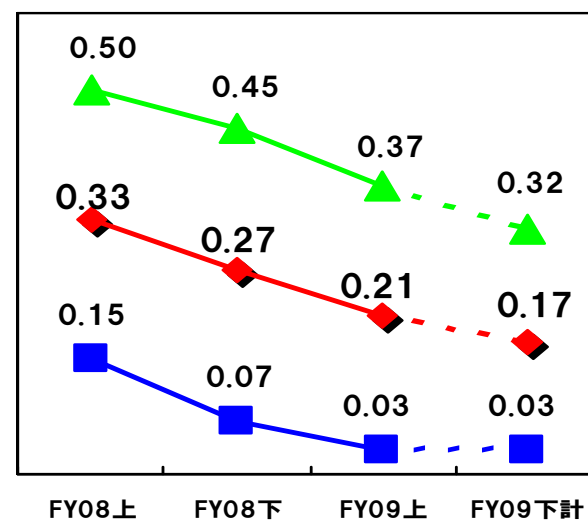
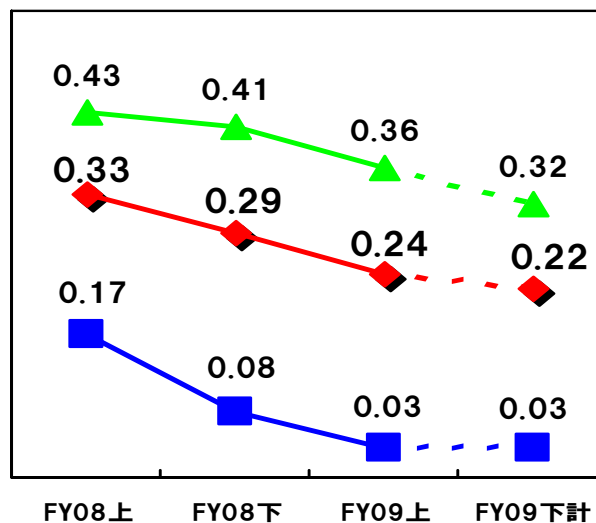
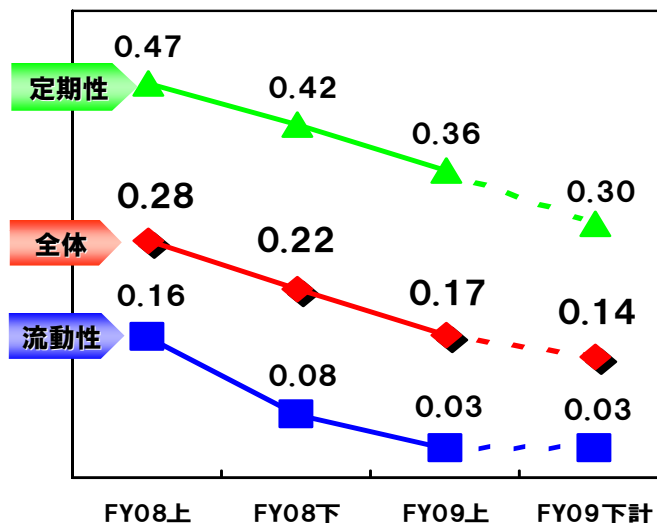
貸出金利回り

(%)



預金等利回り

(%)



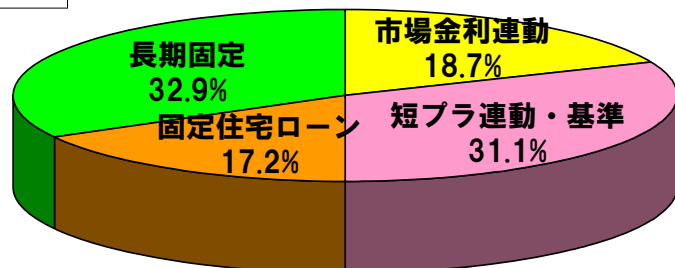
預貸金の金利感応度

国内貸出金（09/9末）

		3行合算	福岡銀行	熊本ファミリー	親和銀行
短期貸出金	短期プライム基準	12.6%	12.5%	13.2%	12.4%
	短期スプレッド	8.3%	10.1%	0.6%	3.8%
短期貸出金		20.8%	22.6%	13.8%	16.2%
長期貸出金	変動プライム基準	18.6%	15.5%	36.8%	21.9%
	市場金利連動	10.5%	11.3%	3.6%	10.6%
	長期変動	29.0%	26.9%	40.4%	32.6%
	固定住宅ローン	17.2%	17.2%	17.0%	17.7%
	長期固定	50.1%	50.5%	45.8%	51.2%
長期貸出金		79.2%	77.4%	86.2%	83.8%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※内訳は劣後受益権を除く

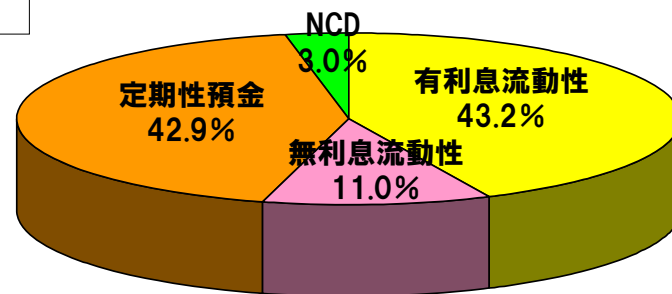
3行合算



国内資金（09/9末）

		3行合算	福岡銀行	熊本ファミリー	親和銀行
流動性預金	有利息流動性	43.2%	46.7%	31.7%	35.9%
	無利息流動性	11.0%	11.3%	6.2%	12.2%
流動性預金		54.1%	58.1%	37.9%	48.1%
定期性預金・NCD	コア預金	32.6%	29.1%	50.6%	35.9%
	大口定期	10.3%	9.5%	11.2%	13.0%
	定期性預金	42.9%	38.6%	61.8%	48.9%
	NCD	3.0%	3.4%	0.3%	3.0%
	定期性預金・NCD	45.9%	41.9%	62.1%	51.9%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

3行合算



国内資金利益・非金利収益

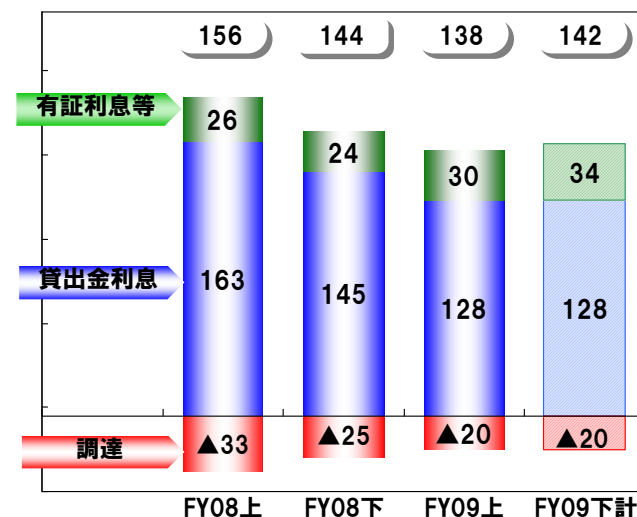
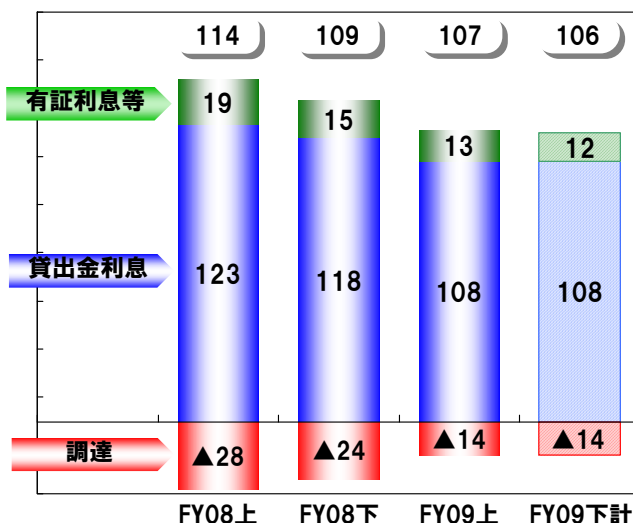
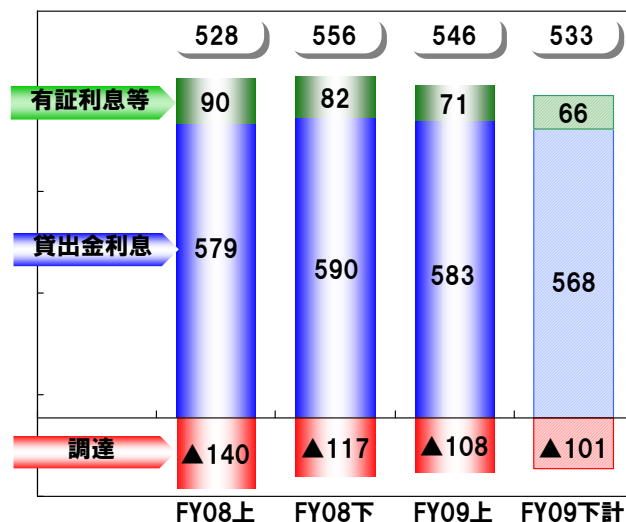
福岡銀行（国内単体）

熊本ファミリー銀行（国内単体）

親和銀行（国内単体）

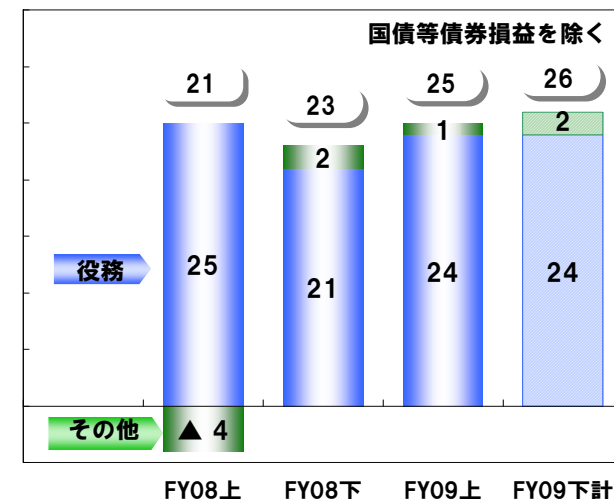
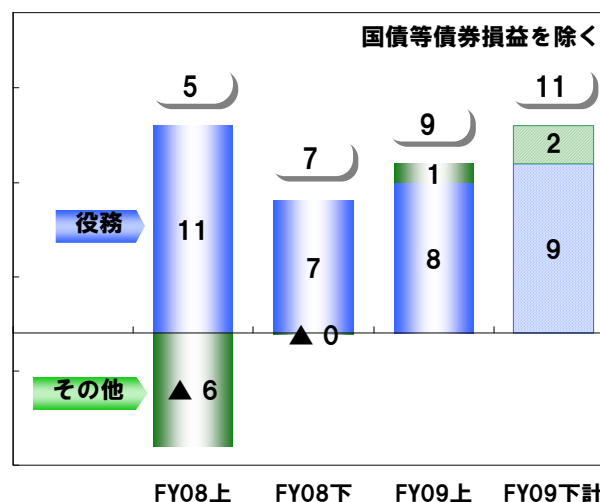
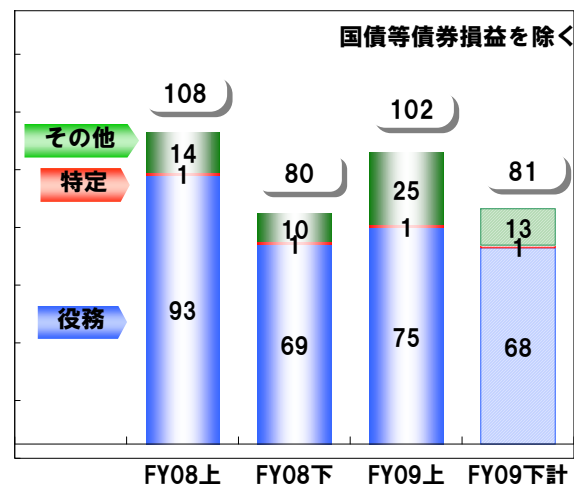
国内資金利益

（億円）



非金利収益

（億円）



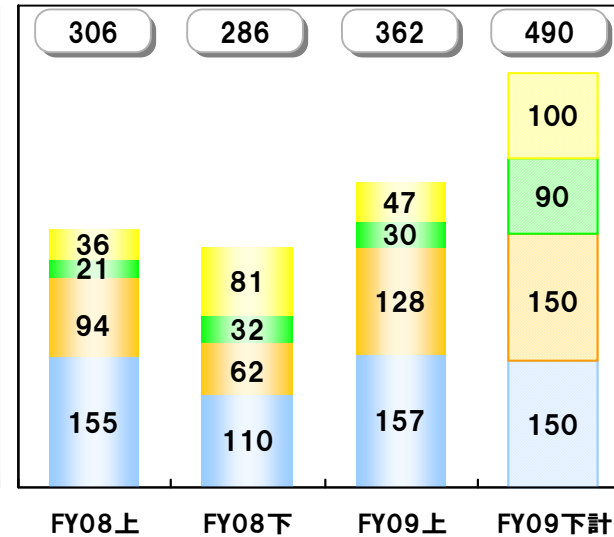
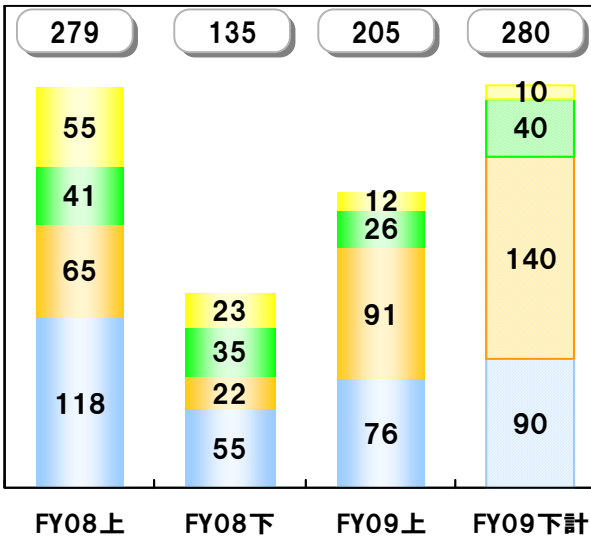
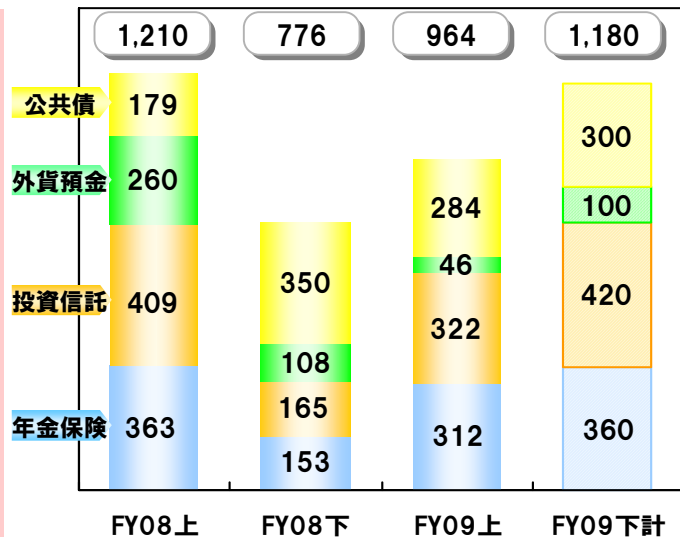
福岡銀行

熊本ファミリー銀行

親和銀行

資産運用商品販売額

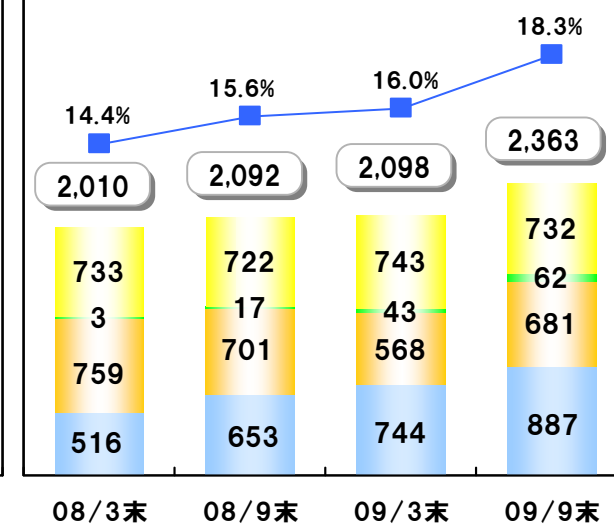
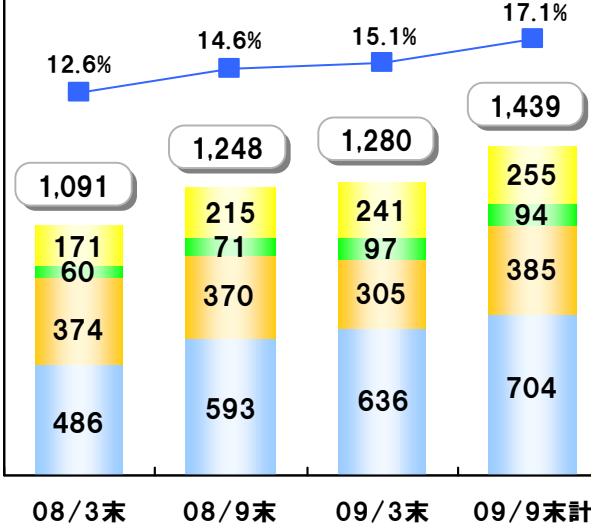
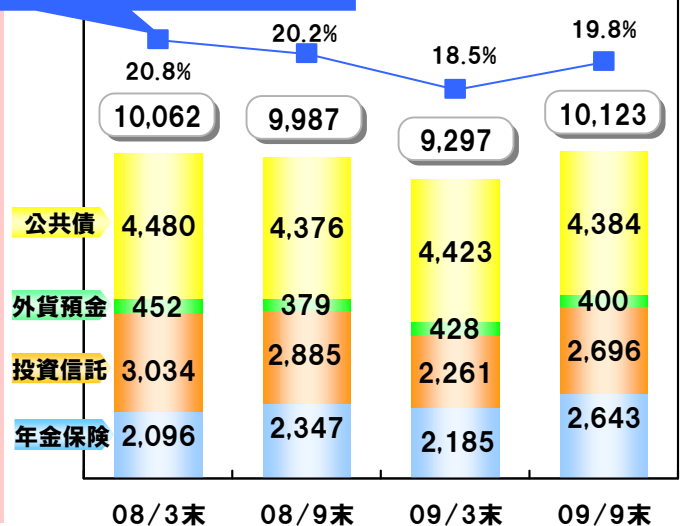
(億円)



資産運用商品残高

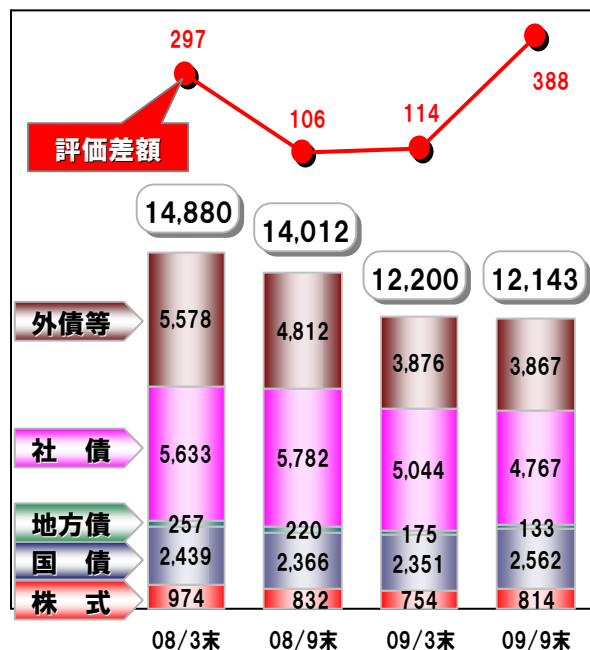
(億円)

個人預金に対する割合

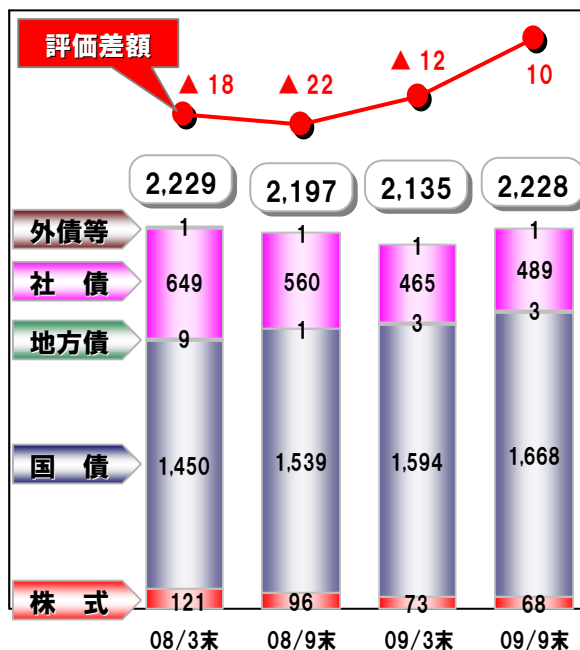


有価証券

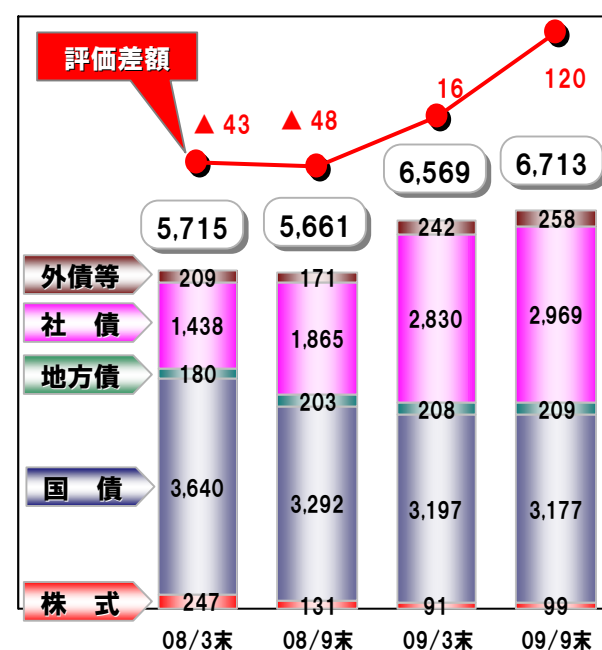
福岡銀行（連結）



熊本ファミリー銀行（連結）



親和銀行（連結）

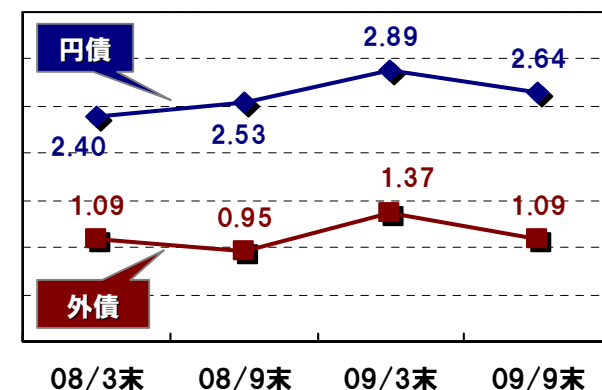
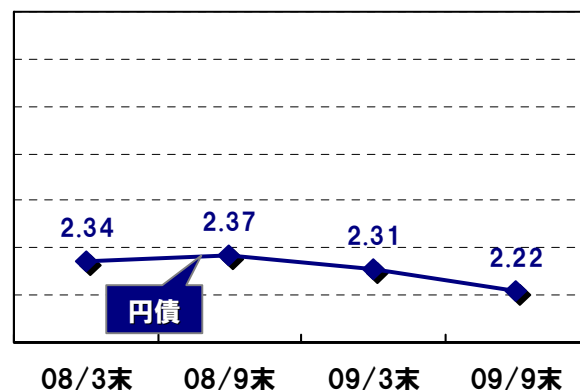
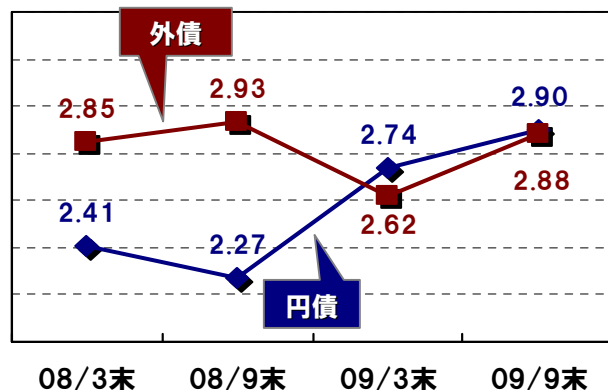


有価証券残高（時価あり）

（億円）

デュレーション

（年）



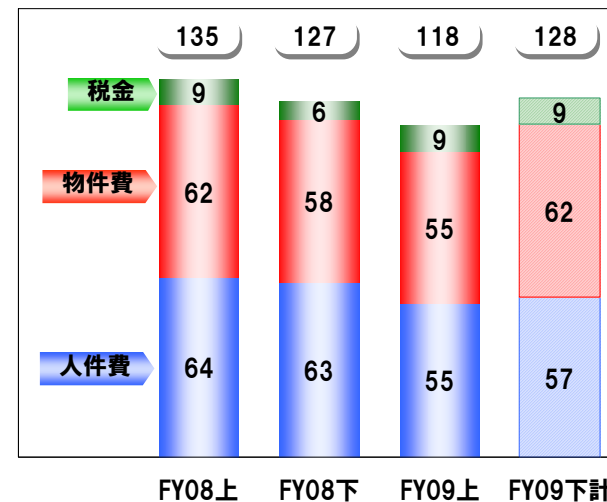
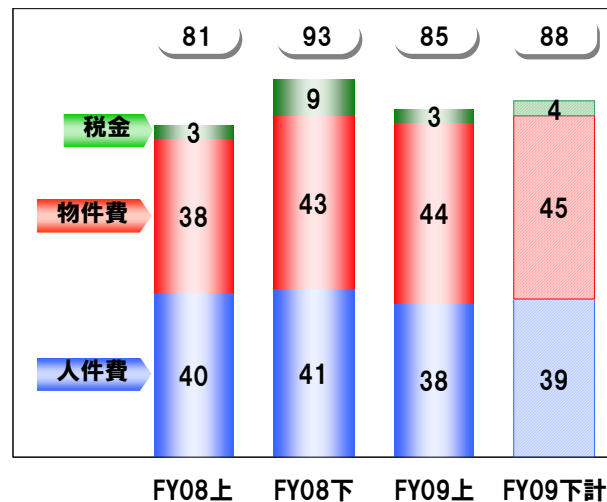
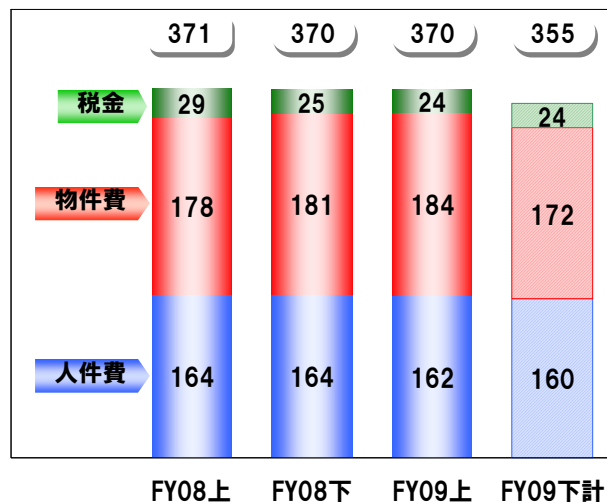
福岡銀行

熊本ファミリー銀行

親和銀行

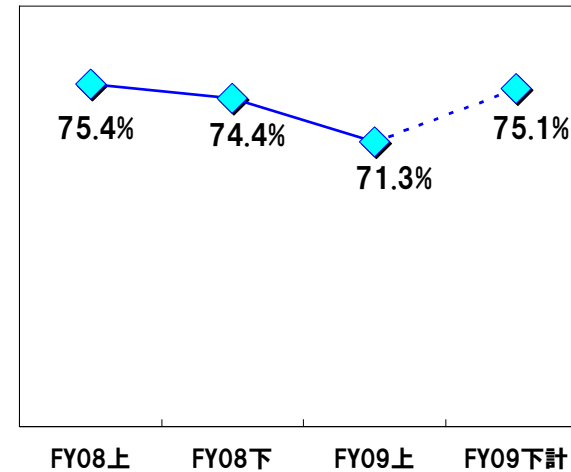
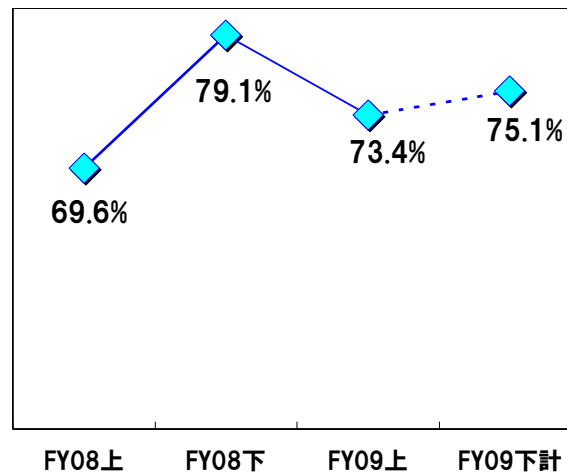
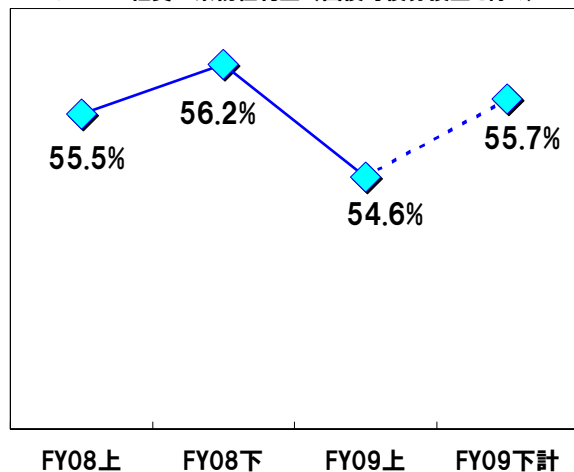
経費

(億円)



※コアOHR=経費÷業務粗利益（国債等債券損益を除く）

コアOHR



開示不良債権・信用コスト

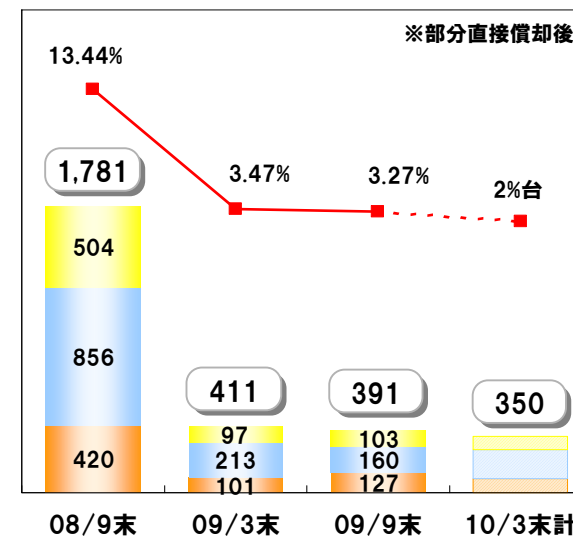
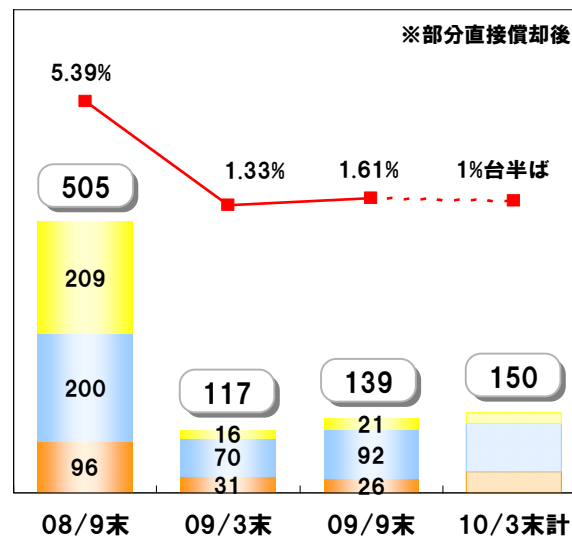
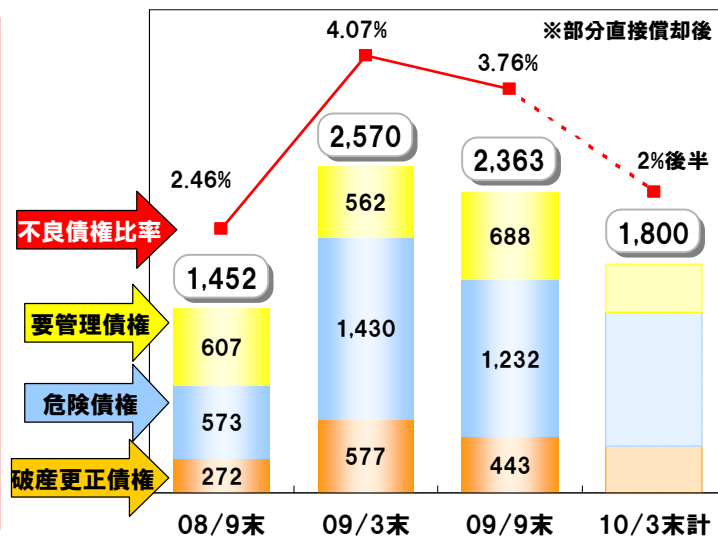
福岡銀行（単体）

熊本ファミリー銀行（単体）

親和銀行（単体）

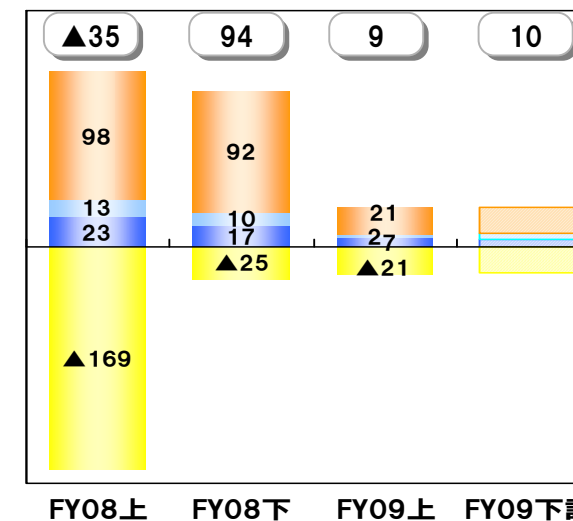
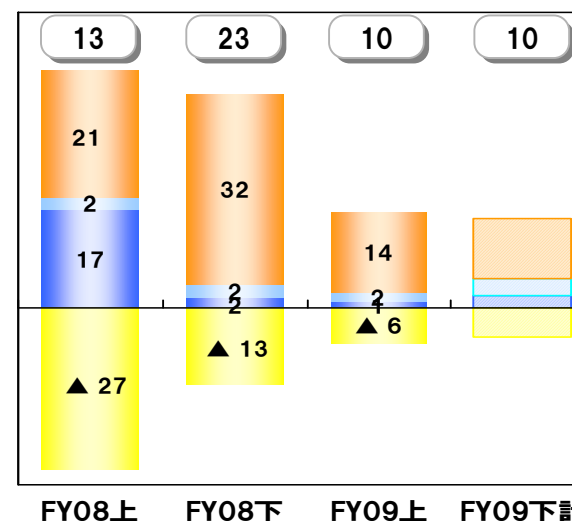
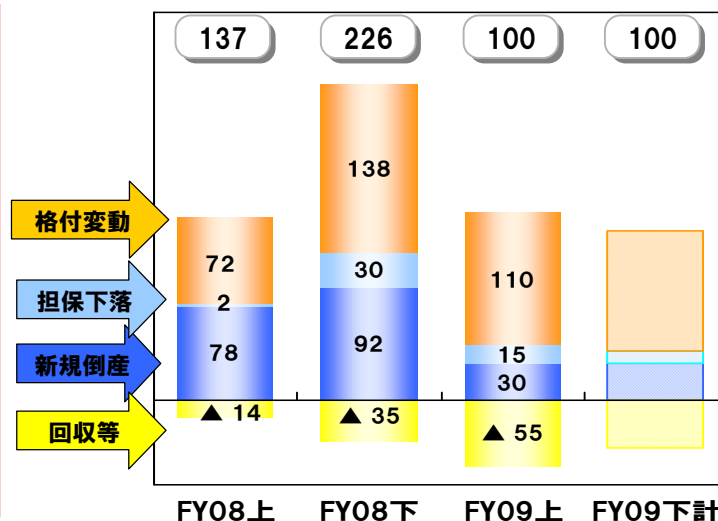
不良債権残高・比率

（億円）



信用コスト

（億円）



債務者区分遷移：福岡銀行（単体＋分割子会社）

債務者区分の移動状況（2009年3月末→2009年9月末）

（単位：億円）

09年3月末 債務者区分別残高	
破綻先	194
実質破綻先	383
破綻懸念先	1,430
要 注 意 先	要管理先 656
	要管理以外の 要注意先 8,512
正 常 先	51,925
合 計	63,100

→

→

→

→

→

→

09年9月末債務者区分（合計 62,904億円）						増減 (ハルク) (回収) (新規)
破綻先	実質 破綻先	破綻 懸念先	要注意先		正常先	
			要管理先	要管理 以外の 要注意先		
99	0	0	0	0	0	▲ 96
22	216	3	0	5	0	▲ 137
8	58	1,059	6	76	2	▲ 221
2	3	12	533	63	0	▲ 43
9	9	127	238	6,730	685	▲ 713
5	13	31	24	1,487	51,380	
144	298	1,232	800	8,361	52,068	▲ 1,210

※与信残高 = 貸出金 + 支払承諾 + 外国為替 + 未収利息 + 与信関連仮払金

債務者区分遷移：熊本ファミリー銀行（単体）

債務者区分の移動状況（2009年3月末→2009年9月末）

（単位：億円）

09年3月末 債務者区分別残高			09年9月末債務者区分（合計 8,666億円）						増減 (ハルク) (回収) (新規)	
			破綻先	実質破綻先	破綻懸念先	要注意先		正常先		
						要管理先	要管理以外の 要注意先			
破 綻 先		11	→	3	0	0	0	0	0	▲ 7
実質破綻先		21	→	0	12	0	0	0	0	▲ 8
破綻懸念先		70	→	0	2	57	0	2	1	▲ 8
要注意先	要管理先	19	→	0	0	1	13	3	0	▲ 2
	要管理以外の要注意先	1,535	→	1	5	28	9	1,373	43	▲ 76
正 常 先		7,149	→	0	3	5	3	219	6,881	
合 計		8,804		4	22	92	24	1,598	6,925	▲ 101

※与信残高 = 貸出金 + 支払承諾 + 外国為替 + 未収利息 + 与信関連仮払金

債務者区分遷移：親和銀行（単体）

債務者区分の移動状況（2009年3月末→2009年9月末）

（単位：億円）

09年3月末 債務者区分別残高		09年9月末債務者区分（合計11,958億円）						増減 （バルク） （回収） （新規）
		破綻先	実質破綻先	破綻懸念先	要注意先		正常先	
					要管理先	要管理以外の 要注意先		
破綻先		21	-	-	-	-	-	▲ 6
実質破綻先		80	51	0	-	1	1	▲ 26
破綻懸念先		213	13	128	0	3	1	▲ 31
要注意先	要管理先	136	-	4	112	9	-	▲ 10
	要管理以外の要注意先	1,568	5	21	35	1,300	125	▲ 81
正常先		9,830	2	7	7	159	9,917	
合計		11,848	70	160	154	1,472	10,044	▲ 154

※与信残高 = 貸出金 + 支払承諾 + 外国為替 + 未収利息 + 与信関連仮払金 + 銀行保証付私募債

引当・保全状況：福岡銀行（単体+分割子会社）

要注意先以下の引当・保全状況

●金融再生法開示債権の保全率：76.3%

2009年9月期

（ ）内は2009年3月末実績

（単位：億円）

債務者区分	残高 A	担保 保証 B	アンカバー C =A-B	引当金 D	債権額に対する		アンカバーに対する		保全率 $\frac{B+D}{A}$
					引当率 D/A	うち DCF先	引当率 D/C	うち DCF先	
破綻先	144	294	148	148	(37.5%)	—	(100%)	—	(100%)
実質破綻先	298				33.5%		100%		100%
破綻懸念先	1,232	606	626	431	(38.4%) 34.9%	(68.4%) 62.7%	(70.6%) 68.8%	(94.8%) 96.0%	(84.0%) 84.1%
要管理債権	688	154	534	169	(25.0%) 24.6%	(28.8%) 27.6%	(30.9%) 31.7%	(35.1%) 35.8%	(44.3%) 47.0%
開示債権合計	2,363	1,054	1,309	748	(35.3%) 31.7%	(50.6%) 42.8%	(62.5%) 57.2%	(66.1%) 59.5%	(78.9%) 76.3%
要管理債権以外 の要注意先債権	8,474	4,491	3,982	273	(2.8%) 3.2%	(13.4%) 16.7%	(5.7%) 6.9%	(21.4%) 25.4%	(54.0%) 56.2%
要注意先 合計	9,162	4,645	4,516	442	(4.2%) 4.8%	(18.1%) 20.9%	(8.2%) 9.8%	(26.4%) 29.8%	(53.4%) 55.5%
要注意先以下 の合計	10,837	5,546	5,291	1,022	(10.3%) 9.4%	(31.6%) 30.4%	(20.3%) 19.3%	(45.5%) 44.0%	(59.7%) 60.6%

引当・保全状況：熊本ファミリー銀行（単体）

要注意先以下の引当・保全状況

●金融再生法開示債権の保全率：83.7%

2009年9月期 （ ）内は2009年3月末実績

（単位：億円）

債務者区分	残高 A	担保 保証 B	アンカパー C =A-B	引当金 D	債権額に対する		アンカパーに対する		保全率 $\frac{B+D}{A}$
					引当率 D/A	うち DCF先	引当率 D/C	うち DCF先	
破綻先	4	22	4	4	(12.7%)	—	(100%)	—	(100%)
実質破綻先	22				17.1%		100%		100%
破綻懸念先	92	61	31	23	(26.5%)	(33.4%)	(73.4%)	(97.2%)	(90.4%)
					25.1%	49.8%	73.5%	94.9%	91.0%
要管理債権	21	2	19	4	(20.0%)	—	(22.7%)	—	(32.1%)
					20.7%	—	23.4%	—	32.1%
開示債権合計	139	85	55	32	(21.9%)	(33.4%)	(59.8%)	(97.2%)	(85.3%)
					22.9%	49.8%	58.5%	94.9%	83.7%
要管理債権以外 の要注意先債権	1,601	871	730	45	(2.9%)	(10.7%)	(6.4%)	(18.8%)	(57.2%)
					2.8%	8.8%	6.2%	16.9%	57.2%
要注意先 合計	1,622	874	749	49	(3.1%)	(10.7%)	(6.7%)	(18.8%)	(56.9%)
					3.0%	8.8%	6.6%	16.9%	56.9%
要注意先以下 の合計	1,741	956	785	77	(4.3%)	(18.6%)	(9.5%)	(37.8%)	(59.2%)
					4.4%	24.2%	9.8%	46.4%	59.3%

引当・保全状況：親和銀行（単体）

要注意先以下の引当・保全状況

●金融再生法開示債権の保全率：84.1%

2009年9月期 （ ）内は2009年3月末実績

（単位：億円）

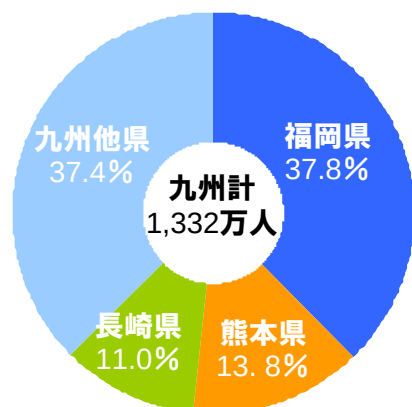
債務者区分	残高 A	担保 保証 B	アンカバー C =A-B	引当金 D	債権額に対する		アンカバーに対する		保全率 $\frac{B+D}{A}$
					引当率 D/A	うちDCF先	引当率 D/C	うちDCF先	
破綻先	57	57	71	71	(38.1%)	—	(100.0%)	—	(100.0%)
実質破綻先	70				55.5%	—	100%	—	100%
破綻懸念先	160	106	54	34	(28.5%)	(61.5%)	(74.4%)	(99.8%)	(90.2%)
					21.2%	—	63.0%	—	87.5%
要管理債権	103	26	77	35	(36.4%)	(45.8%)	(48.8%)	(52.5%)	(61.7%)
					33.8%	43.0%	45.3%	51.3%	59.1%
開示債権合計	391	189	202	140	(32.8%)	(54.3%)	(69.9%)	(74.1%)	(85.9%)
					35.7%	43.0%	69.2%	51.3%	84.1%
要管理債権以外の要注意先債権	1,523	859	664	133	(8.6%)	(34.6%)	(18.5%)	(47.1%)	(61.9%)
					8.7%	34.6%	20.1%	44.8%	65.1%
要注意先 合計	1,626	885	741	168	(10.2%)	(40.2%)	(21.2%)	(50.0%)	(61.9%)
					10.3%	38.9%	22.7%	48.2%	64.8%
要注意先以下の合計	1,914	1,048	866	273	(13.5%)	(48.2%)	(29.0%)	(65.7%)	(66.8%)
					14.3%	38.9%	31.5%	48.2%	69.0%

第四部

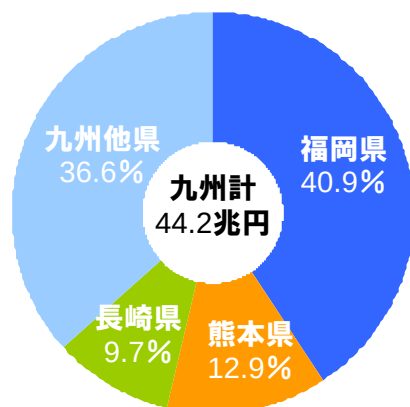
マクロ経済指標

九州のマクロポテンシャル

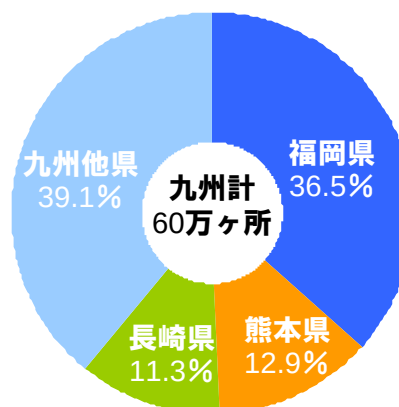
人口（2008年）



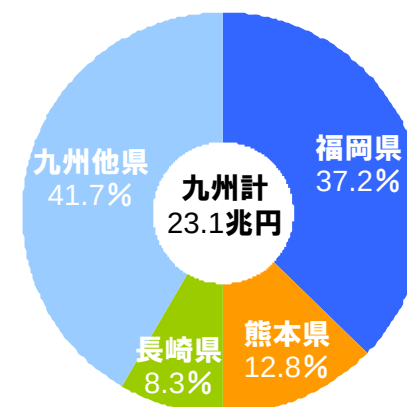
県内総生産（2006年度）



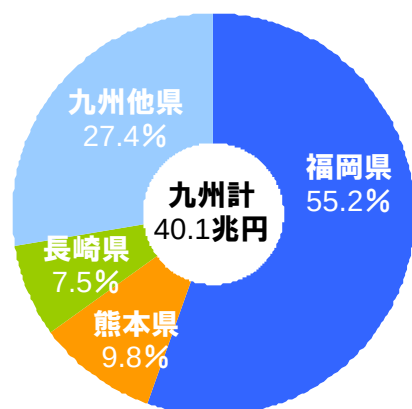
事業所数（2006年）



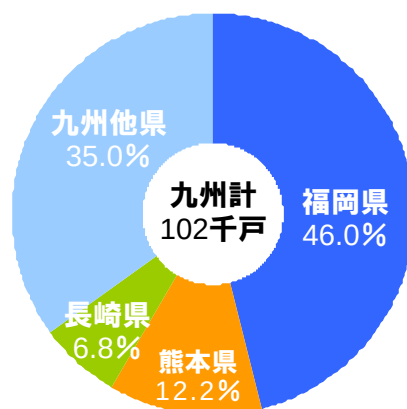
製造品出荷額（2007年）



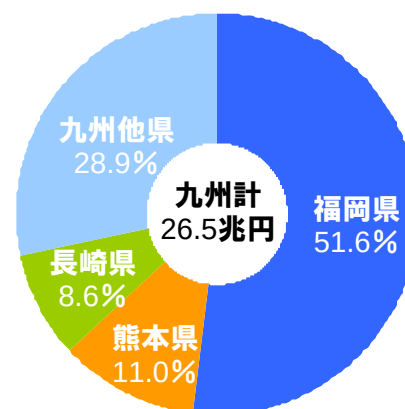
商業販売額（2007年）



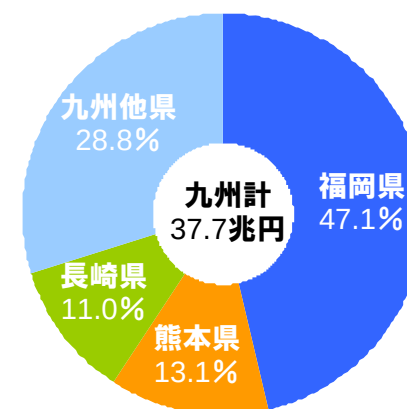
新設住宅着工数（2008年）



銀行貸出金末残（2009/9）



銀行預金末残（2009/9）



（出所：西日本新聞社（九州データブック2009）、国土交通省、経済産業省、日本銀行）

福岡・熊本・長崎の経済概況

■ 地元3県含め九州各県の景気は最悪期を脱し、低水準ではあるが、持ち直しの動きが見られる。

	全国 (10月・月例経済報告)		福岡県 (10月・県内経済の動向)		熊本県 (10月・金融経済概観)		長崎県 (10月・金融経済概況)	
基調判断	景気は持ち直してきているが自立性に乏しく依然として厳しい状況	→	—	—	—	—	—	—
生産動向	持ち直している	→	低水準ながら持ち直している。	→	低水準が続くも持ち直しの動きが広がる	→	一部持ち直しが見られる	→
設備投資	減少している	↓	前年度を下回る見通し	↓	前年を大幅に下回る	↓	一部前年を上回る	→
貿易	輸出は増加、輸入は持ち直している	→	輸出入とも前年を大幅に下回るも、輸出は持ち直しの動きが見られる	→	—	—	—	—
住宅投資	緩やかに減少している	↓	減少が続いている	↓	低調に推移している	↓	低調に推移している	↓
企業倒産	概ね横ばい	→	増加に歯止め	→	前年を下回る	→	前年を下回る	→
雇用情勢	悪化傾向が続き、極めて厳しい状況	↓	悪化が続き、厳しい状況	↓	総じて厳しいが、足許下げ止まりの兆し	→	引き続き厳しい状況	↓
個人消費	持ち直しの動きが続いている	→	弱い動きが続いている	↓	弱い動きが続いているが一部持ち直しの動きが見られる	→	総じて低調に推移している	↓

出所：内閣府

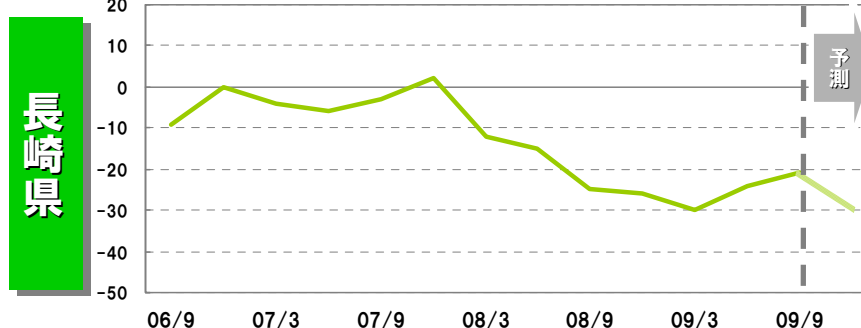
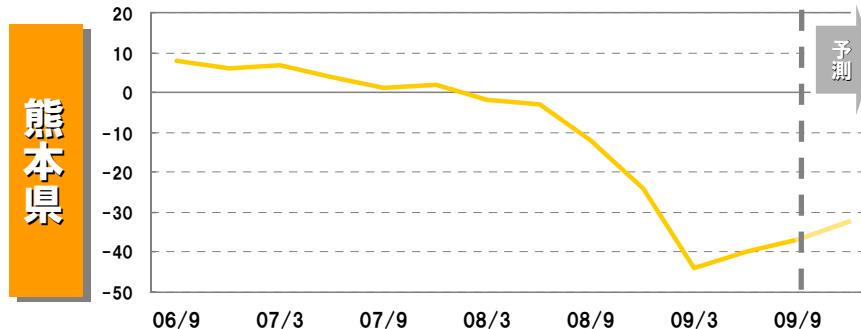
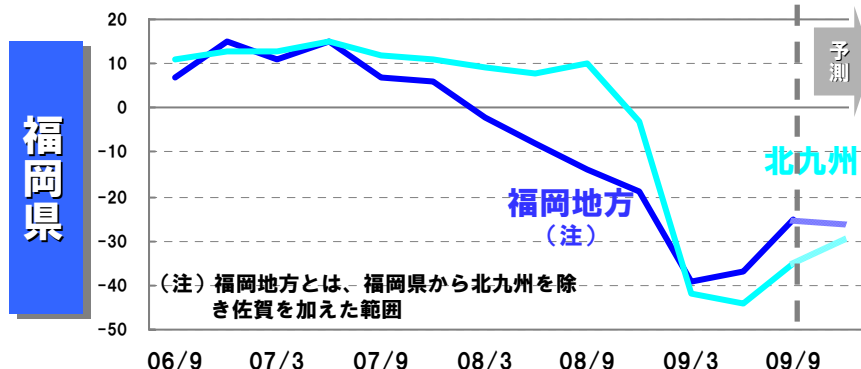
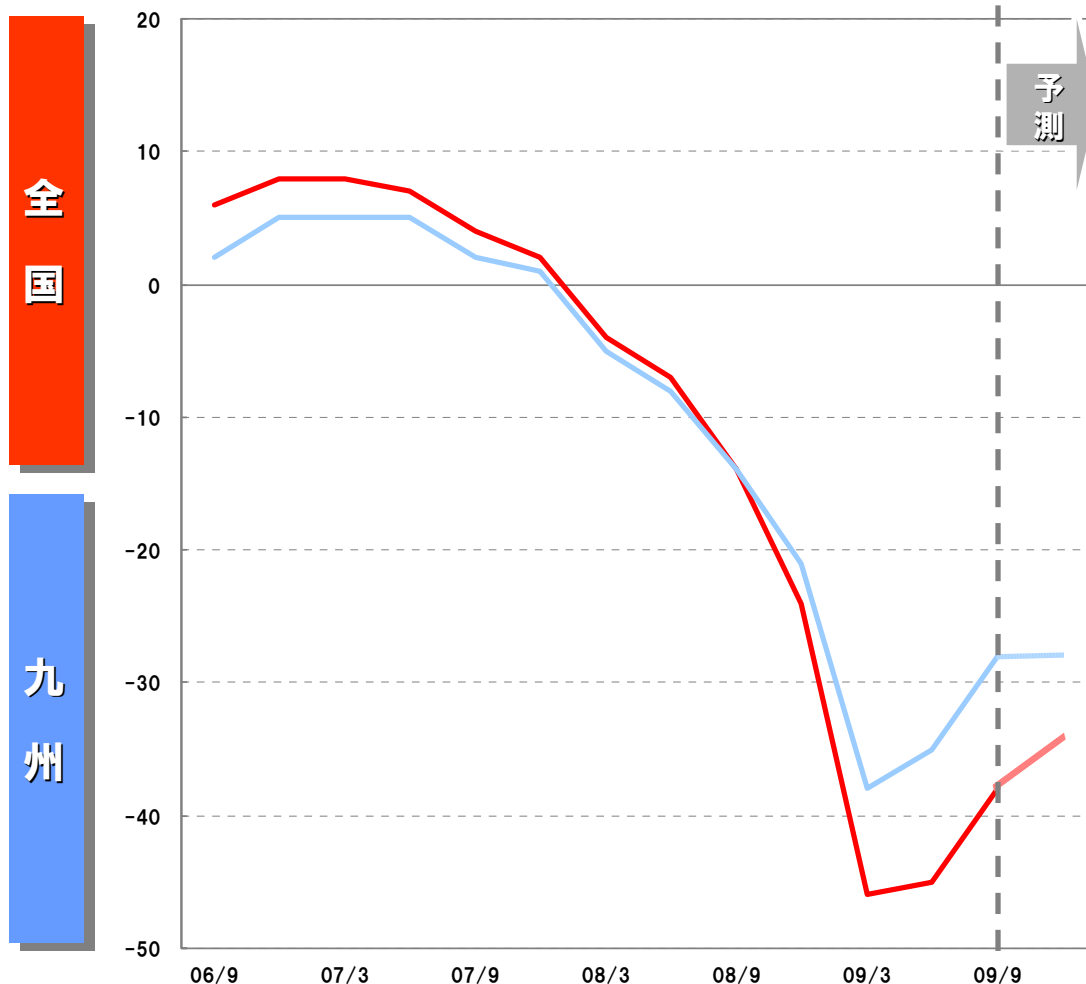
出所：ふくおかデータウェブ

出所：日本銀行 熊本支店

出所：日本銀行 長崎支店

- 全国および九州各地域の業況判断DIは在庫調整の一巡やアジアでの需要回復を反映して持ち直しに転じている。
- 設備投資や消費の厳しさが続いており、09/12予測は、まちまちの見通しであり依然として厳しい状況。

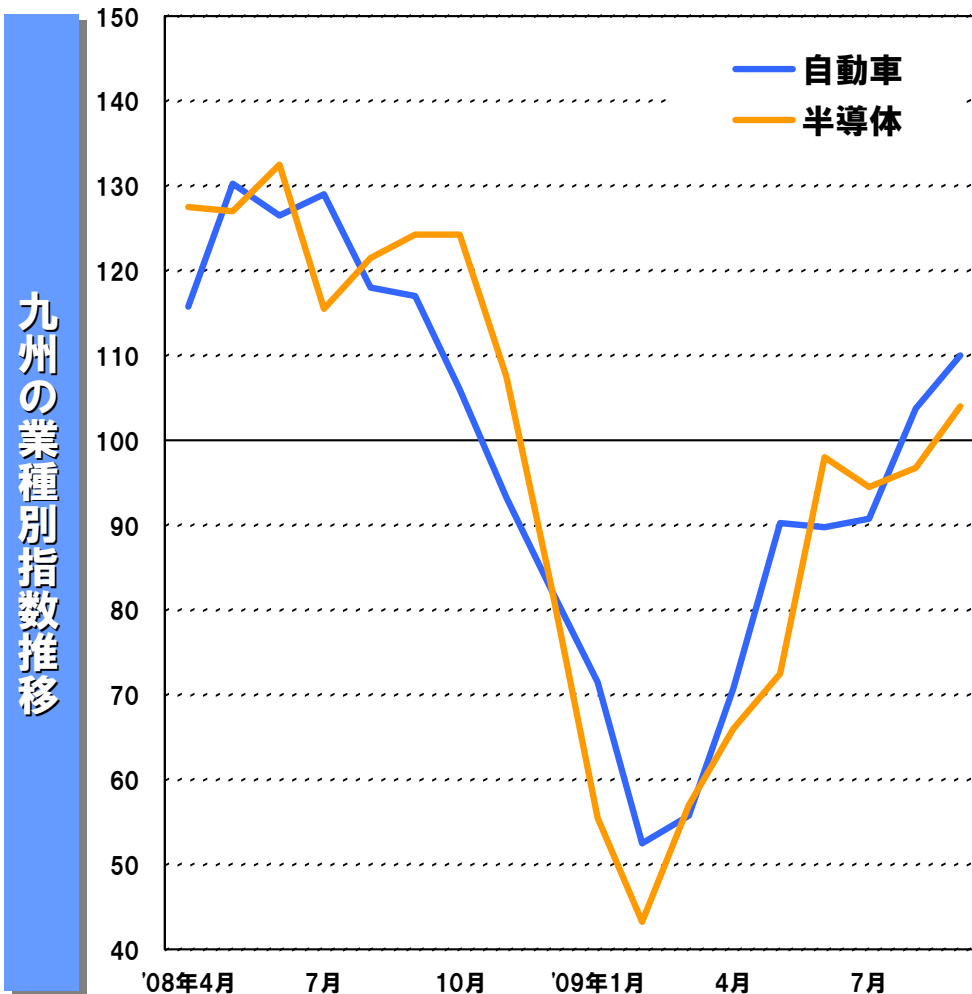
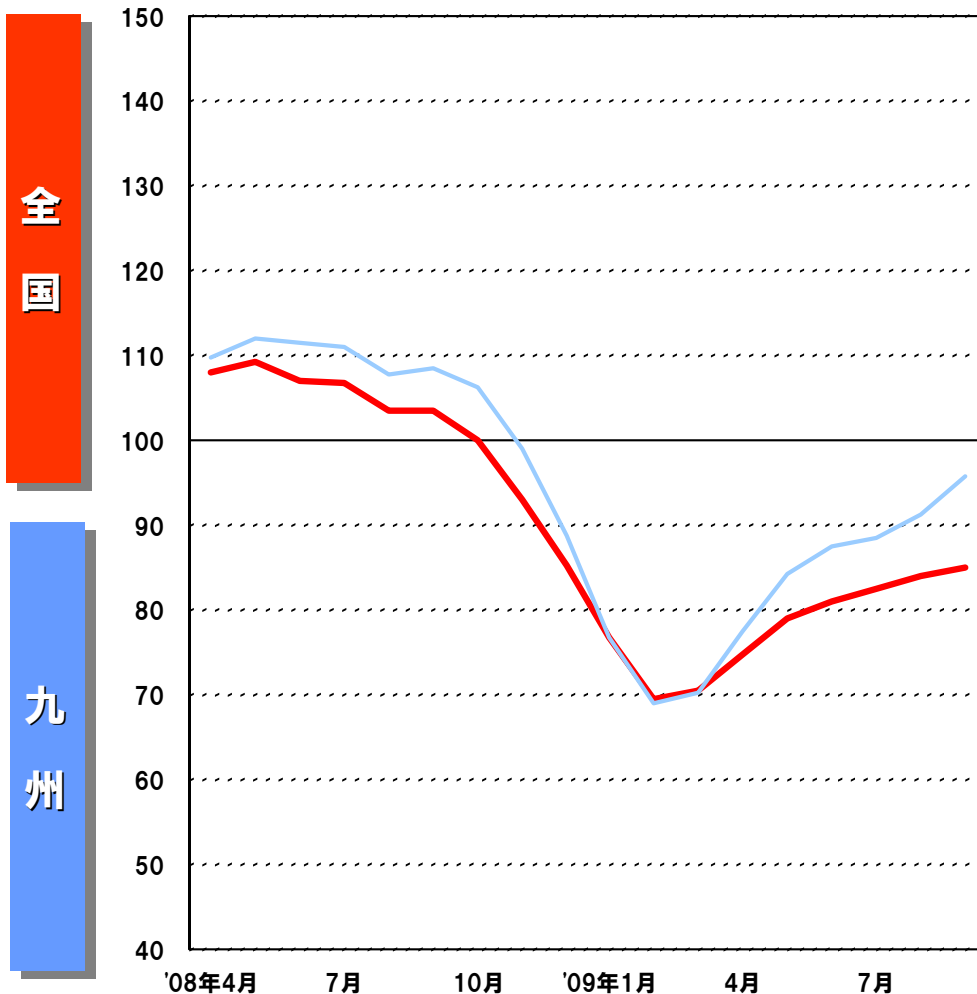
(業況判断DI：日銀短観)



鉦工業生産

- 鉦工業生産指数は、年初を底とし回復基調にあるがピーク比7割程度の回復に留まる。
- 自動車はエコカー減税効果、半導体はアジア需要の持ち直しもあり生産水準は回復基調にある。

(鉦工業生産指数 2005年=100)



- 平成21年地価調査によると、厳しい景気を反映して全国平均で下落となり、住宅地・商業地を含む全用途で前回よりも下落幅が拡大。
- 九州各県とも前年比マイナスが拡大。

<国土交通省：平成21年都道府県地価調査概括>

平成20年7月以降の地価は、厳しい景気を反映して全国平均で下落となり、住宅地・商業地を含む全用途で前回よりも下落幅が拡大した。

三大都市圏においては、前回まで全用途平均で3年連続して上昇を示していたが、今回下落に転じた。前回上昇を示した中心部を含むほぼ全ての地点で下落となり、住宅地・商業地を含むほとんどの用途で地方圏を上回る下落を示した。

なお、地価公示との共通点で半期ごとの地価動向を見ると今年に入り景気持ち直しへの期待、在庫・価格調整の進展等を背景に下落幅が縮小した地点が見られた。

(国土交通省 2009年9月18日発表)

基準地価変動率

(単位：%)

	住宅地			商業地		
	08年	09年	増減	08年	09年	増減
全国	▲ 1.2	▲ 4.0	▲ 2.8	▲ 0.8	▲ 5.9	▲ 5.1
東京圏	1.6	▲ 6.5	▲ 8.1	4.0	▲ 8.9	▲ 12.9
3大都市圏	1.4	▲ 5.6	▲ 7.0	3.3	▲ 8.2	▲ 11.5
福岡	▲ 1.9	▲ 3.3	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 7.4	▲ 5.7
佐賀	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 3.4	▲ 1.0
長崎	▲ 3.3	▲ 4.1	▲ 0.8	▲ 3.3	▲ 4.6	▲ 1.3
熊本	▲ 3.2	▲ 3.5	▲ 0.3	▲ 4.0	▲ 5.2	▲ 1.2
大分	▲ 2.8	▲ 3.8	▲ 1.0	▲ 3.4	▲ 5.0	▲ 1.6
宮崎	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 0.8
鹿児島	▲ 1.9	▲ 2.9	▲ 1.0	▲ 3.1	▲ 4.4	▲ 1.3
山口	▲ 2.8	▲ 4.9	▲ 2.1	▲ 3.8	▲ 6.3	▲ 2.5

福岡県内主要都市基準地価変動率

	住宅地		商業地	
	08年	09年	08年	09年
福岡市	0.3	▲ 3.4	4.5	▲ 15.9
北九州市	▲ 3.0	▲ 3.7	▲ 3.9	▲ 4.8

熊本県内主要都市基準地価変動率

	住宅地		商業地	
	08年	09年	08年	09年
熊本市	▲ 2.5	▲ 2.9	▲ 0.5	▲ 3.7
八代市	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 6.7	▲ 5.6

長崎県内主要都市基準地価変動率

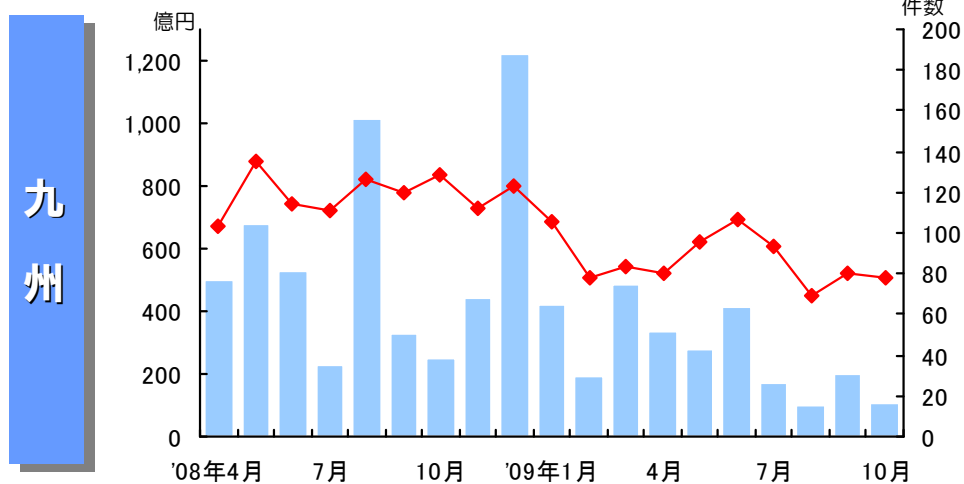
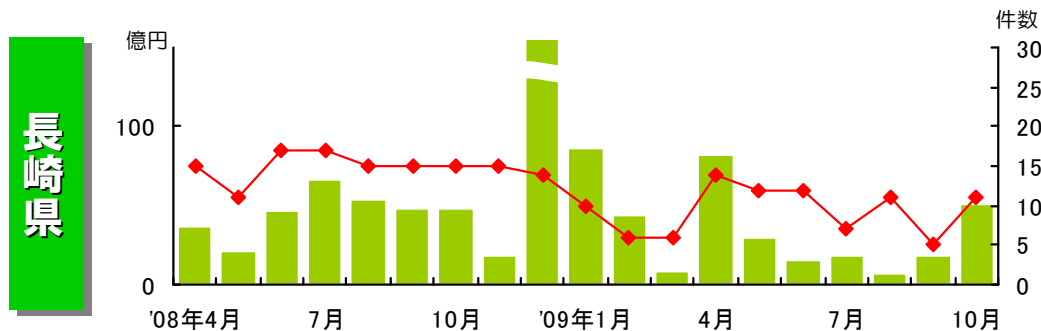
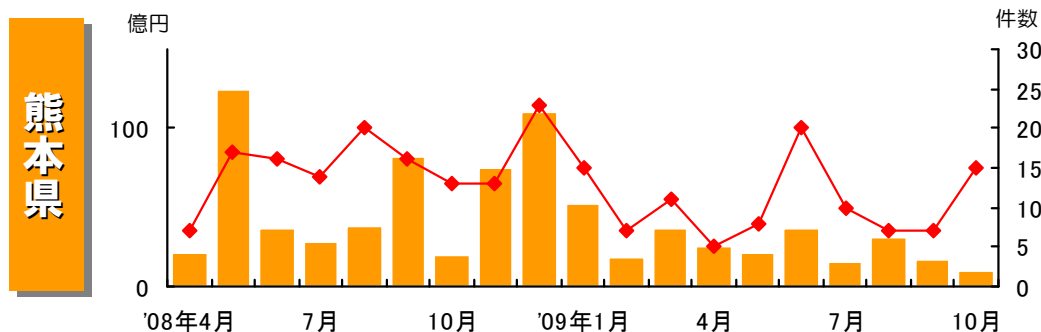
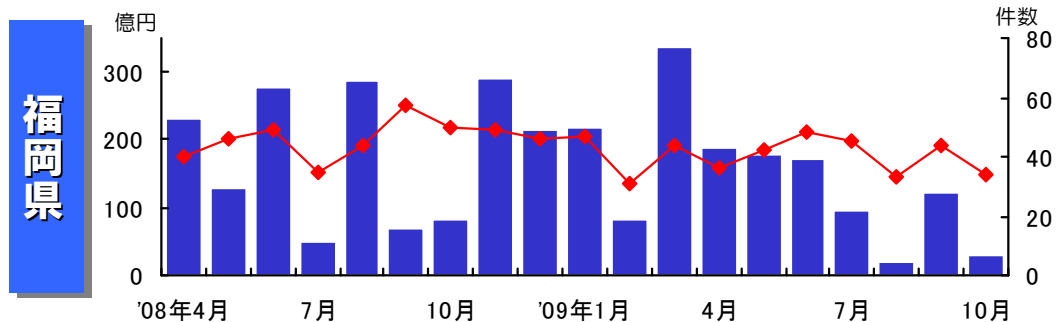
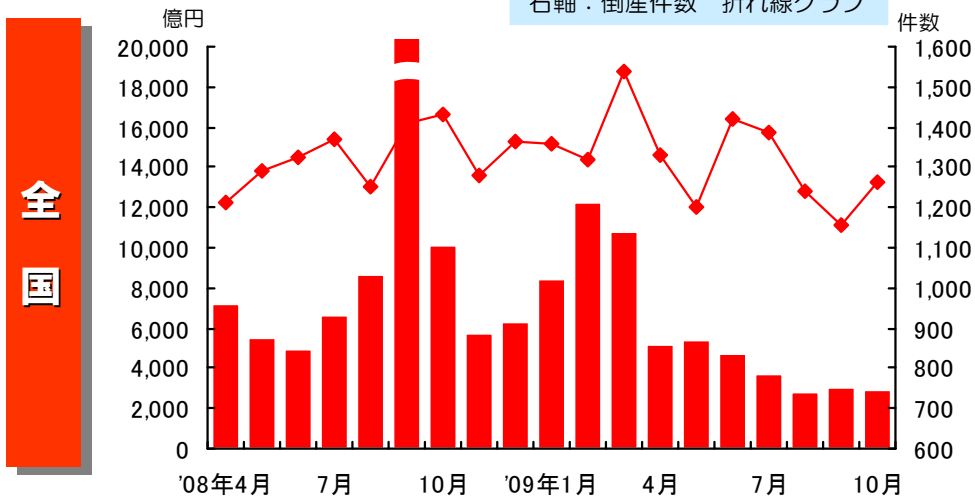
	住宅地		商業地	
	08年	09年	08年	09年
長崎市	▲ 2.7	▲ 4.2	▲ 0.3	▲ 3.2
佐世保市	▲ 4.8	▲ 5.0	▲ 4.1	▲ 4.5

企業倒産

■ 企業倒産件数・負債総額は、足許では緊急保証制度の効果もあり比較的落ち着いた状況。

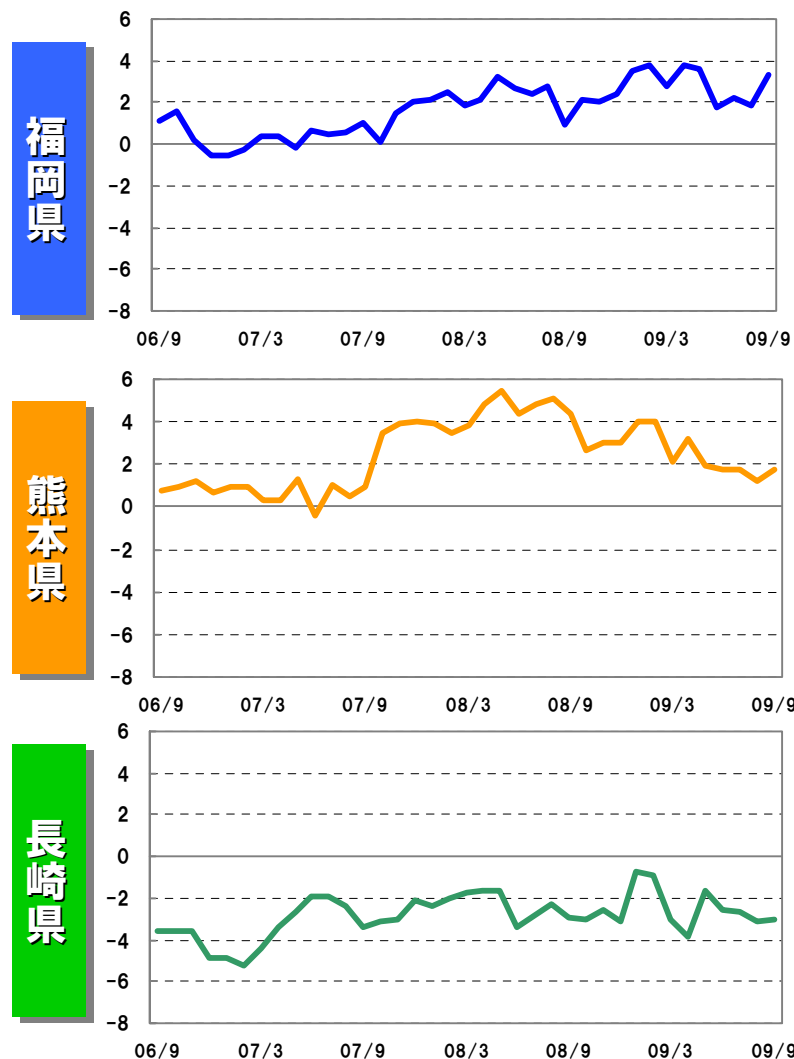
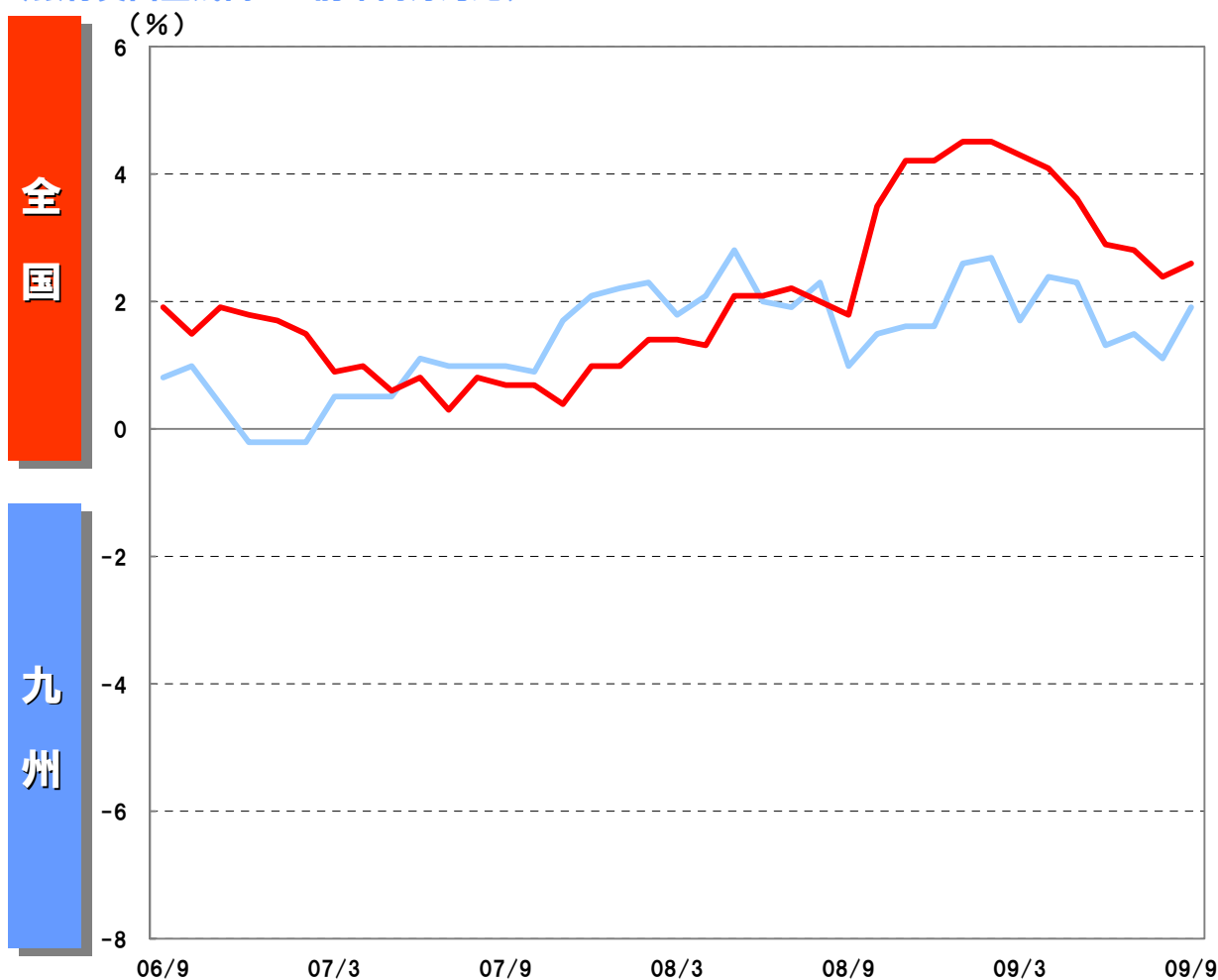
（倒産件数・負債総額推移）

左軸：負債総額 棒グラフ
右軸：倒産件数 折れ線グラフ



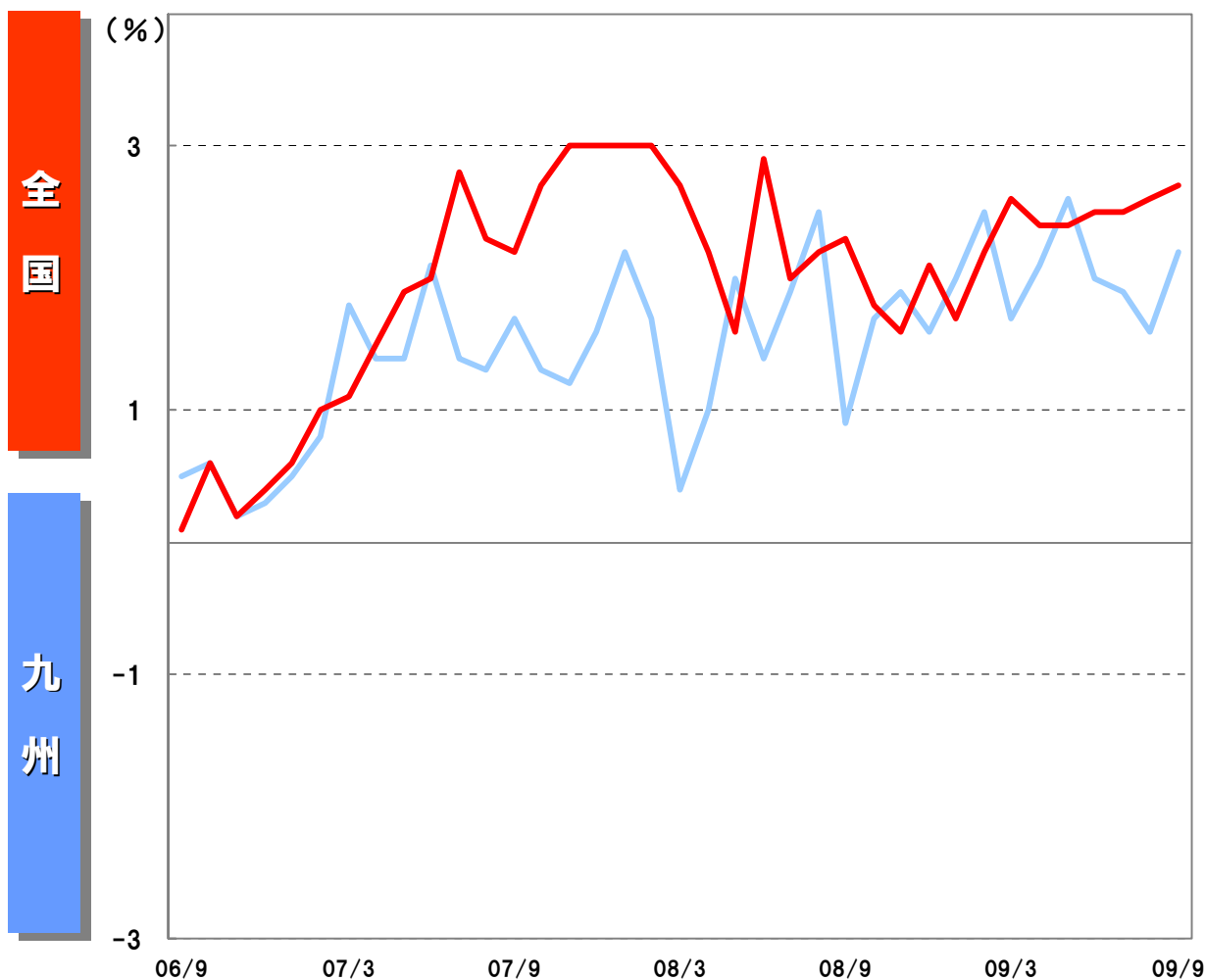
- 貸出金は、福岡・熊本は全国と同様、前年同月比プラスにて推移。長崎はマイナス傾向が継続。

(銀行貸出金残高 : 前年同月対比)

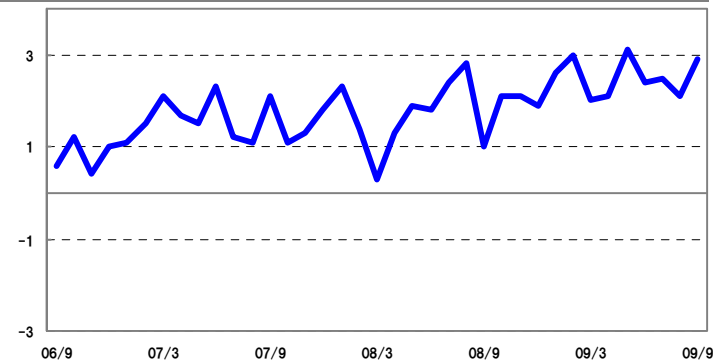


- 預金も、福岡・熊本は概ね全国と同様にプラス推移。長崎も前年度後半から年率プラスにて推移。

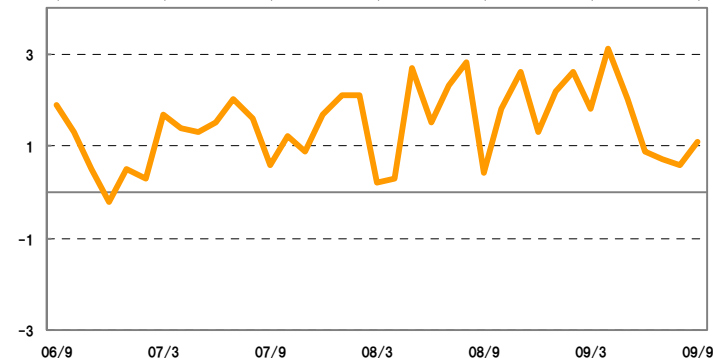
(銀行預金残高 : 前年同月対比)



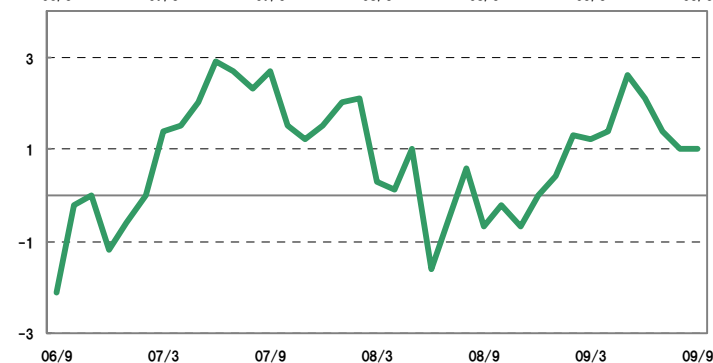
福岡県



熊本県



長崎県



主な経済指標 (1)

項目 年月	鉱工業生産指数 (総合) (福岡県・熊本県 2005年=100、長崎県 2000年=100)						新設住宅着工戸数 (合計)						大型小売店販売額						有効求人倍率		
	福岡県		熊本県		長崎県		福岡県		熊本県		長崎県		福岡県		熊本県		長崎県		福岡県	熊本県	長崎県
	季調値	前年比 (%)	季調値	前年比 (%)	季調値	前年比 (%)	戸	前年比 (%)	戸	前年比 (%)	戸	前年比 (%)	百万円	前年比 (%)	百万円	前年比 (%)	百万円	前年比 (%)	倍	倍	倍
2006年	102.6	2.6	109.6	9.6	104.0	8.3	58,952	8.4	14,805	5.5	8,940	▲ 12.6	709,923	▲ 1.8	188,840	▲ 0.4	133,933	▲ 4.2	0.85	0.81	0.60
2007年	102.4	▲ 0.2	109.3	▲ 0.3	105.9	1.8	45,066	▲ 23.6	13,286	▲ 10.3	6,901	▲ 22.8	716,699	1.0	187,676	▲ 0.6	130,307	▲ 2.7	0.85	0.82	0.62
2008年	102.7	0.3	103.6	▲ 5.3	118.5	11.9	47,139	4.6	12,542	▲ 5.6	6,942	0.6	700,451	▲ 2.3	184,134	▲ 1.9	124,827	▲ 4.2	0.63	0.63	0.57
2008.7	110.7	10.3	102.1	▲ 2.5	122.1	14.0	4,809	71.1	993	1.3	457	▲ 23.7	66,792	1.8	17,330	0.4	11,882	▲ 1.3	0.63	0.63	0.56
8	102.7	▲ 4.9	102.0	▲ 2.7	126.6	17.6	4,492	84.4	1,268	46.9	609	25.1	55,357	▲ 0.9	14,706	▲ 2.3	10,408	▲ 5.2	0.61	0.61	0.57
9	102.0	0.1	102.6	▲ 1.3	125.4	19.5	4,076	83.0	1,021	▲ 4.9	626	▲ 7.1	50,624	▲ 3.0	12,747	▲ 2.5	8,931	▲ 6.1	0.60	0.59	0.56
10	97.0	▲ 9.4	99.6	▲ 7.6	126.3	20.9	3,526	29.0	1,245	39.4	703	66.2	55,165	▲ 2.3	14,444	1.2	9,371	▲ 5.9	0.58	0.56	0.55
11	89.3	▲ 16.8	97.1	▲ 12.6	108.5	▲ 2.9	3,153	7.6	1,164	2.2	692	3.6	58,411	▲ 2.5	15,006	▲ 1.4	10,226	▲ 3.9	0.57	0.52	0.53
12	86.4	▲ 18.7	93.0	▲ 11.3	108.0	▲ 5.1	3,405	▲ 3.8	795	▲ 23.1	560	▲ 3.3	76,361	▲ 4.6	20,683	▲ 4.2	12,995	▲ 7.4	0.54	0.49	0.52
2009.1	74.8	▲ 29.5	82.6	▲ 23.2	85.1	▲ 28.7	2,678	▲ 32.0	771	▲ 37.9	472	▲ 7.8	60,176	▲ 4.1	16,524	▲ 3.0	11,241	▲ 4.3	0.53	0.44	0.48
2	64.8	▲ 41.4	75.8	▲ 31.9	81.2	▲ 36.6	2,866	▲ 7.1	825	▲ 14.3	505	▲ 8.0	48,000	▲ 5.7	12,200	▲ 10.0	8,600	▲ 7.8	0.49	0.41	0.44
3	70.4	▲ 34.2	71.3	▲ 34.2	71.4	▲ 29.1	2,529	▲ 22.2	819	11.0	292	▲ 47.7	54,171	▲ 7.4	14,319	▲ 5.7	9,423	▲ 7.4	0.47	0.40	0.41
4	72.4	▲ 32.2	77.3	▲ 29.2	81.4	▲ 33.7	2,264	▲ 43.8	816	▲ 17.9	465	▲ 10.2	52,740	▲ 4.6	13,614	▲ 6.6	9,455	▲ 4.6	0.44	0.36	0.41
5	79.6	▲ 28.2	76.8	▲ 30.0	91.4	▲ 24.9	2,367	▲ 53.9	650	▲ 38.4	424	5.7	54,205	▲ 4.3	14,120	▲ 4.7	9,635	▲ 4.8	0.41	0.35	0.41
6	80.0	▲ 24.1	78.4	▲ 24.2	109.8	▲ 8.7	2,439	▲ 42.5	1,087	2.3	511	▲ 32.5	51,505	▲ 4.0	13,275	▲ 5.6	9,216	▲ 5.3	0.39	0.36	0.41
7	81.4	▲ 24.9	80.3	▲ 21.3	112.6	▲ 7.8	2,276	▲ 52.7	925	▲ 6.8	361	▲ 21.0	61,265	▲ 8.3	15,883	▲ 8.4	10,982	▲ 7.6	0.38	0.35	0.39
8	84.7	▲ 17.8	81.3	▲ 20.3	121.7	▲ 3.9	1,938	▲ 56.9	750	▲ 40.9	373	▲ 38.8	53,692	▲ 3.0	13,797	▲ 6.2	9,821	▲ 5.6	0.38	0.36	0.39
9							2,078	▲ 49.0	756	▲ 26.0	437	▲ 30.2	49,443	▲ 2.3	12,421	▲ 2.6	8,480	▲ 5.0	0.39	0.37	0.40
出所	福岡県調査統計課・熊本県統計課・長崎県統計課						国土交通省						九州産業経済局						厚生労働省		

主な経済指標 (2)

項目 年月	倒産件数						貸出金残高						預金残高					
	福岡県		熊本県		長崎県		福岡県		熊本県		長崎県		福岡県		熊本県		長崎県	
	件	前年比 (%)	件	前年比 (%)	件	前年比 (%)	億円	前年比 (%)	億円	前年比 (%)	億円	前年比 (%)	億円	前年比 (%)	億円	前年比 (%)	億円	前年比 (%)
2006年	502	4.6	127	▲ 2.3	125	7.8	131,749	▲ 0.5	27,575	0.7	24,989	▲ 4.9	167,812	1.0	47,162	▲ 0.2	40,336	▲ 1.2
2007年	504	0.4	139	9.4	148	18.4	134,357	2.0	28,666	4.0	24,456	▲ 2.1	170,787	1.8	47,976	1.7	40,923	1.5
2008年	545	8.1	179	28.8	178	20.3	137,598	2.4	29,535	3.0	23,693	▲ 3.1	174,098	1.9	48,615	1.3	40,931	0.0
2008.7	35	▲ 27.1	14	75.0	17	13.3	134,699	2.4	28,735	4.8	23,905	▲ 2.8	171,812	2.4	48,508	2.3	41,079	▲ 0.5
8	44	18.9	20	53.8	15	▲ 21.1	134,982	2.8	28,843	5.1	23,973	▲ 2.3	172,509	2.8	48,670	2.8	41,278	0.6
9	57	23.9	16	45.5	15	15.4	133,772	0.9	28,914	4.4	23,686	▲ 2.9	170,756	1.0	48,168	0.4	40,619	▲ 0.7
10	50	13.6	13	30.0	15	▲ 21.1	133,939	2.1	28,769	2.7	23,514	▲ 3.0	171,011	2.1	47,998	1.8	40,441	▲ 0.2
11	49	4.3	13	▲ 7.1	15	36.4	135,213	2.0	29,074	3.0	23,565	▲ 2.6	172,075	2.1	48,254	2.6	40,770	▲ 0.7
12	46	17.9	23	109.1	14	27.3	137,598	2.4	29,535	3.0	23,693	▲ 3.1	174,098	1.9	48,615	1.3	40,931	0.0
2009.1	47	27.0	15	50.0	10	▲ 16.7	137,893	3.5	29,400	4.0	23,985	▲ 0.7	174,047	2.6	48,231	2.2	40,635	0.4
2	31	▲ 3.1	7	▲ 53.3	6	▲ 57.1	139,537	3.8	29,336	4.0	24,109	▲ 0.9	174,802	3.0	48,420	2.6	41,074	1.3
3	44	▲ 26.7	11	▲ 26.7	6	▲ 66.7	138,830	2.8	29,490	2.1	24,137	▲ 3.0	173,123	2.0	47,989	1.8	40,815	1.2
4	36	▲ 10.0	5	▲ 28.6	14	▲ 6.7	139,053	3.8	29,147	3.2	23,256	▲ 3.9	176,984	2.1	49,228	3.1	41,521	1.4
5	42	▲ 8.7	8	▲ 52.9	12	9.1	139,664	3.6	29,249	1.9	23,765	▲ 1.6	177,992	3.1	49,377	2.0	42,507	2.6
6	48	▲ 2.0	20	25.0	12	▲ 29.4	136,965	1.8	29,144	1.8	23,178	▲ 2.6	177,869	2.4	49,668	0.9	42,231	2.1
7	45	28.6	10	▲ 28.6	7	▲ 58.8	137,635	2.2	29,258	1.8	23,255	▲ 2.7	176,098	2.5	48,858	0.7	41,651	1.4
8	33	▲ 25.0	7	▲ 65.0	11	▲ 26.7	137,549	1.9	29,193	1.2	23,239	▲ 3.1	176,063	2.1	48,978	0.6	41,697	1.0
9	44	▲ 22.8	7	▲ 56.3	5	▲ 66.7	138,182	3.3	29,448	1.8	22,967	▲ 3.0	175,654	2.9	48,713	1.1	41,024	1.0
10	34	▲ 32.0	15	15.4	11	▲ 26.7												
出所	東京商工リサーチ						日本銀行						日本銀行					

本日の会社説明会に関するご照会先

株式会社 ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部

- 電 話 0 9 2 - 7 2 3 - 2 5 0 2
- F A X 0 9 2 - 7 2 1 - 5 7 9 8
- E-mail ffg-ir@fukuoka-fg.com
- H P <http://www.fukuoka-fg.com>
- 担当者 牛島、藤井、高着、溝江

本日は、弊社会社説明会にご参加いただきましてありがとうございます。

本日配布いたしました資料に記述されている将来の業績予想等につきましては、経営環境の変化等に伴い、予想あるいは目標対比変化し得ることにご留意ください。

なお、本資料の全部又は一部を当社の承諾なしに公表又は第三者に伝達することはできませんのでご注意下さい。